# 伊都キャンパスの生活状況等に関するアンケート結果

平成２０年３月

九州大学新キャンパス計画専門委員会

福利厚生施設ワーキンググループ

# 目　次 …… 1

１．まえがき …… 4
２．伊都キャンパスの生活状況等に関する意識調査 …… 5
**〈フェイスシート〉**
１．所属 …… 7
２．学年 …… 8
３．性別 …… 8
４．留学生 …… 8
**〈現在の状況〉**
５．現在の住所 …… 9
５－１　学年とのクロス集計 ……１０
５－２　主に学んでいるキャンパスとのクロス集計 ……１１
６．現在の住居……１２
６－１　性別とのクロス集計 ……１３
６－２　主に学んでいるキャンパスとのクロス集計 ……１４
６－３　現在の住所とのクロス集計 ……１５
７．主に学んでいるキャンパスまでの主な通学方法 ……１６
７－１　性別とのクロス集計 ……１７
７－２　留学生とのクロス集計 ……１８
７－３　主に学んでいるキャンパスとのクロス集計 ……１９
７－４　現在の住所とのクロス集計 ……２１
７－５　自宅から大学までの通学方法順 ……２３
８．西鉄バスを利用する場合の主なバス停・時間帯 ……２５
８－１　伊都キャンパスへの利用時間帯 ……２５
８－２　伊都キャンパスからの利用時間帯 ……２６
９．通学時間 ……２６
９－１　主に学んでいるキャンパスとのクロス集計 ……２７
９－２　現在の住所とのクロス集計 ……２８
１０．１ヶ月の部屋代 ……３０
１０－１　留学生とのクロス集計 ……３０
１０－２　現在の住所とのクロス集計 ……３１
１０－３　現在の住居とのクロス集計 ……３３
１０－４　主に学んでいるキャンパスとのクロス集計 ……３４
１１．現在の住居を探した方法 ……３５
**〈キャンパス移転に伴う転居，予定について〉**
１２．伊都キャンパス移転に伴う転居 ……３６
１２－１　現在の住所とのクロス集計 ……３６
１２－２　現在の住居とのクロス集計 ……３７
１２－３　主に学んでいるキャンパスとのクロス集計 ……３８

１２－４　主に学んでいるキャンパスまでの通学方法とのクロス集計３９
１２－５　１ヶ月の部屋代とのクロス集計　……４０

１３．転居希望エリア　……４１
１４．転居した又は転居を予定している時期　……４２
**〈学生寄宿舎ドミトリーＩへの入居について〉**
１５．ドミトリーＩへの入居申請の有無　……４３
１５－１　学年とのクロス集計　……４３
１５－２　性別とのクロス集計　……４４
１５－３　留学生とのクロス集計　……４５
１５－４　現在の住居とのクロス集計　……４５
１５－５　１ヶ月の部屋代とのクロス集計　……４６
１５－６　伊都キャンパス移転に伴う転居とのクロス集計　……４７
１６．入居を申請した理由　……４８
１７．入居を申請しなかった理由　……４８
**〈キャンパスでの生活について〉**
１８．主に学んでいるキャンパス　……５０
１８－１　学年とのクロス集計　……５０
１９．主に学んでいるキャンパス以外の
キャンパスでの授業（研究）等の受講　……５１
１９－１　主に学んでいるキャンパスとのクロス集計　……５１
２０．主に学んでいるキャンパス以外で
授業等を受けているキャンパス……５２
２１．主に学んでいるキャンパス以外の
キャンパスへの主な通学方法……５３
２２．学内の駐車場が有料化された場合の月額　……５４
２２－１　主に学んでいるキャンパスとのクロス集計　……５５
２３．キャンパスでの食事　……５６
２３－１　性別とのクロス集計　……５６
２３－２　留学生とのクロス集計　……５７
２３－３　主に学んでいるキャンパスとのクロス集計　……５７
２４．大学内の施設等で利用している食事の区分　……５８
２５．課外活動サークルへの所属　……５９
２５－１　学年とのクロス集計　……５９
２５－２　性別とのクロス集計　……６０
２５－３　留学生とのクロス集計　……６０
２５－４　主に学んでいるキャンパスとのクロス集計　……６１
２６．所属する課外活動サークルの区分　……６２
２７．課外活動サークルの活動場所　……６２
２７－１　主に学んでいるキャンパスとのクロス集計　……６３

２８．課外活動サークルの活動施設 ……６４
２９．課外活動サークルの活動回数 ……６５
３０．アルバイトの有無 ……６５
３０－１　主に学んでいるキャンパスとのクロス集計 ……６６
３０－２　現在の住所とのクロス集計 ……６６
３１．アルバイトの週あたりの回数 ……６８
３２．アルバイトをしている場所 ……６８
３３．キャンパスでの生活に満足 ……６９
３３－１　性別とのクロス集計……６９
３３－２　留学生とのクロス集計……７０
３３－３　主に学んでいるキャンパスとのクロス集計……７１
自由記述 ……７２
１　移転（施設・建物）に関して ……７２
２　生活支援（学生寄宿舎・食堂・売店等）に関して ……７４
３　課外活動・アルバイトに関して ……７５
４　伊都キャンパス周辺の地元まちづくりへの要望又は地元との連携等７６
**〈自由記述への回答〉**……７８

## 1. まえがき

九州大学は，平成１８年年１０月に工学部の第２陣が移転し，第Ｉステージが終了しました。

第Ｉステージの移転を終えた学生の新キャンパスライフの状況等を調査するとともに，学生の意向等を把握するため，今回のアンケートを実施しました。

調査に快く協力してくれた学生の皆さんに感謝するとともに，これらの結果が，今後の伊都キャンパスへの移転に反映されれば幸いです。

平成２０年３月
九州大学新キャンパス計画専門委員会
福利厚生ワーキンググループ

## 2. 伊都キャンパスの生活状況等に関する意識調査

○アンケート概要

◆調査対象

平成１９年１１月現在，九州大学の工学部，工学府及びシステム情報科学府に在籍する学生を対象とした。

◆調査期間

平成１９年１２月１０日（月）～平成１９年１２月２７日（木）

◆調査方法

無記名によるアンケート調査。工学部，工学府及びシステム情報科学府の学生を対象として各学部事務部（全学教育事務室を含む。）からアンケート用紙を配付し，回収した。

調査・集計にあたり，関係授業担当教員及び新キャンパス計画推進室の協力を得た。

◆回収状況

対象者数　5,180 人　　回 収 数　943 人（回収率 18.2%）

◆アンケートの内容

○所属・身分等に関する質問

１．所属
２．学年
３．性別
４．留学生

○現在の状況に関する質問

５．現在の住所
６．現在の住居
７．現住所から主に学んでいるキャンパスまでの主な通学方法・順
８．西鉄バスを利用する場合の主なバス停・時間帯
９．通学時間
１０．１ヶ月の部屋代
１１．現在の住居を探した方法

○キャンパス移転に伴う転居等に関する質問

１２．伊都キャンパス移転に伴う転居
１３．転居を希望するエリア
１４．転居した又は転居を予定している時期

○学生寄宿舎ドミトリーⅠに関する質問

１５．ドミトリーＩへの入居申請の有無
１６．入居を申請した理由
１７．入居を申請しなかった理由

〇キャンパスでの生活に関する質問
１８．主に学んでいるキャンパス
１９．主に学んでいるキャンパス以外のキャンパスでの授業（研究）等の受講
２０．主に学んでいるキャンパス以外で授業等を受けているキャンパス
２１．主に学んでいるキャンパス以外のキャンパスへの主な通学方法
２２．学内の駐車場が有料化された場合の月額
２３．キャンパスでの食事
２４．大学内の施設等で利用している食事の区分
２５．課外活動サークルへの所属
２６．所属する課外活動サークルの区分
２７．課外活動サークルの活動場所
２８．課外活動サークルの活動施設
２９．課外活動サークルの活動回数
３０．アルバイトの有無
３１．アルバイトの週あたりの回数
３２．アルバイトをしている場所
３３．キャンパスでの生活に満足
３４．自由記述

※以下，表中の数字単位は，人数を表す。

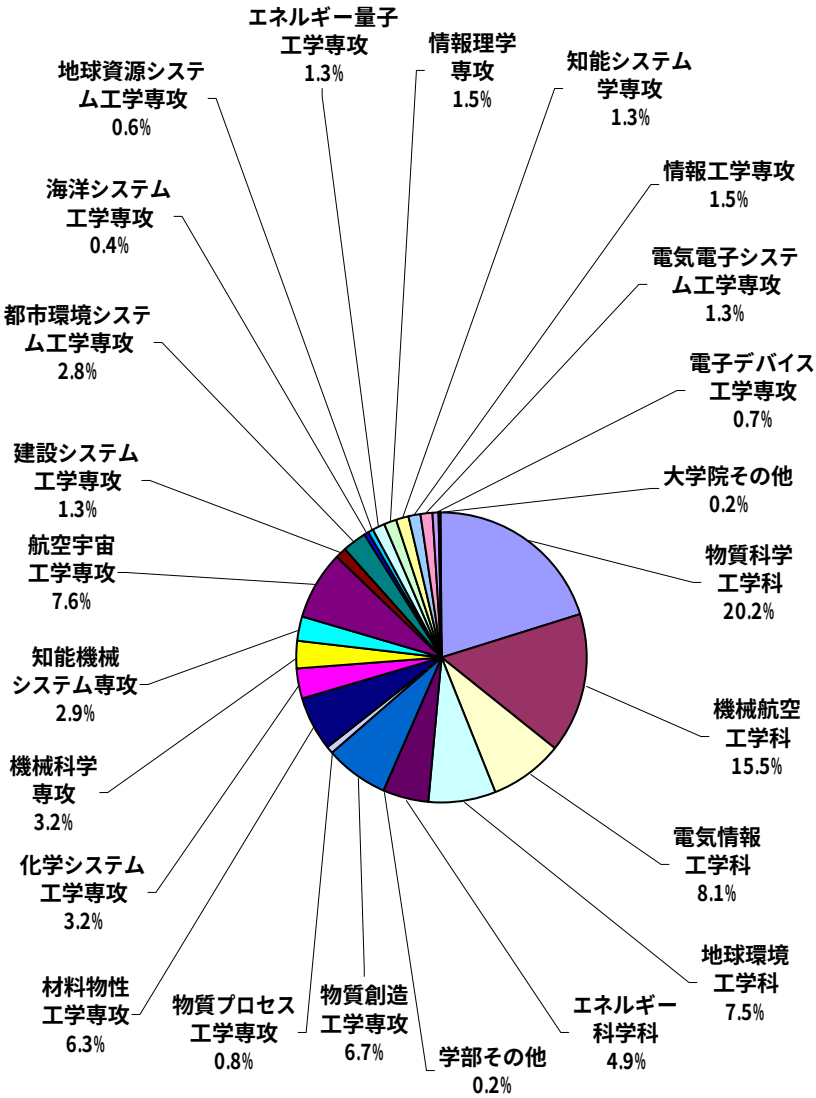
# ＜フェイスシート＞

## 1．所属

学部所属は全体の 56%を占めている。物質科学工学科が 20%を占め最も多く，次いで地球環境工学科が 16%を占めている。

大学院所属は全体の 43%を占めている。航空宇宙工学専攻が 8%，次いで物質創造工学専攻が 7%を占めいる。

| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 物質科学工学科 | 191 | 20.2% |
| 機械航空工学科 | 147 | 15.5% |
| 電気情報工学科 | 76 | 8.1% |
| 地球環境工学科 | 71 | 7.5% |
| エネルギー科学科 | 46 | 4.9% |
| 学部その他 | 2 | 0.2% |
| 物質創造工学専攻 | 63 | 6.7% |
| 物質プロセス工学専攻 | 8 | 0.8% |
| 材料物性工学専攻 | 59 | 6.3% |
| 化学システム工学専攻 | 30 | 3.2% |
| 機械科学専攻 | 30 | 3.2% |
| 知能機械システム専攻 | 27 | 2.9% |
| 航空宇宙工学専攻 | 72 | 7.6% |
| 建設システム工学専攻 | 12 | 1.3% |
| 都市環境システム工学専攻 | 26 | 2.8% |
| 海洋システム工学専攻 | 4 | 0.4% |
| 地球資源システム工学専攻 | 6 | 0.6% |
| エネルギー量子工学専攻 | 12 | 1.3% |
| 情報理学専攻 | 14 | 1.5% |
| 知能システム学専攻 | 12 | 1.3% |
| 情報工学専攻 | 14 | 1.5% |
| 電気電子システム工学専攻 | 12 | 1.3% |
| 電子デバイス工学専攻 | 7 | 0.7% |
| 大学院その他 | 2 | 0.2% |
| 計 | 943 | 100.0% |



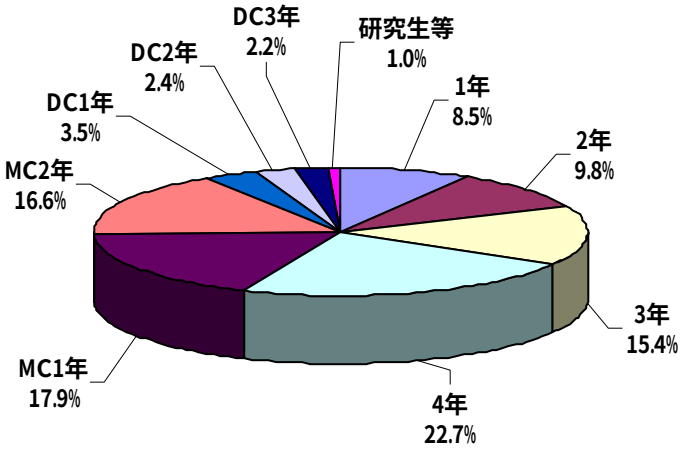

| 学部その他 |
|---|
| 建築学科 |
| 理学部物理学科情報理学コース |

| 大学院その他 |
|---|
| システム生命科学府 |
| 特別コース |

## 2．学年

学部は 4 年が 23%で最も多く，ついで 3 年が 15%で多い。大学院は MC1 年が 18%で最も多く，次いで MC2 年が 17%で多い。

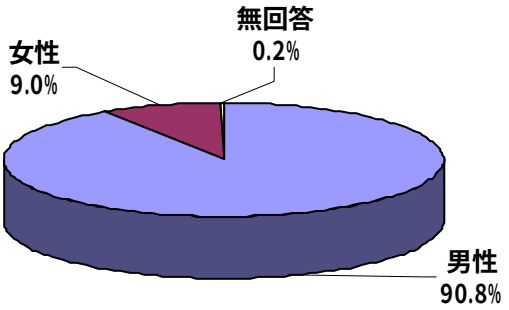
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 学部 1 年 | 80 | 8.5% |
| 学部 2 年 | 92 | 9.8% |
| 学部 3 年 | 145 | 15.4% |
| 学部 4 年 | 214 | 22.7% |
| MC1 年 | 169 | 17.9% |
| MC2 年 | 157 | 16.6% |
| DC1 年 | 33 | 3.5% |
| DC2 年 | 23 | 2.4% |
| DC3 年 | 21 | 2.2% |
| 研究生等 | 9 | 1.0% |
| 計 | 943 | 100.0% |




## 3．性別

性別は男性が 91%で圧倒的に多く，女性は 9%である。

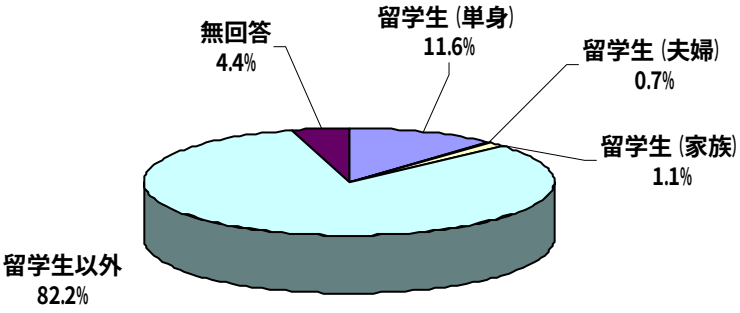
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 男性 | 856 | 90.8% |
| 女性 | 85 | 9.0% |
| 無回答 | 2 | 0.2% |
| 計 | 943 | 100.0% |




## 4．留学生（単身・夫婦・家族）

留学生は全体の 14%である。そのうち単身 12%，夫婦 1%，家族 1%である。

| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 留学生（単身） | 109 | 11.6% |
| 留学生（夫婦） | 7 | 0.7% |
| 留学生（家族） | 10 | 1.1% |
| 留学生以外 | 775 | 82.2% |
| 無回答 | 42 | 4.4% |
| 計 | 943 | 100.0% |

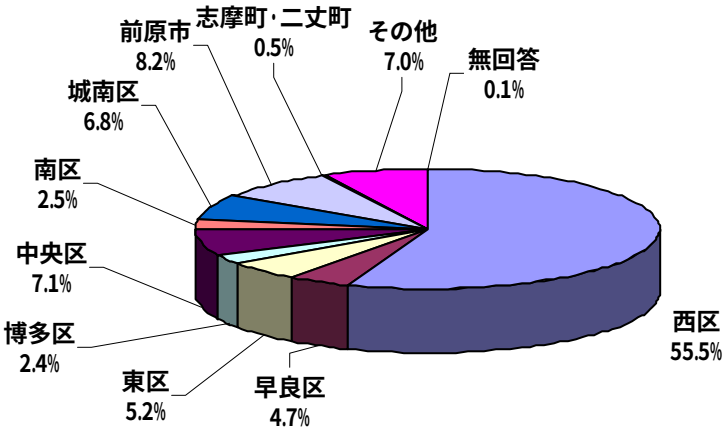


# ＜現在の状況＞

## 5．現在の住所（西区，前原市は町名まで記入）

現在の住所は西区が 56%で最も多く，次いで前原市が 8%で多い。

| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 西区 | 523 | 55.5% |
| 早良区 | 44 | 4.7% |
| 東区 | 49 | 5.2% |
| 博多区 | 23 | 2.4% |
| 中央区 | 67 | 7.1% |
| 南区 | 24 | 2.5% |
| 城南区 | 64 | 6.8% |
| 前原市 | 77 | 8.2% |
| 志摩町・二丈町 | 5 | 0.5% |
| その他 | 66 | 7.0% |
| 無回答 | 1 | 0.1% |
| 計 | 943 | 100.0% |




| 西区町名 | | | |
|---|---|---|---|
| 周船寺（記述数：95） | 小戸（記述数：8） | 壱岐団地（記述数：2） | 泉 1 丁目 |
| 富士見（記述数：86） | 横浜（記述数：8） | 大字（記述数：2） | 泉 3 丁目 |
| 飯氏（記述数：47） | 内浜（記述数：7） | 上山門（記述数：2） | 今宿駅前 |
| 桑原（記述数：40） | 生の松原（記述数：6） | 福重（記述数：2） | 今津 |
| 今宿（記述数：35） | 今宿東（記述数：6） | 姪浜駅南（記述数：2） | 大町団地 |
| 姪浜（記述数：32） | 千里（記述数：5） | 愛宕浜 | 周船寺 3 丁目 |
| 田尻（記述数：29） | 徳永（記述数：4） | 愛宕南 | 拾六町 |
| 泉（記述数：24） | 下山門（記述数：3） | 生の松原 3 丁目 | 田尻 1 丁目 |
| 愛宕（記述数：11） | 野方（記述数：3） | 生松台 | 富士見 1 丁目 |
| 元岡（記述数：9） | 女原（記述数：3） | 石丸 | 姪浜 5 丁目 |

| 前原市町名 | |
|---|---|
| 高田（記述数：42） | 波多江駅北 |
| 板持（記述数：2） | 前原 |
| 浦志（記述数：2） | 前原西 2 丁目 |
| 波多江（記述数：2） | 前原東 |
| 波多江駅南（記述数：2） | 前原南 |
| 前原中央（記述数：2） | 油比 |
| 前原駅南（記述数：2） | 南風台 |
| 飯原 | |
| 泊 | |
| 長糸 | |

| 住所その他 | |
|---|---|
| 筑紫野市（記述数：9） | 志免町（記述数：2） |
| 糟屋郡（記述数：7） | 鳥栖市（記述数：2） |
| 久留米市（記述数：7） | 福津市（記述数：2） |
| 大野城市（記述数：5） | 山口県（記述数：2） |
| 北九州市（記述数：5） | 飯塚市 |
| 春日市（記述数：4） | 大牟田市 |
| 太宰府市（記述数：4） | 唐津市 |
| 宗像市（記述数：4） | 古賀市 |
| 小郡市（記述数：3） | 那珂川 |
| 佐賀県（記述数：2） | 長崎県 |

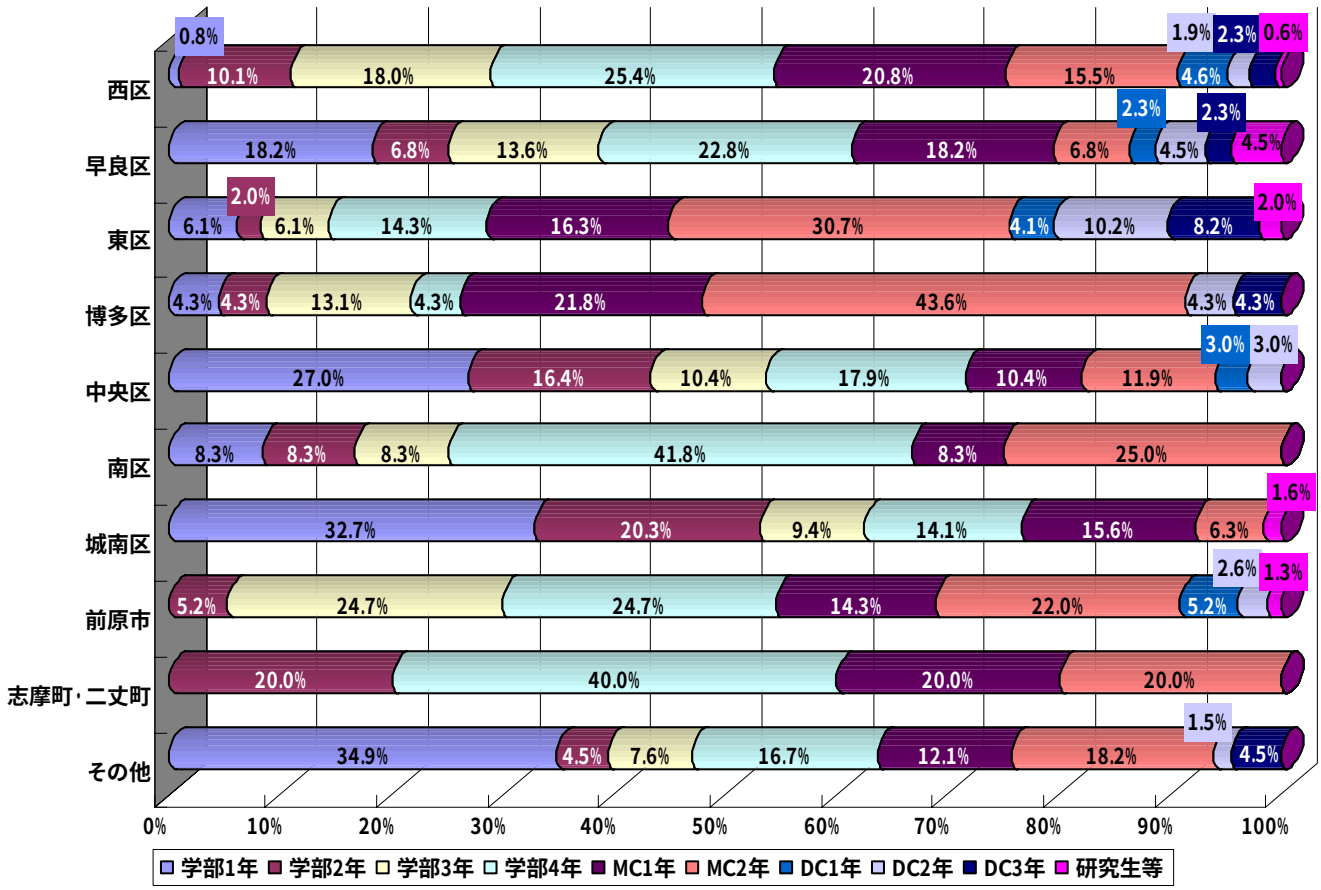
## 5-1．学年とのクロス集計

現在の住所を中央区であると答えた者の 27%は，六本松キャンパスに通う必要のある「学部 1 年」であった。同様に，城南区においても学部 1 年生が 33%を占める結果となっている。

現在の住所を西区であると答えた者は，「学部 4 年」「MC1 年」「MC2 年」の割合が高い。東区においては，「MC2 年」「MC1 年」「学部 4 年」の割合が高くなっている。

これらの結果から，やはりそれぞれの学年に応じて，主に通うことになるキャンパス周辺への転居を行っている学生が多いということが理解できる。

| 選択項目 | 学部 1 年 | 学部 2 年 | 学部 3 年 | 学部 4 年 | MC1 年 | MC2 年 | DC1 年 | DC2 年 | DC3 年 | 研究生等 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 西区 | 4 | 53 | 94 | 133 | 109 | 81 | 24 | 10 | 12 | 3 | 523 |
| 早良区 | 8 | 3 | 6 | 10 | 8 | 3 | 1 | 2 | 1 | 2 | 44 |
| 東区 | 3 | 1 | 3 | 7 | 8 | 15 | 2 | 5 | 4 | 1 | 49 |
| 博多区 | 1 | 1 | 3 | 1 | 5 | 10 | 0 | 1 | 1 | 0 | 23 |
| 中央区 | 18 | 11 | 7 | 12 | 7 | 8 | 2 | 2 | 0 | 0 | 67 |
| 南区 | 2 | 2 | 2 | 10 | 2 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 |
| 城南区 | 21 | 13 | 6 | 9 | 10 | 4 | 0 | 0 | 0 | 1 | 64 |
| 前原市 | 0 | 4 | 19 | 19 | 11 | 17 | 4 | 2 | 0 | 1 | 77 |
| 志摩町・二丈町 | 0 | 1 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| その他 | 23 | 3 | 5 | 11 | 8 | 12 | 0 | 1 | 3 | 0 | 66 |
| 無回答 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 合計 | 80 | 92 | 145 | 214 | 169 | 157 | 33 | 23 | 21 | 9 | 943 |

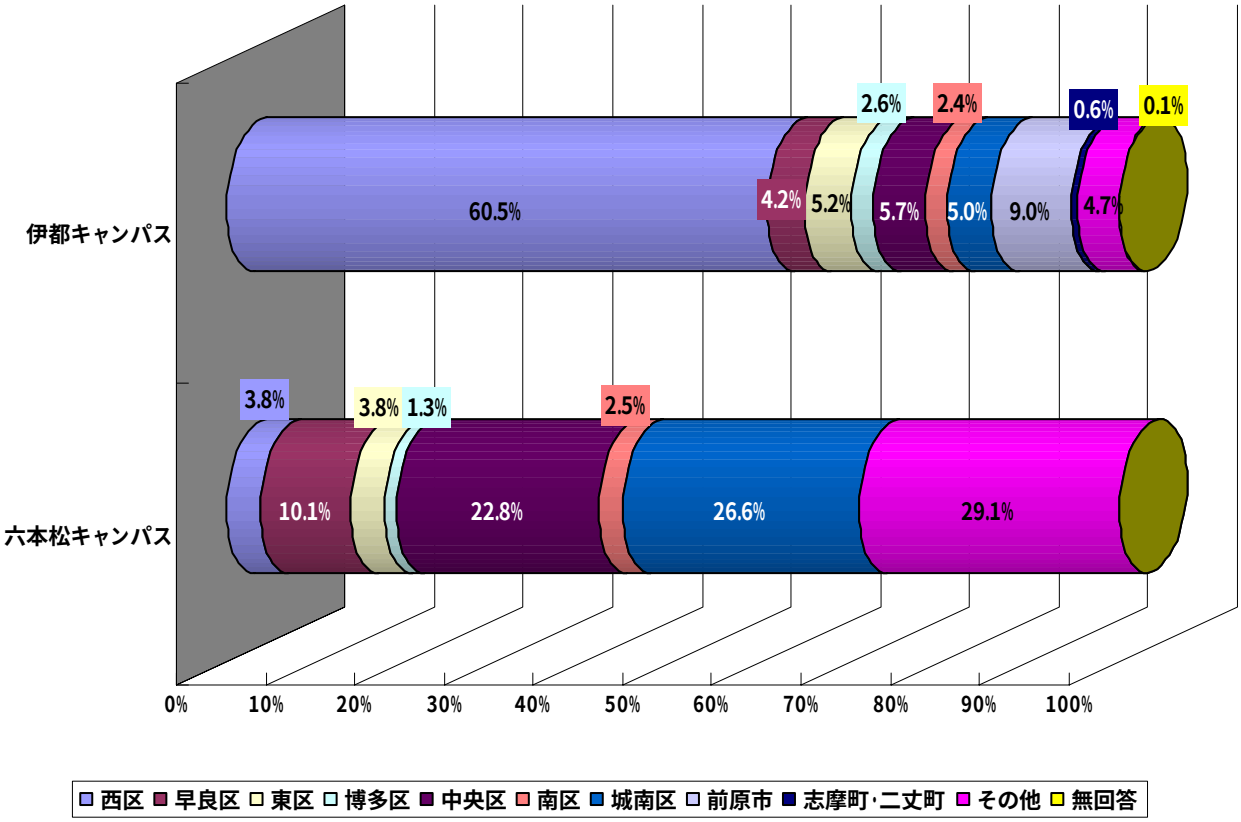



## 5-2．主に学んでいるキャンパスとのクロス集計

伊都キャンパスを主に学んでいるキャンパスとして選んだ人は，「西区」という回答の割合がもっとも高く，次いで「前原市」「中央区」とつづく。主に伊都キャンパスで学んでいる者の 70%が，その近辺（「西区」「前原市」）に居住していると考えられる。

六本松キャンパスと答えた者は，「その他」が 29%，「城南区」が 27%と割合が高い。

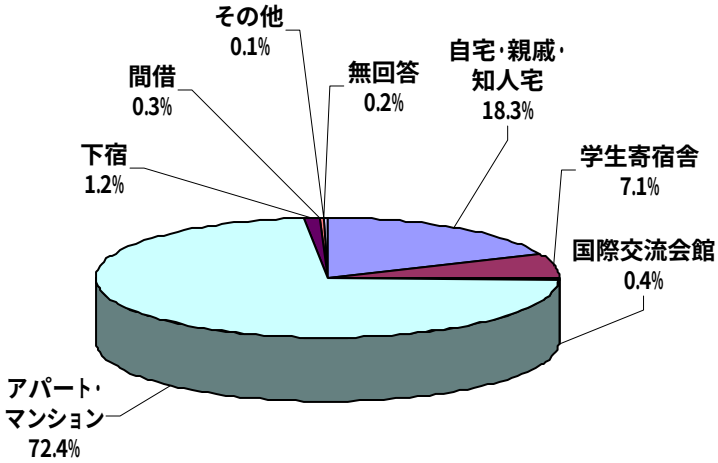
| 選択項目 | 西区 | 早良区 | 東区 | 博多区 | 中央区 | 南区 | 城南区 | 前原市 | 志摩町・二丈町 | その他 | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 伊都キャンパス | 519 | 36 | 45 | 22 | 49 | 21 | 43 | 77 | 5 | 40 | 1 | 858 |
| 箱崎キャンパス | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 六本松キャンパス | 3 | 8 | 3 | 1 | 18 | 2 | 21 | 0 | 0 | 23 | 0 | 79 |
| 筑紫キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 4 |
| 大橋キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 病院キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 無回答 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 合計 | 523 | 44 | 49 | 23 | 67 | 24 | 64 | 77 | 5 | 66 | 1 | 943 |




## 6．現在の住居

**現在の住居はアパート・マンションが 72%で最も多く，次いで自宅・親戚・知人宅が 18%で多い。**

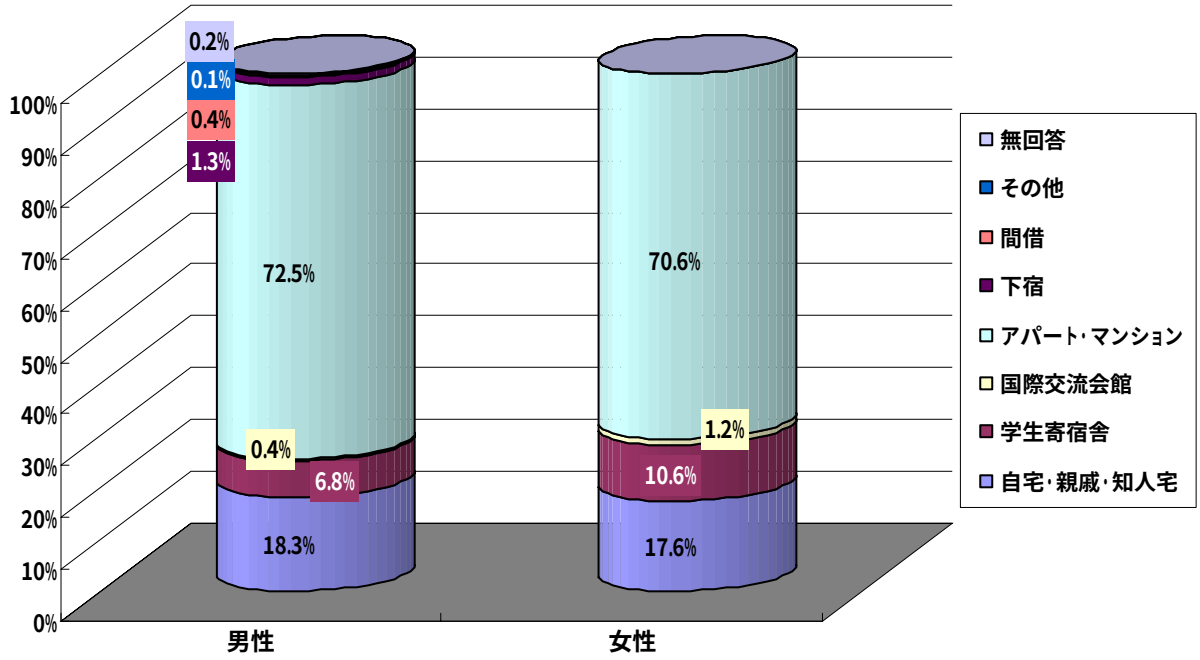
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 自宅・親戚・知人宅 | 172 | 18.3% |
| 学生寄宿舎 | 67 | 7.1% |
| 国際交流会館 | 4 | 0.4% |
| アパート・マンション | 683 | 72.4% |
| 下宿 | 11 | 1.2% |
| 間借 | 3 | 0.3% |
| その他 | 1 | 0.1% |
| 無回答 | 2 | 0.2% |
| 計 | 943 | 100.0% |



## 6-1．性別とのクロス集計

**現在の住居において，性別による大きな違いは見られなかった。**

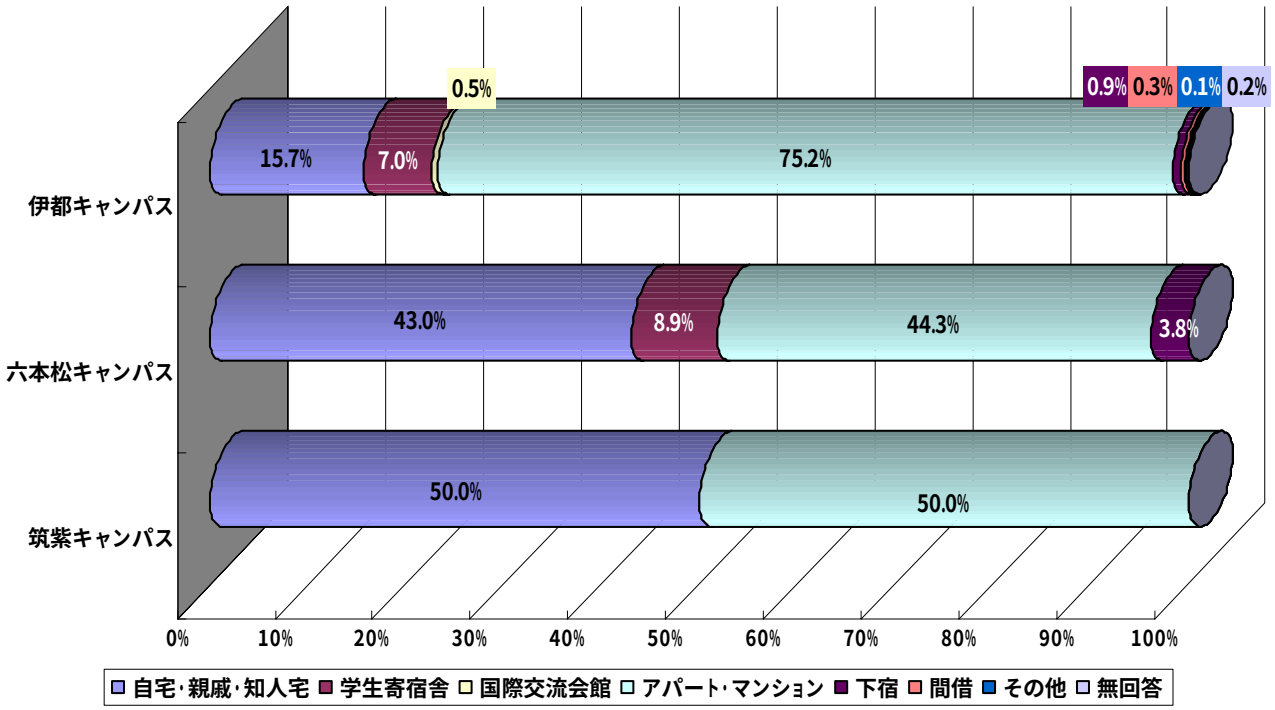
| 選択項目 | 自宅・親戚・知人宅 | 学生寄宿舎 | 国際交流会館 | アパート・マンション | 下宿 | 間借 | その他 | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 男性 | 157 | 58 | 3 | 621 | 11 | 3 | 1 | 2 | 856 |
| 女性 | 15 | 9 | 1 | 60 | 0 | 0 | 0 | 0 | 85 |
| 無回答 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 合計 | 172 | 67 | 4 | 683 | 11 | 3 | 1 | 2 | 943 |



## 6-2．主に学んでいるキャンパスとのクロス集計

現在の住居を「自宅・親戚・知人宅」と答えた者の割合は，伊都キャンパスでは 16%，六本松キャンパスでは 43%であり，伊都キャンパスでの割合が最も低い。「アパート･マンション」と答えた者の割合は，伊都キャンパスが 75%で最も多く，六本松キャンパスでは 44%となっている。

| 選択項目 | 自宅・親戚・知人宅 | 学生寄宿舎 | 国際交流会館 | アパート・マンション | 下宿 | 間借 | その他 | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 伊都キャンパス | 135 | 60 | 4 | 645 | 8 | 3 | 1 | 2 | 858 |
| 箱崎キャンパス | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 六本松キャンパス | 34 | 7 | 0 | 35 | 3 | 0 | 0 | 0 | 79 |
| 筑紫キャンパス | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 大橋キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 病院キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 無回答 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 合計 | 172 | 67 | 4 | 683 | 11 | 3 | 1 | 2 | 943 |

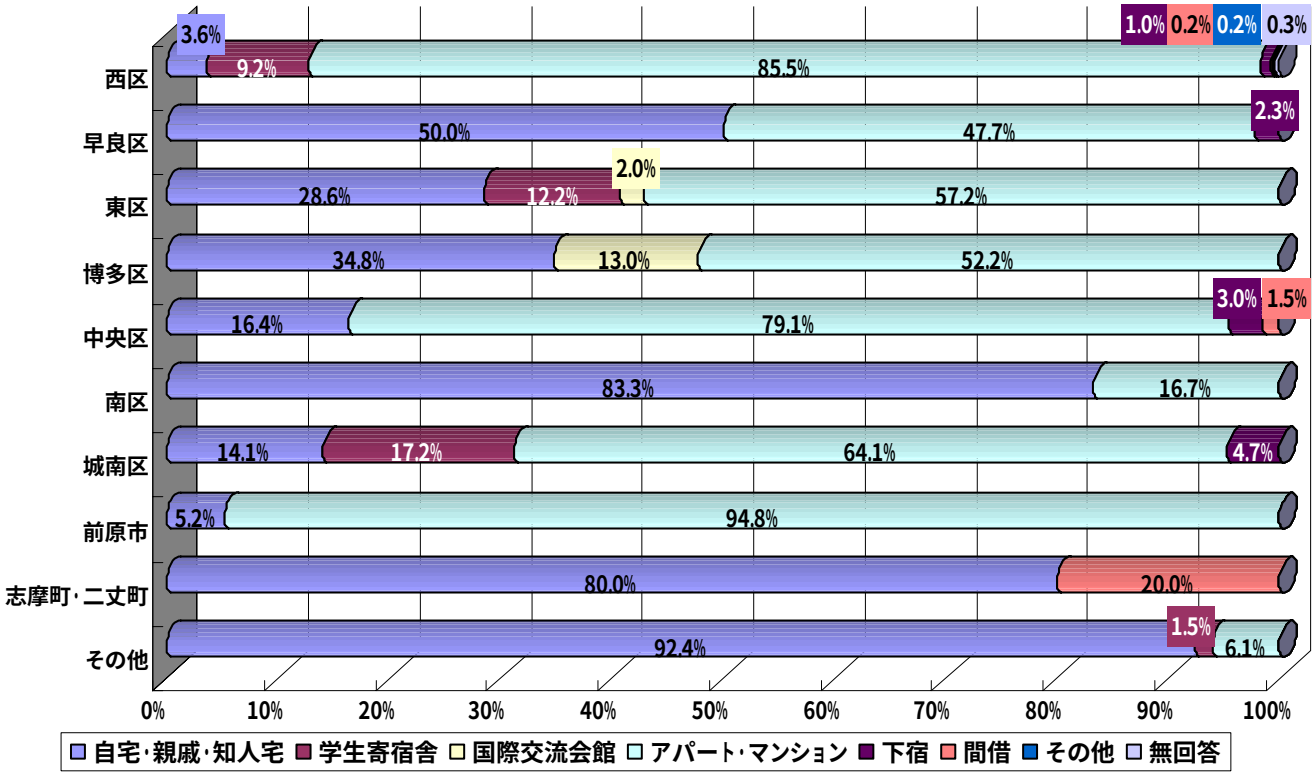


## 6-3．現在の住所とのクロス集計

全体に，「アパート・マンション」と答えた者の割合が高いが，南区で 80%，早良区においては 50%が，「自宅・親戚・知人宅」と答えている。このことから，こうした地域に関しては，キャンパスへのアクセスよりも自宅等に居住することのメリットを優先している学生が多いということができる。

なお，九州大学の学生寄宿舎が所在する西区，東区，城南区における，「学生寄宿舎」と答えた者の割合は，それぞれ 9%，12%，17%であった。

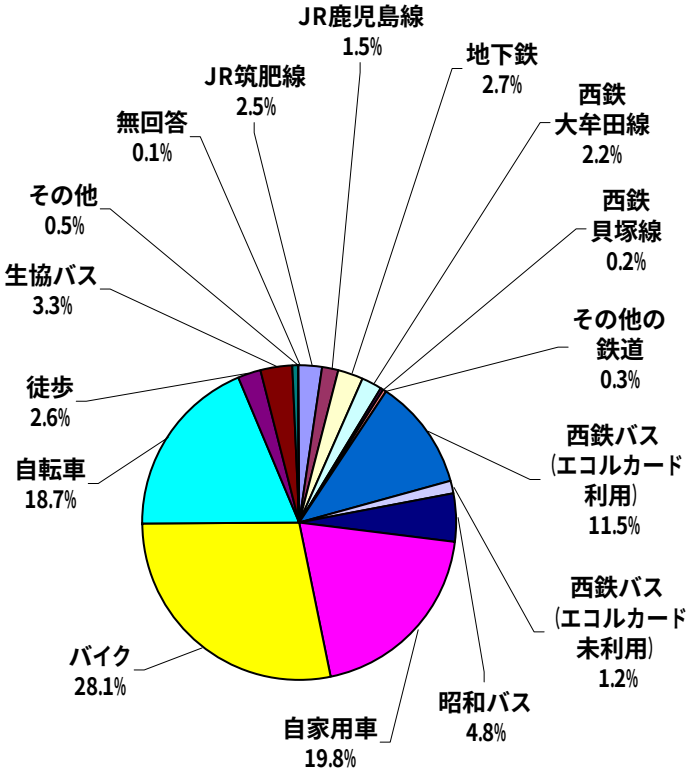
| 選択項目 | 自宅・親戚・知人宅 | 学生寄宿舎 | 国際交流会館 | アパート・マンション | 下宿 | 間借 | その他 | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 西区 | 19 | 48 | 0 | 447 | 5 | 1 | 1 | 2 | 523 |
| 早良区 | 22 | 0 | 0 | 21 | 1 | 0 | 0 | 0 | 44 |
| 東区 | 14 | 6 | 1 | 28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 |
| 博多区 | 8 | 0 | 3 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 |
| 中央区 | 11 | 0 | 0 | 53 | 2 | 1 | 0 | 0 | 67 |
| 南区 | 20 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 |
| 城南区 | 9 | 11 | 0 | 41 | 3 | 0 | 0 | 0 | 64 |
| 前原市 | 4 | 0 | 0 | 73 | 0 | 0 | 0 | 0 | 77 |
| 志摩町・二丈町 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 5 |
| その他 | 61 | 1 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 66 |
| 無回答 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 合計 | 172 | 67 | 4 | 683 | 11 | 3 | 1 | 2 | 943 |



## 7．主に学んでいるキャンパスまでの主な通学方法（複数回答）

主に学んでいるキャンパスまでの通学方法はバイクが 28%で最も多く，次いで自家用車が 20%，自転車が 19%となっている。

| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| JR 筑肥線 | 28 | 2.5% |
| JR 鹿児島本線 | 17 | 1.5% |
| 地下鉄 | 30 | 2.7% |
| 西鉄大牟田線 | 24 | 2.2% |
| 西鉄貝塚線 | 2 | 0.2% |
| その他の鉄道 | 3 | 0.3% |
| 西鉄バス（エコルカード利用） | 128 | 11.5% |
| 西鉄バス（エコルカード未利用） | 13 | 1.2% |
| 昭和バス | 53 | 4.8% |
| 自家用車 | 220 | 19.8% |
| バイク | 312 | 28.1% |
| 自転車 | 207 | 18.7% |
| 徒歩 | 29 | 2.6% |
| 生協バス | 37 | 3.3% |
| その他 | 5 | 0.5% |
| 無回答 | 1 | 0.1% |
| 計 | 1,109 | 100.0% |

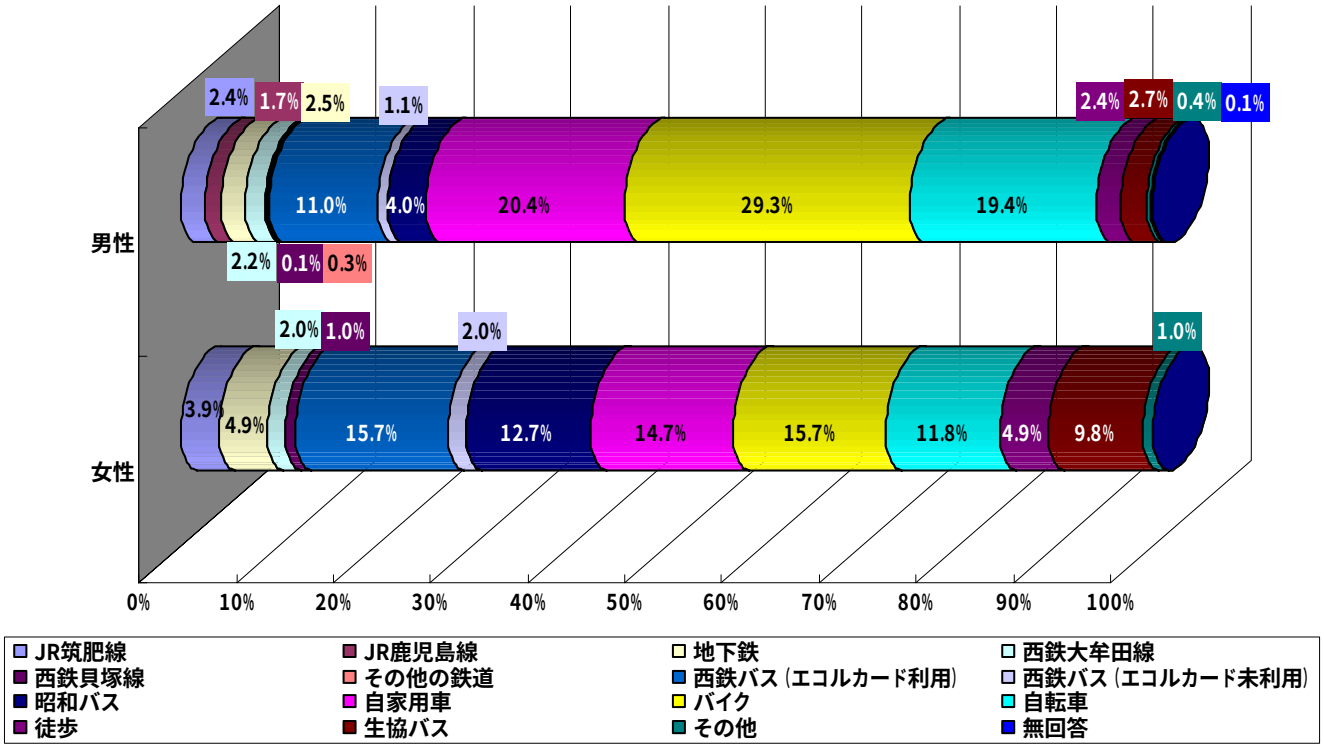



| 通学方法その他 |
|---|
| 原付（記述数：2） |
| JR 福北ゆたか線 |
| 北九州市営バス |
| 友達の車 |

## 7-1．性別とのクロス集計

男性・女性ともに「バイク」の割合が高い（男性は 29%，女性は 16%）。また，男性の通学方法としては「自家用車」が 20%，「自転車」が 19%と割合が高いが，女性においてもそれぞれ 15%，12%と割合が高い。また、女性の方が「西鉄バス（エコルカード利用）」の利用が 16%と高い。

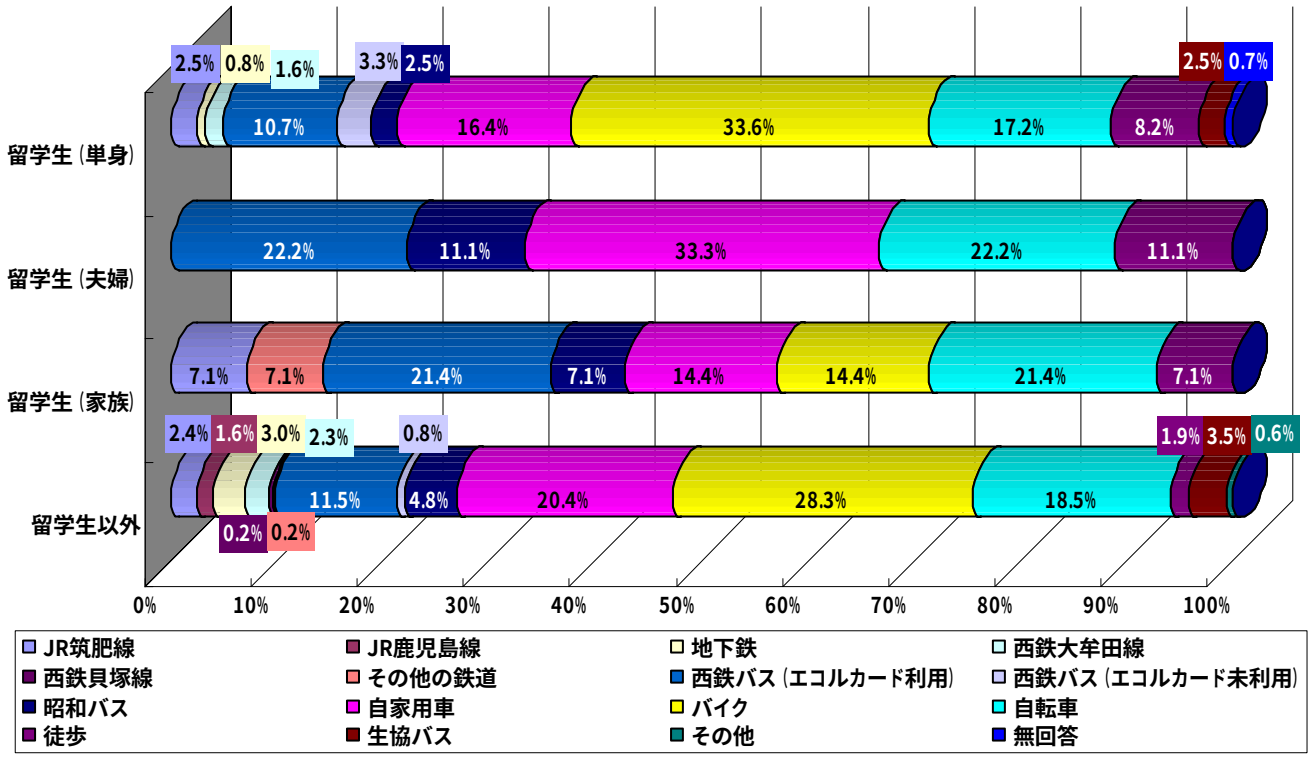
| 選択項目 | 男性 | 女性 | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| JR 筑肥線 | 24 | 4 | 0 | 28 |
| JR 鹿児島本線 | 17 | 0 | 0 | 17 |
| 地下鉄 | 25 | 5 | 0 | 30 |
| 西鉄大牟田線 | 22 | 2 | 0 | 24 |
| 西鉄貝塚線 | 1 | 1 | 0 | 2 |
| その他の鉄道 | 3 | 0 | 0 | 3 |
| 西鉄バス（エコルカード利用） | 111 | 16 | 0 | 127 |
| 西鉄バス（エコルカード未利用） | 11 | 2 | 0 | 13 |
| 昭和バス | 40 | 13 | 0 | 53 |
| 自家用車 | 205 | 15 | 0 | 220 |
| バイク | 294 | 16 | 2 | 312 |
| 自転車 | 195 | 12 | 0 | 207 |
| 徒歩 | 24 | 5 | 0 | 29 |
| 生協バス | 27 | 10 | 0 | 37 |
| その他 | 4 | 1 | 0 | 5 |
| 無回答 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| 合計 | 1,005 | 102 | 2 | 1,109 |



## 7-2．留学生とのクロス集計

「徒歩」の割合は，留学生の単身者（「留学生ですか」の質問に「はい」と答えた単身者）が 8%，留学生以外（「いいえ」と答えた者）が 2%で，留学生のほうが若干高い。

| 選択項目 | 留学生（単身） | 留学生（夫婦） | 留学生（家族） | 留学生以外 | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| JR 筑肥線 | 3 | 0 | 1 | 22 | 2 | 28 |
| JR 鹿児島本線 | 0 | 0 | 0 | 15 | 2 | 17 |
| 地下鉄 | 1 | 0 | 0 | 27 | 2 | 30 |
| 西鉄大牟田線 | 2 | 0 | 0 | 21 | 1 | 24 |
| 西鉄貝塚線 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 |
| その他の鉄道 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 3 |
| 西鉄バス（エコルカード利用） | 13 | 2 | 3 | 105 | 5 | 128 |
| 西鉄バス（エコルカード未利用） | 4 | 0 | 0 | 7 | 2 | 13 |
| 昭和バス | 3 | 1 | 1 | 44 | 4 | 53 |
| 自家用車 | 20 | 3 | 2 | 186 | 9 | 220 |
| バイク | 41 | 0 | 2 | 257 | 12 | 312 |
| 自転車 | 21 | 2 | 3 | 168 | 13 | 207 |
| 徒歩 | 10 | 1 | 1 | 17 | 0 | 29 |
| 生協バス | 3 | 0 | 0 | 32 | 2 | 37 |
| その他 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 5 |
| 無回答 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 合計 | 122 | 9 | 14 | 910 | 54 | 1,109 |

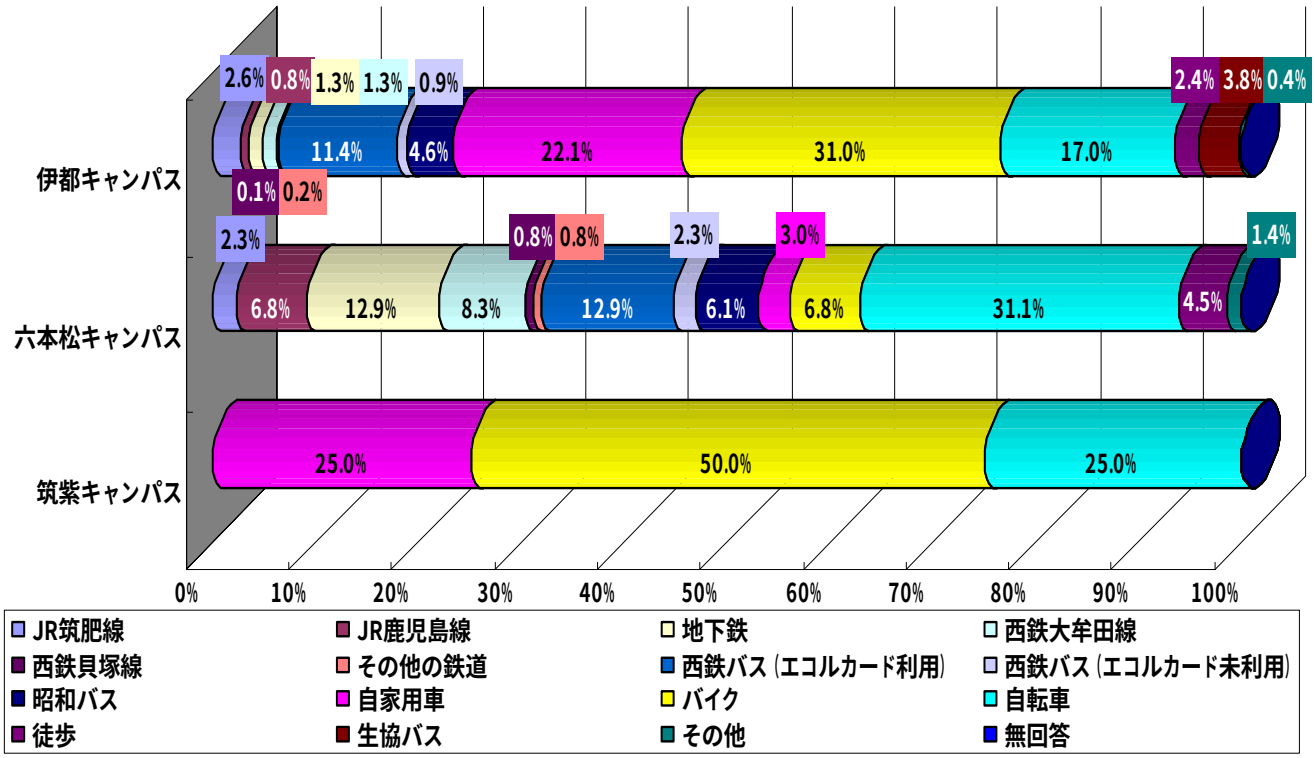


## 7-3．主に学んでいるキャンパスとのクロス集計

主に学んでいるキャンパスを「伊都キャンパス」と答えた者は，主な通学方法として「バイク」が 31%，「自家用車」が 22%，「自転車」が 17%，「西鉄バス（エコルカード利用）」が 11%である。「六本松キャンパス」では，「自転車」が 31%で圧倒的に大きな割合を占め，次いで「地下鉄」と「西鉄バス（エコルカード利用）」が 13%となっている。

六本松は，学校の近辺で生活している人の割合が高いため，「自転車」の割合が高くなっているものと考えられる。六本松では，地下鉄やバスの利用も高く，交通の便のよさを示している。

| 選択項目 | 伊都 | 箱崎 | 六本松 | 筑紫 | 大橋 | 病院 | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| JR 筑肥線 | 25 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 28 |
| JR 鹿児島本線 | 8 | 0 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 |
| 地下鉄 | 13 | 0 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30 |
| 西鉄大牟田線 | 13 | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 |
| 西鉄貝塚線 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| その他の鉄道 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 西鉄バス（エコルカード利用） | 111 | 0 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 128 |
| 西鉄バス（エコルカード未利用） | 9 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 |
| 昭和バス | 45 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 53 |
| 自家用車 | 215 | 0 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 220 |
| バイク | 301 | 0 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 312 |
| 自転車 | 165 | 0 | 41 | 1 | 0 | 0 | 0 | 207 |
| 徒歩 | 23 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 29 |
| 生協バス | 37 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 37 |
| その他 | 3 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| 無回答 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 合計 | 971 | 1 | 132 | 4 | 0 | 0 | 1 | 1,109 |


伊都キャンパス
六本松キャンパス
筑紫キャンパス
2.6%
0.8%
1.3%
1.3%
0.9%
11.4%
4.6%
22.1%
31.0%
17.0%
2.4%
3.8%
0.4%
0.1%
0.2%
2.3%
6.8%
12.9%
8.3%
0.8%
0.8%
12.9%
2.3%
6.1%
3.0%
6.8%
31.1%
4.5%
1.4%
25.0%
50.0%
25.0%
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
JR筑肥線
JR鹿児島線
地下鉄
西鉄大牟田線
西鉄貝塚線
その他の鉄道
西鉄バス（エコルカード利用）
西鉄バス（エコルカード未利用）
昭和バス
自家用車
バイク
自転車
徒歩
生協バス
その他
無回答

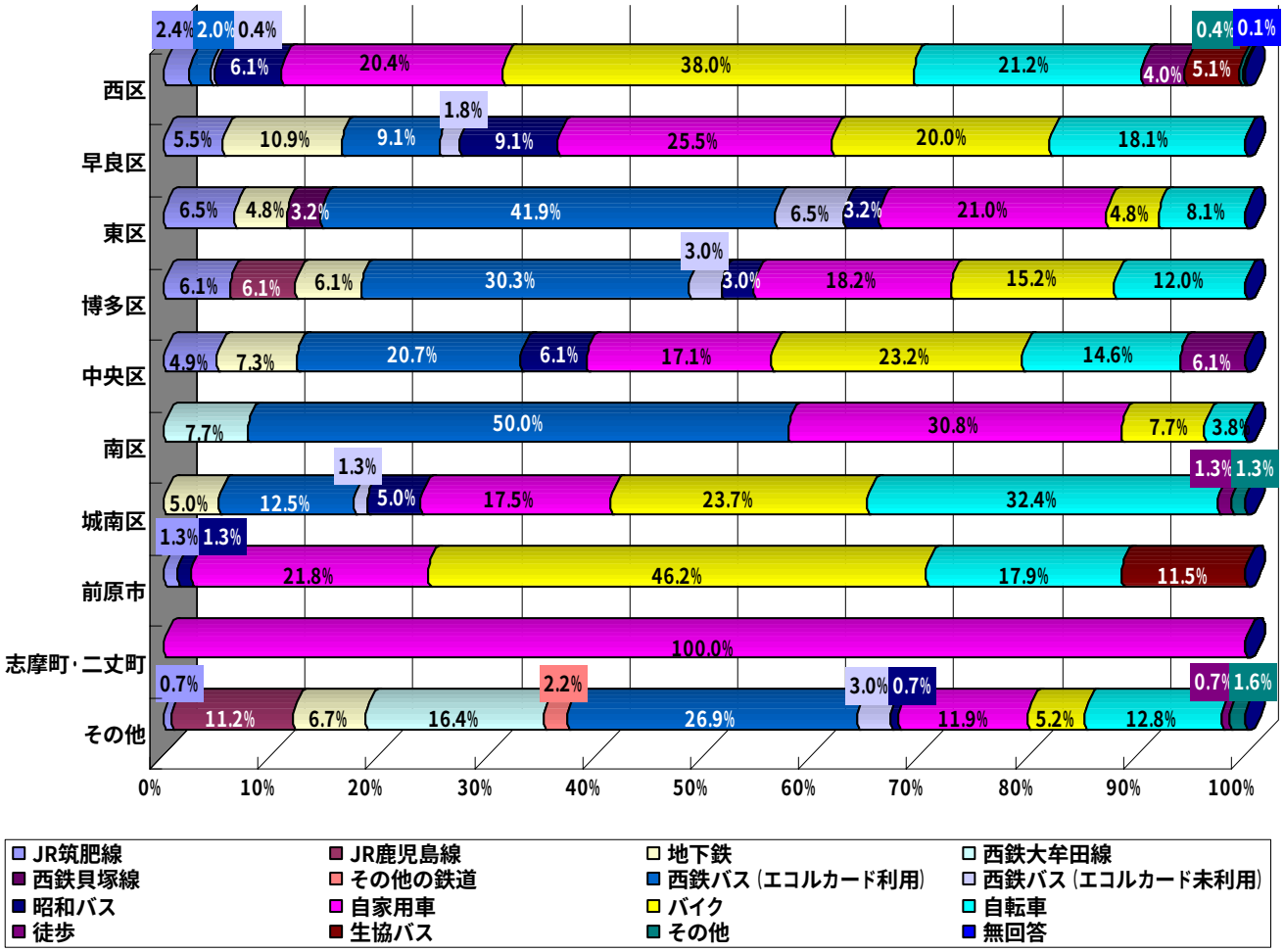
## 7-4．現在の住所とのクロス集計

現住所が西区であると答えた者の通学方法は，「バイク」が 38%，「自転車」が 21%，「自家用車」が 20%と高く，公共交通機関としては「昭和バス」が 6%利用されている。また，同程度に「生協バス」が 5%と利用されている。西区と前原市の傾向は類似している点が多いが，前原市の場合，最も回答が多かったのは「バイク」の 46%であった。

現住所が東区であると答えた者に関しては，「西鉄バス（エコルカード利用）」が 42%と割合が高い。中央区と答えた者の通学方法は，「バイク」が 23%，「西鉄バス（エコルカード利用）」が 21%，「自家用車」17%，「自転車」が 15%である。

なお，公共交通機関の利用に関しては，交通アクセスの状況に加えて，現住所の最寄りのキャンパスと，主に学んでいるキャンパスとが必ずしも一致しているわけではないという点に留意する必要がある。

| 選択項目 | 西区 | 早良区 | 東区 | 博多区 | 中央区 | 南区 | 城南区 | 前原市 | 志摩町・二丈町 | その他 | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| JR 筑肥線 | 13 | 3 | 4 | 2 | 4 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 28 |
| JR 鹿児島本線 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | 0 | 17 |
| 地下鉄 | 0 | 6 | 3 | 2 | 6 | 0 | 4 | 0 | 0 | 9 | 0 | 30 |
| 西鉄大牟田線 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 22 | 0 | 24 |
| 西鉄貝塚線 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| その他の鉄道 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 西鉄バス（エコルカード利用） | 11 | 5 | 26 | 10 | 17 | 13 | 10 | 0 | 0 | 36 | 0 | 128 |
| 西鉄バス（エコルカード未利用） | 2 | 1 | 4 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 4 | 0 | 13 |
| 昭和バス | 34 | 0 | 2 | 1 | 5 | 0 | 4 | 1 | 0 | 1 | 0 | 53 |
| 自家用車 | 113 | 14 | 13 | 6 | 14 | 8 | 14 | 17 | 5 | 16 | 0 | 220 |
| バイク | 210 | 11 | 3 | 5 | 19 | 2 | 19 | 36 | 0 | 7 | 0 | 312 |
| 自転車 | 117 | 10 | 5 | 4 | 12 | 1 | 26 | 14 | 0 | 17 | 1 | 207 |
| 徒歩 | 22 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 29 |
| 生協バス | 28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 0 | 0 | 0 | 37 |
| その他 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 5 |
| 無回答 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 合計 | 553 | 55 | 62 | 33 | 82 | 26 | 80 | 78 | 5 | 134 | 1 | 1109 |

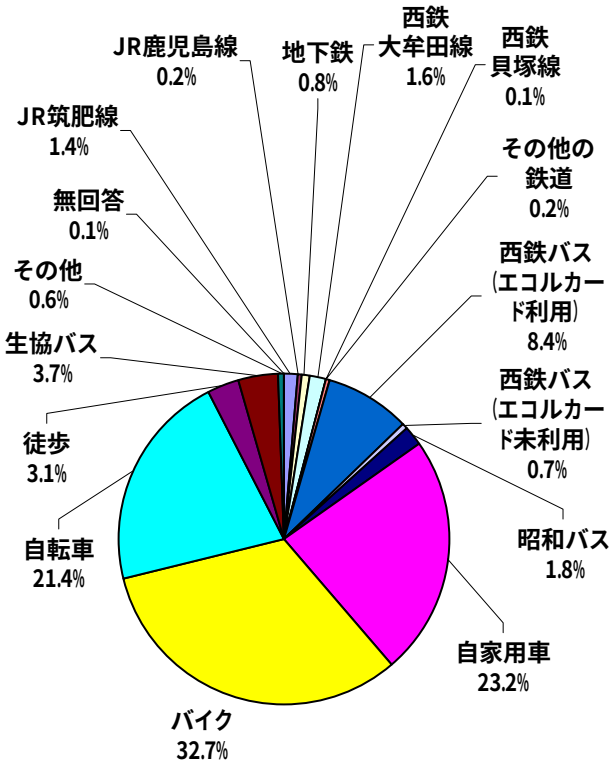

西区
2.4% 2.0% 0.4% 6.1% 20.4% 38.0% 21.2% 4.0% 5.1% 0.4% 0.1%
早良区
5.5% 10.9% 9.1% 1.8% 9.1% 25.5% 20.0% 18.1%
東区
6.5% 4.8% 3.2% 41.9% 6.5% 3.2% 21.0% 4.8% 8.1%
博多区
6.1% 6.1% 6.1% 30.3% 3.0% 3.0% 18.2% 15.2% 12.0%
中央区
4.9% 7.3% 20.7% 6.1% 17.1% 23.2% 14.6% 6.1%
南区
7.7% 50.0% 30.8% 7.7% 3.8%
城南区
5.0% 12.5% 1.3% 5.0% 17.5% 23.7% 32.4% 1.3% 1.3%
前原市
1.3% 1.3% 21.8% 46.2% 17.9% 11.5%
志摩町・二丈町
100.0%
その他
0.7% 11.2% 6.7% 16.4% 2.2% 26.9% 3.0% 0.7% 11.9% 5.2% 12.8% 0.7% 1.6%
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%
JR筑肥線
JR鹿児島線
地下鉄
西鉄大牟田線
西鉄貝塚線
その他の鉄道
西鉄バス（エコルカード利用）
西鉄バス（エコルカード未利用）
昭和バス
自家用車
バイク
自転車
徒歩
生協バス
その他
無回答

## 7-5．自宅から大学までの通学方法順

バイクを使って家を出ると答えた人の割合が最も高く，33%となっている。次に回答の割合が高いのは，自家用車が 23%，自転車が 21%となっている。通学方法順の 2 番目に回答されている割合の高い交通方法は，エコルカード利用の西鉄バスとなっており，回答者の割合は 26%となっている。そして，3 番目の交通方法に回答されている割合が高いものは，エコルカード利用の西鉄バスが 44%となっている。なお，4・5 番目の交通手段を回答した人の割合は 1%以下であり省略した。

1 番目の通学方法

| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| JR 筑肥線 | 13 | 1.4% |
| JR 鹿児島本線 | 2 | 0.2% |
| 地下鉄 | 8 | 0.8% |
| 西鉄大牟田線 | 15 | 1.6% |
| 西鉄貝塚線 | 1 | 0.1% |
| その他の鉄道 | 2 | 0.2% |
| 西鉄バス（エコルカード利用） | 79 | 8.4% |
| 西鉄バス（エコルカード未利用） | 7 | 0.7% |
| 昭和バス | 17 | 1.8% |
| 自家用車 | 219 | 23.2% |
| バイク | 308 | 32.7% |
| 自転車 | 202 | 21.4% |
| 徒歩 | 29 | 3.1% |
| 生協バス | 35 | 3.7% |
| その他 | 5 | 0.6% |
| 無回答 | 1 | 0.1% |
| 計 | 943 | 100.0% |



### 2 番目の通学方法

| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| JR 筑肥線 | 8 | 7.3% |
| JR 鹿児島本線 | 15 | 13.6% |
| 地下鉄 | 17 | 15.5% |
| 西鉄大牟田線 | 9 | 8.2% |
| 西鉄貝塚線 | 1 | 0.9% |
| その他の鉄道 | 1 | 0.9% |
| 西鉄バス（エコルカード利用） | 28 | 25.5% |
| 西鉄バス（エコルカード未利用） | 6 | 5.5% |
| 昭和バス | 16 | 14.5% |
| 自家用車 | 1 | 0.9% |
| バイク | 3 | 2.7% |
| 自転車 | 3 | 2.7% |
| 徒歩 | 0 | 0.0% |
| 生協バス | 2 | 1.8% |
| その他 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 | 110 | 100.0% |

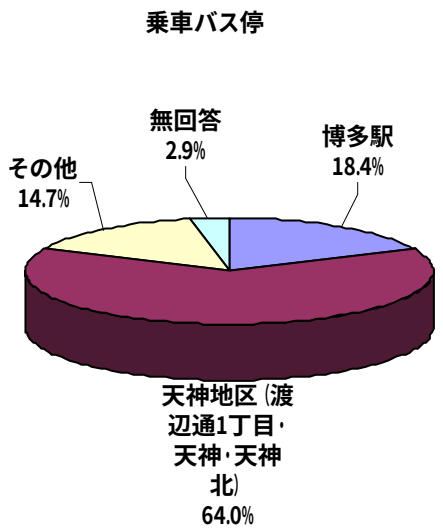
### 3 番目の通学方法

| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| JR 筑肥線 | 6 | 12.5% |
| JR 鹿児島本線 | 0 | 0.0% |
| 地下鉄 | 5 | 10.4% |
| 西鉄大牟田線 | 0 | 0.0% |
| 西鉄貝塚線 | 0 | 0.0% |
| その他の鉄道 | 0 | 0.0% |
| 西鉄バス（エコルカード利用） | 21 | 43.7% |
| 西鉄バス（エコルカード未利用） | 0 | 0.0% |
| 昭和バス | 14 | 29.2% |
| 自家用車 | 0 | 0.0% |
| バイク | 0 | 0.0% |
| 自転車 | 2 | 4.2% |
| 徒歩 | 0 | 0.0% |
| 生協バス | 0 | 0.0% |
| その他 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 計 | 48 | 100.0% |

## 8．西鉄バスを利用する場合の主なバス停・時間帯

乗車バス停については，天神地区が 64%で学生の割合が最も高く，次に高いのは博多駅の 18.4%である。

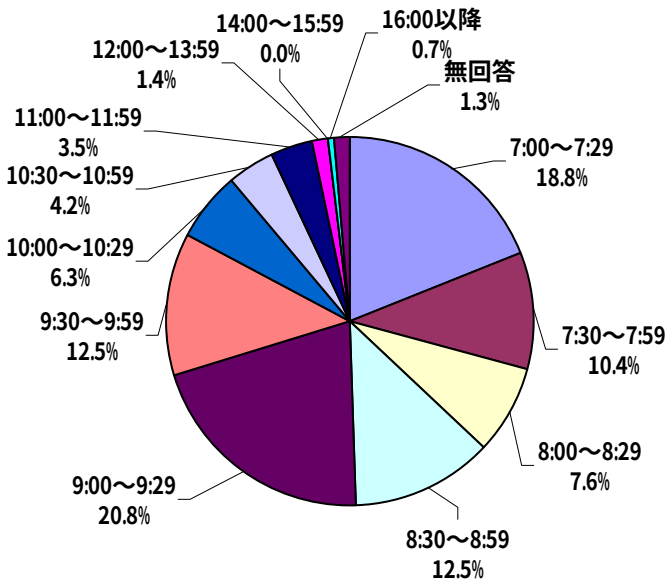
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 博多駅 | 25 | 18.4% |
| 天神地区（渡辺通 1 丁目・天神・天神北） | 87 | 64.0% |
| その他 | 20 | 14.7% |
| 無回答 | 4 | 2.9% |
| 計 | 136 | 100.0% |




## 8-1．伊都キャンパスへの利用時間帯

伊都キャンパスへの利用時間帯（乗車時間）については，7:00～7:29 が 18.8%，9:00～9:29 が 20.8%で，それぞれ 1 時間目（8:40～10:10）及び 2 時間目（10:30～12:00）の開始時間に連動した時間帯の利用割合が高い。

| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 7:00～7:29 | 27 | 18.8% |
| 7:30～7:59 | 15 | 10.4% |
| 8:00～8:29 | 11 | 7.6% |
| 8:30～8:59 | 18 | 12.5% |
| 9:00～9:29 | 30 | 20.8% |
| 9:30～9:59 | 18 | 12.5% |
| 10:00～10:29 | 9 | 6.3% |
| 10:30～10:59 | 6 | 4.2% |
| 11:00～11:59 | 5 | 3.5% |
| 12:00～13:59 | 2 | 1.4% |
| 14:00～15:59 | 0 | 0.0% |
| 16:00 以降 | 1 | 0.7% |
| 無回答 | 2 | 1.3% |
| 計 | 144 | 100.0% |

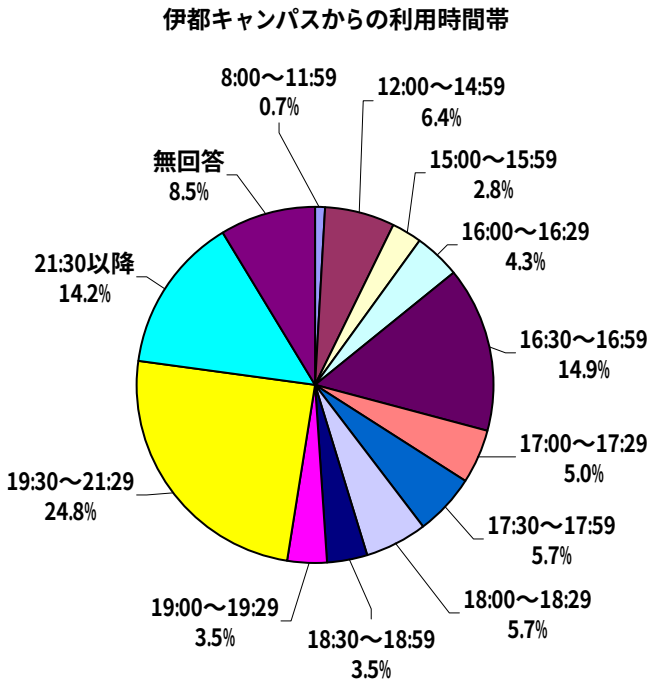


## 8-2．伊都キャンパスからの利用時間帯

伊都キャンパスからの利用時間帯（乗車時間）については，19:30～21:29 が 24.8%，21:30 以降が 14.2%と，19:30 以降の利用割合が合計 39%となっている。

なお，この時間帯以外で利用割合が高いのは 16:30～16:59 の 14.9%で，4 時間目（14:50～16:20）の終了時間に連動している。

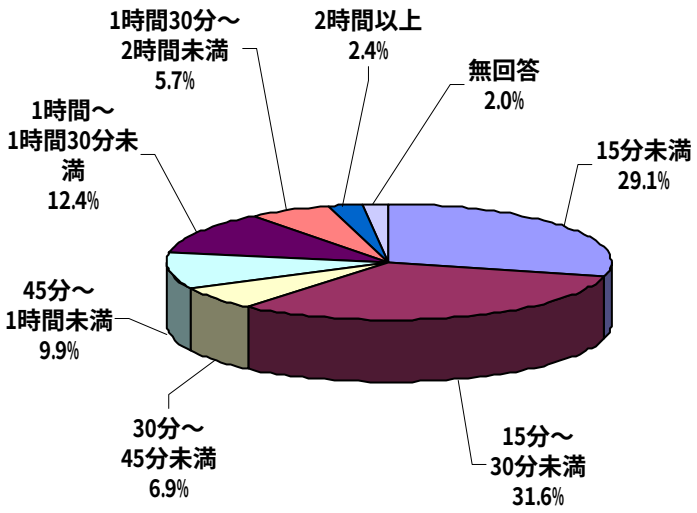
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 8:00～11:59 | 1 | 0.7% |
| 12:00～14:59 | 9 | 6.4% |
| 15:00～15:59 | 4 | 2.8% |
| 16:00～16:29 | 6 | 4.3% |
| 16:30～16:59 | 21 | 14.9% |
| 17:00～17:29 | 7 | 5.0% |
| 17:30～17:59 | 8 | 5.7% |
| 18:00～18:29 | 8 | 5.7% |
| 18:30～18:59 | 5 | 3.5% |
| 19:00～19:29 | 5 | 3.5% |
| 19:30～21:29 | 35 | 24.8% |
| 21:30 以降 | 20 | 14.2% |
| 無回答 | 12 | 8.5% |
| 計 | 141 | 100.0% |




## 9．通学時間

通学時間は 15 分～30 分未満が 32%で最も多く，ついで 15 分未満が 29%で多い。

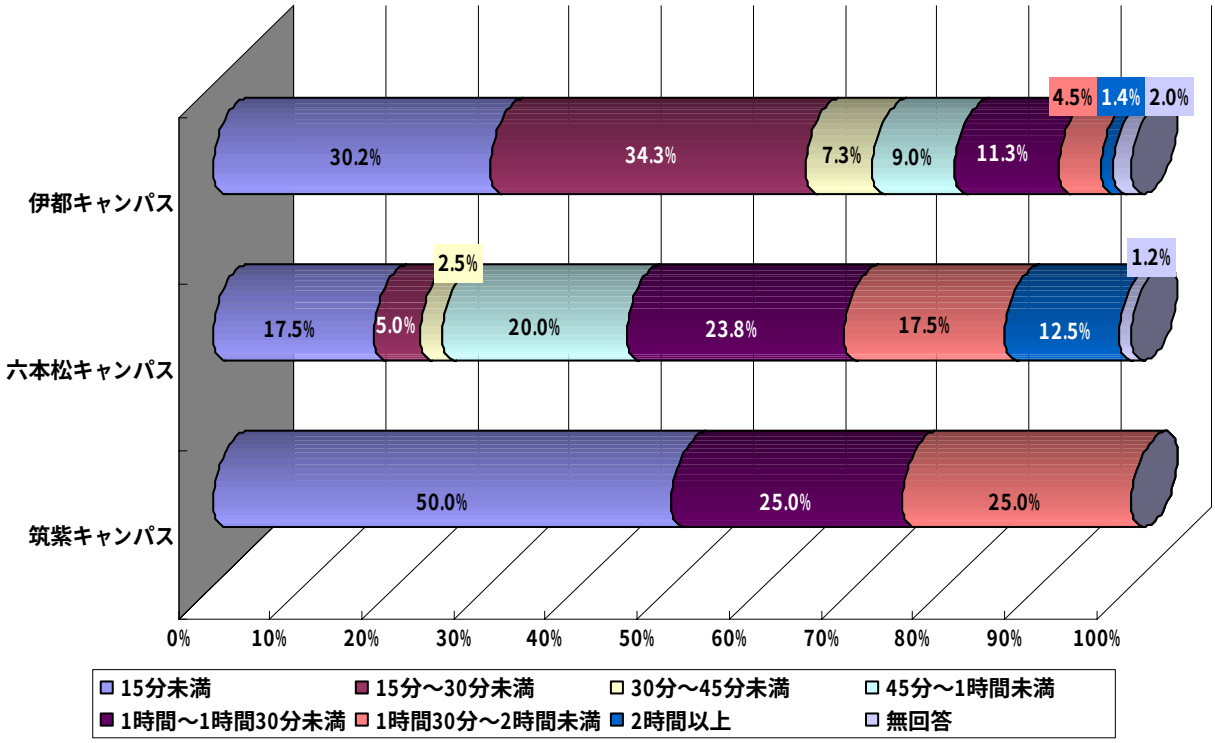
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 15 分未満 | 275 | 29.1% |
| 15 分～30 分未満 | 298 | 31.6% |
| 30 分～45 分未満 | 65 | 6.9% |
| 45 分～1 時間未満 | 93 | 9.9% |
| 1 時間～1 時間 30 分未満 | 117 | 12.4% |
| 1 時間 30 分～2 時間未満 | 54 | 5.7% |
| 2 時間以上 | 23 | 2.4% |
| 無回答 | 19 | 2.0% |
| 計 | 944 | 100.0% |



## 9-1．主に学んでいるキャンパスとのクロス集計

主に学んでいるキャンパスとして伊都キャンパスを選んだ者は，「15 分～30 分未満」が 34%，「15 分未満」が 30%と割合が高い。六本松では，「1 時間～1 時間 30 分未満」が 24%，「45 分～1 時間未満」が 20%であり，「15 分未満」「1 時間 30 分～2 時間未満」という回答は，18%である。また，他のキャンパスと比べて「2 時間以上」と答えた者が 13%と高い割合となっている。

| 選択項目 | 15 分未満 | 15 分～30 分未満 | 30 分～45 分未満 | 45 分～1 時間未満 | 1 時間～1 時間 30 分未満 | 1 時間 30 分～2 時間未満 | 2 時間以上 | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 伊都キャンパス | 258 | 294 | 63 | 77 | 97 | 39 | 12 | 17 | 858 |
| 箱崎キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 六本松キャンパス | 14 | 4 | 2 | 16 | 19 | 14 | 10 | 1 | 80 |
| 筑紫キャンパス | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 4 |
| 大橋キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 病院キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 無回答 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 合計 | 275 | 298 | 65 | 93 | 117 | 54 | 23 | 19 | 944 |



## 9-2．現在の住所とのクロス集計

現住所が西区であると答えた者の通学時間は「15 分未満」が 44%，「15 分～30 分未満」が 46%であり，合わせて 90%を占めている。

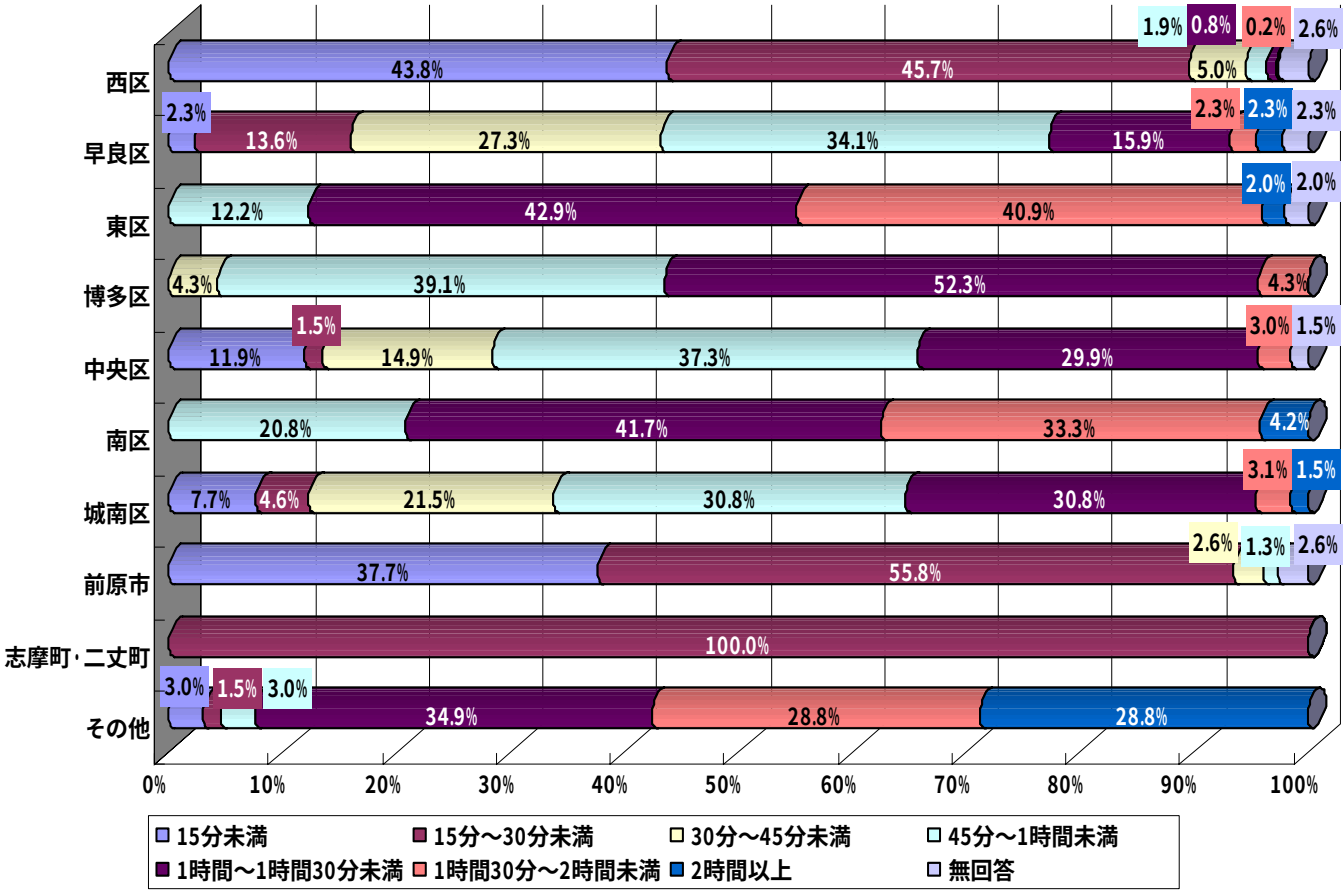
中央区においては「45 分～1 時間未満」という回答が 37%で最も多く，次いで「1 時間～1 時間 30 分未満」と答えた者が 30%である。

東区においては，「1 時間～1 時間 30 分未満」という回答が 43%，「1 時間 30 分～2 時間未満」が 41%を占めている。

前原市においては，「15 分～30 分未満」という回答が 56%で最も多く，次いで「15 分未満」が 38%である。

他の住所における状況も合わせ，西区や前原市以外の地域から伊都キャンパスに通う学生は，やはり通学に多くの時間を要しているという現状がうかがえる。

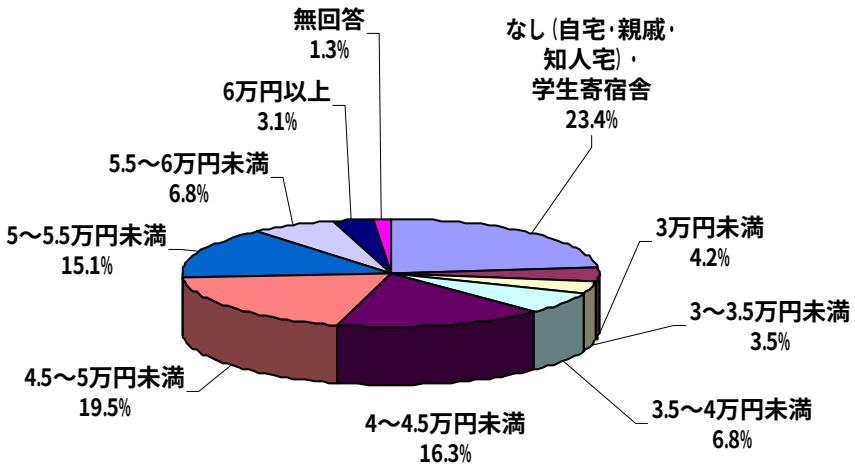
| 選択項目 | 15 分未満 | 15 分～30 分未満 | 30 分～45 分未満 | 45 分～1 時間未満 | 1 時間～1 時間 30 分未満 | 1 時間 30 分～2 時間未満 | 2 時間以上 | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 西区 | 229 | 239 | 26 | 10 | 4 | 1 | 0 | 14 | 523 |
| 早良区 | 1 | 6 | 12 | 15 | 7 | 1 | 1 | 1 | 44 |
| 東区 | 0 | 0 | 0 | 6 | 21 | 20 | 1 | 1 | 49 |
| 博多区 | 0 | 0 | 1 | 9 | 12 | 1 | 0 | 0 | 23 |
| 中央区 | 8 | 1 | 10 | 25 | 20 | 2 | 0 | 1 | 67 |
| 南区 | 0 | 0 | 0 | 5 | 10 | 8 | 1 | 0 | 24 |
| 城南区 | 5 | 3 | 14 | 20 | 20 | 2 | 1 | 0 | 65 |
| 前原市 | 29 | 43 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 77 |
| 志摩町・二丈町 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| その他 | 2 | 1 | 0 | 2 | 23 | 19 | 19 | 0 | 66 |
| 無回答 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 合計 | 275 | 298 | 65 | 93 | 117 | 54 | 23 | 19 | 944 |


西区
43.8%
45.7%
5.0%
1.9%
0.8%
0.2%
2.6%
早良区
2.3%
13.6%
27.3%
34.1%
15.9%
2.3%
2.3%
2.3%
東区
12.2%
42.9%
40.9%
2.0%
2.0%
博多区
4.3%
39.1%
52.3%
4.3%
中央区
11.9%
1.5%
14.9%
37.3%
29.9%
3.0%
1.5%
南区
20.8%
41.7%
33.3%
4.2%
城南区
7.7%
4.6%
21.5%
30.8%
30.8%
3.1%
1.5%
前原市
37.7%
55.8%
2.6%
1.3%
2.6%
志摩町・二丈町
100.0%
その他
3.0%
1.5%
3.0%
34.9%
28.8%
28.8%
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
15分未満
15分～30分未満
30分～45分未満
45分～1時間未満
1時間～1時間30分未満
1時間30分～2時間未満
2時間以上
無回答

## 10．1ヶ月の部屋代（駐車場料金，共益費は除く）

1ヶ月の部屋代は，なし（自宅・親戚・知人宅）・学生寄宿舎が23%で最も多く，次いで4～4.5万円未満が20%で多い。

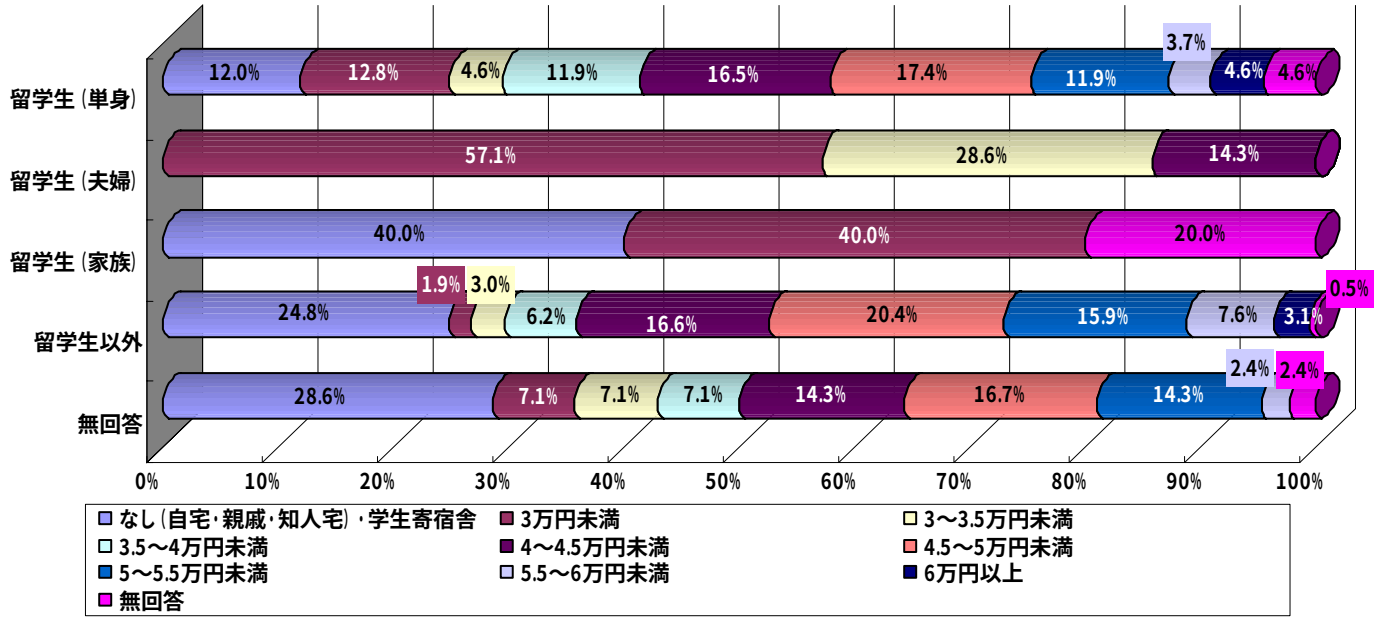
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| なし（自宅・親戚・知人宅）・学生寄宿舎 | 221 | 23.4% |
| 3万円未満 | 40 | 4.2% |
| 3～3.5万円未満 | 33 | 3.5% |
| 3.5～4万円未満 | 64 | 6.8% |
| 4～4.5万円未満 | 154 | 16.3% |
| 4.5～5万円未満 | 184 | 19.5% |
| 5～5.5万円未満 | 142 | 15.1% |
| 5.5～6万円未満 | 64 | 6.8% |
| 6万円以上 | 29 | 3.1% |
| 無回答 | 12 | 1.3% |
| 計 | 943 | 100.0% |




## 10-1．留学生とのクロス集計

留学生の単身者（「留学生ですか」の質問に「はい」と答えた単身者）の部屋代は，3万円未満が13%，3～3.5万円未満が5%，3.5～4万円未満が12%と，4万円未満が30%を占める。なお，「なし（自宅・親戚・知人宅）・学生寄宿舎」の割合は12%である。

| 選択項目 | なし（自宅・親戚・知人宅）・学生寄宿舎 | 3 万円未満 | 3～3.5 万円未満 | 3.5～4 万円未満 | 4～4.5 万円未満 | 4.5～5 万円未満 | 5～5.5 万円未満 | 5.5～6 万円未満 | 6 万円以上 | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 留学生（単身） | 13 | 14 | 5 | 13 | 18 | 19 | 13 | 4 | 5 | 5 | 109 |
| 留学生（夫婦） | 0 | 4 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| 留学生（家族） | 4 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 10 |
| 留学生以外 | 192 | 15 | 23 | 48 | 129 | 158 | 123 | 59 | 24 | 4 | 775 |
| 無回答 | 12 | 3 | 3 | 3 | 6 | 7 | 6 | 1 | 0 | 1 | 42 |
| 合計 | 221 | 40 | 33 | 64 | 154 | 184 | 142 | 64 | 29 | 12 | 943 |

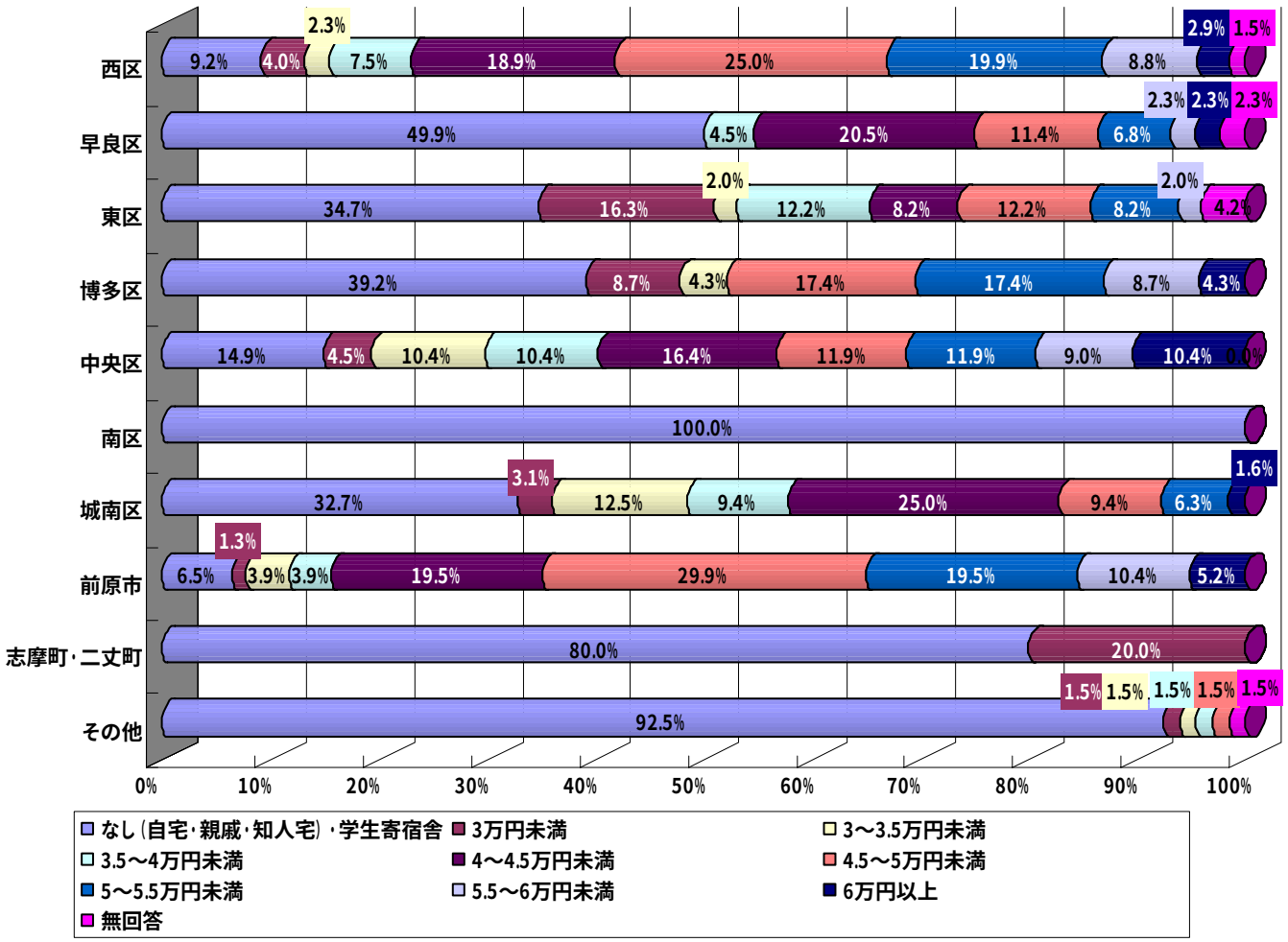



## 10-2．現在の住所とのクロス集計

「なし（自宅・親戚・知人宅）・学生寄宿舎」を除くと，現在の住所を西区と答えた者の 1 ヶ月の部屋代は，「4～4.5 万円未満」が 25%，「5～5.5 万円未満」が 20%，「4.5～5 万円未満」が 19%の順になっている。東区に関しては「3 万円未満」が 16%，「4.5～5 万円未満」が 12%，「3.5～4 万円未満」が 12%となっており，中央区に関しては，「4～4.5 万円未満」が 16%，「4.5～5 万円未満」と「5～5.5 万円未満」が 12%の順となっている。なお，前原市に関しては，「4.5～5 万円未満」が 30%と高くなっていることを除けば，概ね西区の回答と近い結果となっている。

以上の結果から，1 ヶ月の部屋代の標準的な金額は 4～5 万円程度（単純集計で最も多かったのは 4.5～5 万円未満）となっており，大きな地域差は表れなかった。ただし，東区においては「3 万円未満」の割合が 16%となっており，4 万円未満の割合と合わせて 31%である。西区における 4 万円未満の割合は 14%，中央区と城南区では 25%となっている。

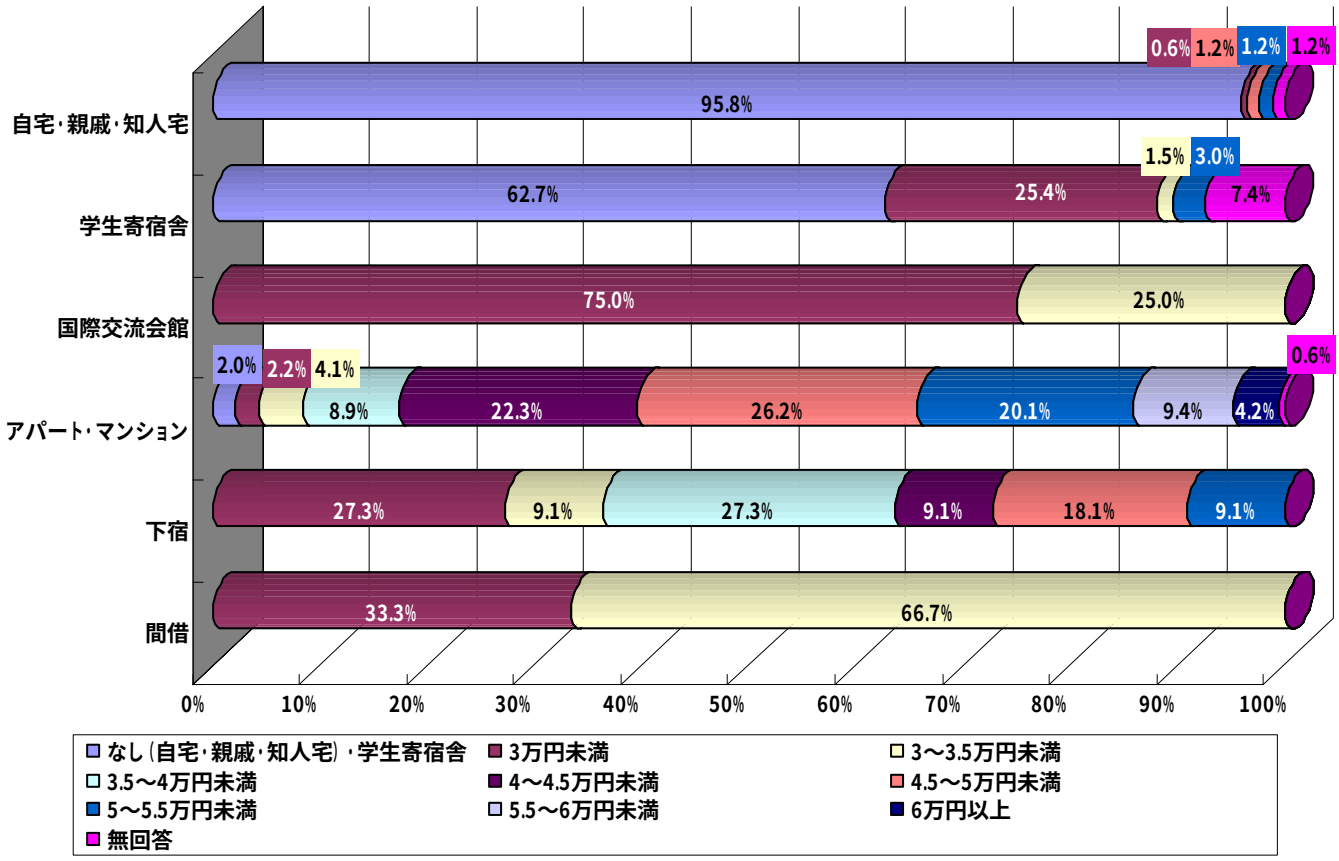
| 選択項目 | なし（自宅・親戚・知人宅）・学生寄宿舎 | 3万円未満 | 3～3.5万円未満 | 3.5～4万円未満 | 4～4.5万円未満 | 4.5～5万円未満 | 5～5.5万円未満 | 5.5～6万円未満 | 6万円以上 | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 西区 | 48 | 21 | 12 | 39 | 99 | 131 | 104 | 46 | 15 | 8 | 523 |
| 早良区 | 22 | 0 | 0 | 2 | 9 | 5 | 3 | 1 | 1 | 1 | 44 |
| 東区 | 17 | 8 | 1 | 6 | 4 | 6 | 4 | 1 | 0 | 2 | 49 |
| 博多区 | 9 | 2 | 1 | 0 | 0 | 4 | 4 | 2 | 1 | 0 | 23 |
| 中央区 | 10 | 3 | 7 | 7 | 11 | 8 | 8 | 6 | 7 | 0 | 67 |
| 南区 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 |
| 城南区 | 21 | 2 | 8 | 6 | 16 | 6 | 4 | 0 | 1 | 0 | 64 |
| 前原市 | 5 | 1 | 3 | 3 | 15 | 23 | 15 | 8 | 4 | 0 | 77 |
| 志摩町・二丈町 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| その他 | 61 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 66 |
| 無回答 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 合計 | 221 | 40 | 33 | 64 | 154 | 184 | 142 | 64 | 29 | 12 | 943 |



## 10-3．現在の住居とのクロス集計

**アパート･マンションの部屋代は 4 万～4.5 万円未満が 26%，4.5 万～5 万円未満が 22%となっている。**

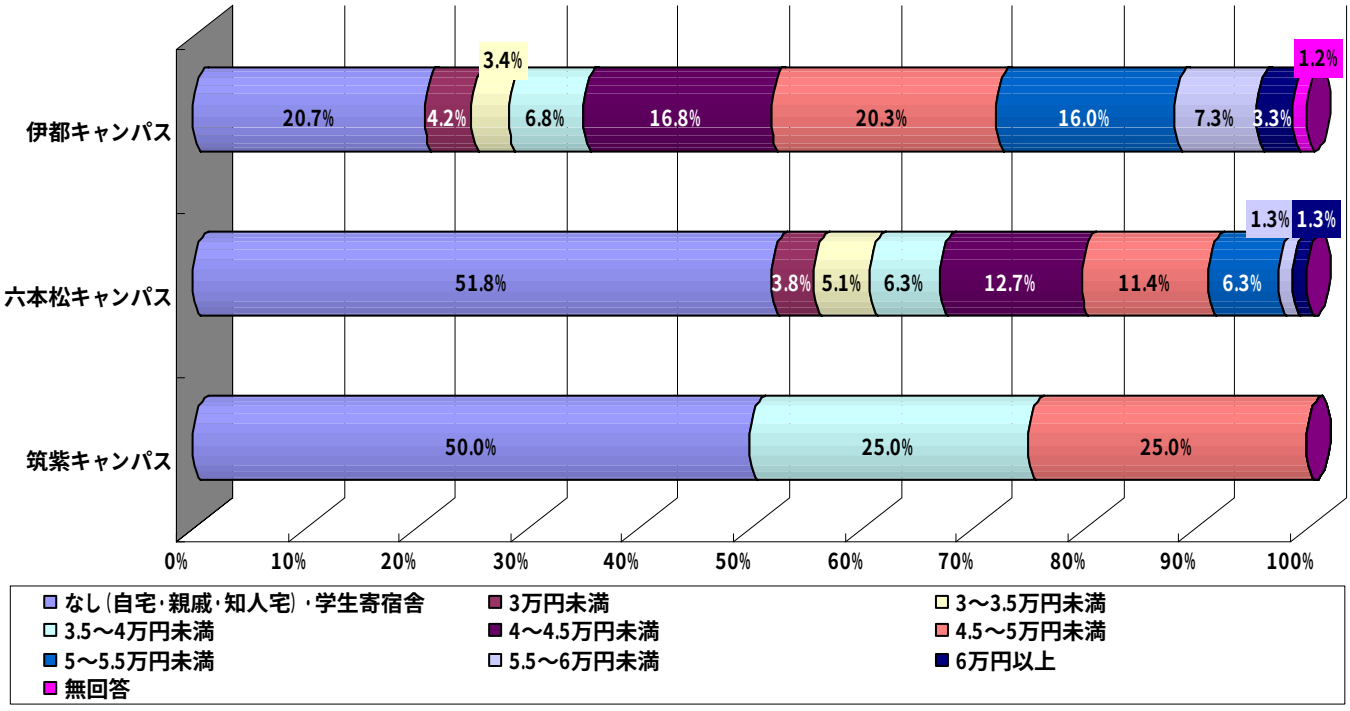
| 選択項目 | なし（自宅・親戚・知人宅）・学生寄宿舎 | 3 万円未満 | 3～3.5 万円未満 | 3.5～4 万円未満 | 4～4.5 万円未満 | 4.5～5 万円未満 | 5～5.5 万円未満 | 5.5～6 万円未満 | 6 万円以上 | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自宅・親戚・知人宅 | 165 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 2 | 172 |
| 学生寄宿舎 | 42 | 17 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 5 | 67 |
| 国際交流会館 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| アパート・マンション | 14 | 15 | 28 | 61 | 152 | 179 | 137 | 64 | 29 | 4 | 683 |
| 下宿 | 0 | 3 | 1 | 3 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| 間借 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 無回答 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 合計 | 221 | 40 | 33 | 64 | 154 | 184 | 142 | 64 | 29 | 12 | 943 |



## 10-4．主に学んでいるキャンパスとのクロス集計

割合の高い4万～5.5万円までを一まとめにした場合,伊都キャンパスは52%,六本松キャンパスは39%となっている。

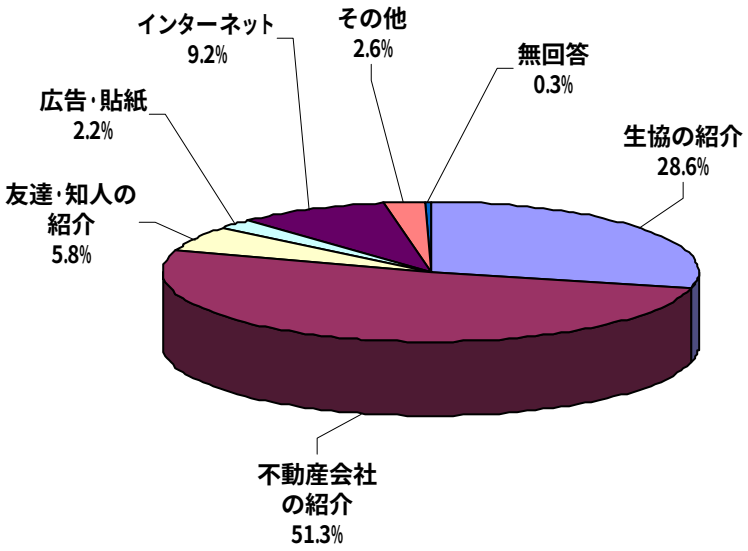
| 選択項目 | なし（自宅・親戚・知人宅）・学生寄宿舎 | 3万円未満 | 3～3.5万円未満 | 3.5～4万円未満 | 4～4.5万円未満 | 4.5～5万円未満 | 5～5.5万円未満 | 5.5～6万円未満 | 6万円以上 | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 伊都キャンパス | 178 | 36 | 29 | 58 | 144 | 174 | 137 | 63 | 28 | 11 | 858 |
| 箱崎キャンパス | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 六本松キャンパス | 41 | 3 | 4 | 5 | 10 | 9 | 5 | 1 | 1 | 0 | 79 |
| 筑紫キャンパス | 20 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 大橋キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 病院キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 無回答 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 合計 | 221 | 40 | 33 | 64 | 154 | 184 | 142 | 64 | 29 | 12 | 943 |



## 11．現在の住居を探した方法

**現在の住居をどのように探したかについては，不動産会社の紹介が 51%で最も多く，次いで生協の紹介が 29%で多い。**

| 選定項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 生協の紹介 | 206 | 28.6% |
| 不動産会社の紹介 | 369 | 51.3% |
| 友達・知人の紹介 | 42 | 5.8% |
| 広告・貼紙 | 16 | 2.2% |
| インターネット | 66 | 9.2% |
| その他 | 19 | 2.6% |
| 無回答 | 2 | 0.3% |
| 計 | 720 | 100.0% |



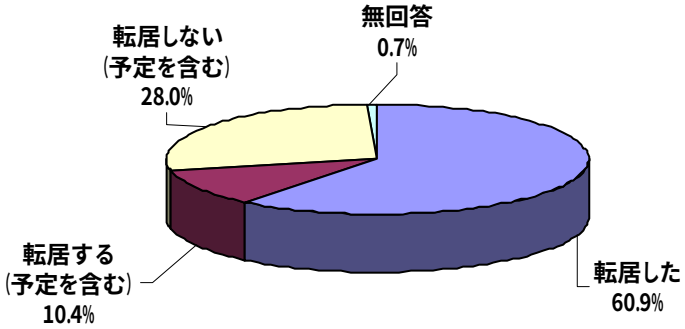

| 住居その他 |
|---|
| 大学の紹介（記述数：5） |
| 学生寄宿舎（記述数：2） |
| 親の所有 |
| 現地 |
| 市営住宅 |
| 西南の生協 |
| その会社からの電話 |
| 無料情報誌 |
| JICA の紹介 |

## ＜キャンパス移転に伴う転居，予定について＞

### 12．伊都キャンパス移転に伴う転居

伊都キャンパスへ通学するために転居したか，転居予定かについては転居したが 61%で最も多く，次いで転居しない（予定を含む）が 28%で多い。

| | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 転居した | 574 | 60.9% |
| 転居する（予定を含む） | 98 | 10.4% |
| 転居しない（予定を含む） | 264 | 28.0% |
| 無回答 | 7 | 0.7% |
| 計 | 943 | 100.0% |

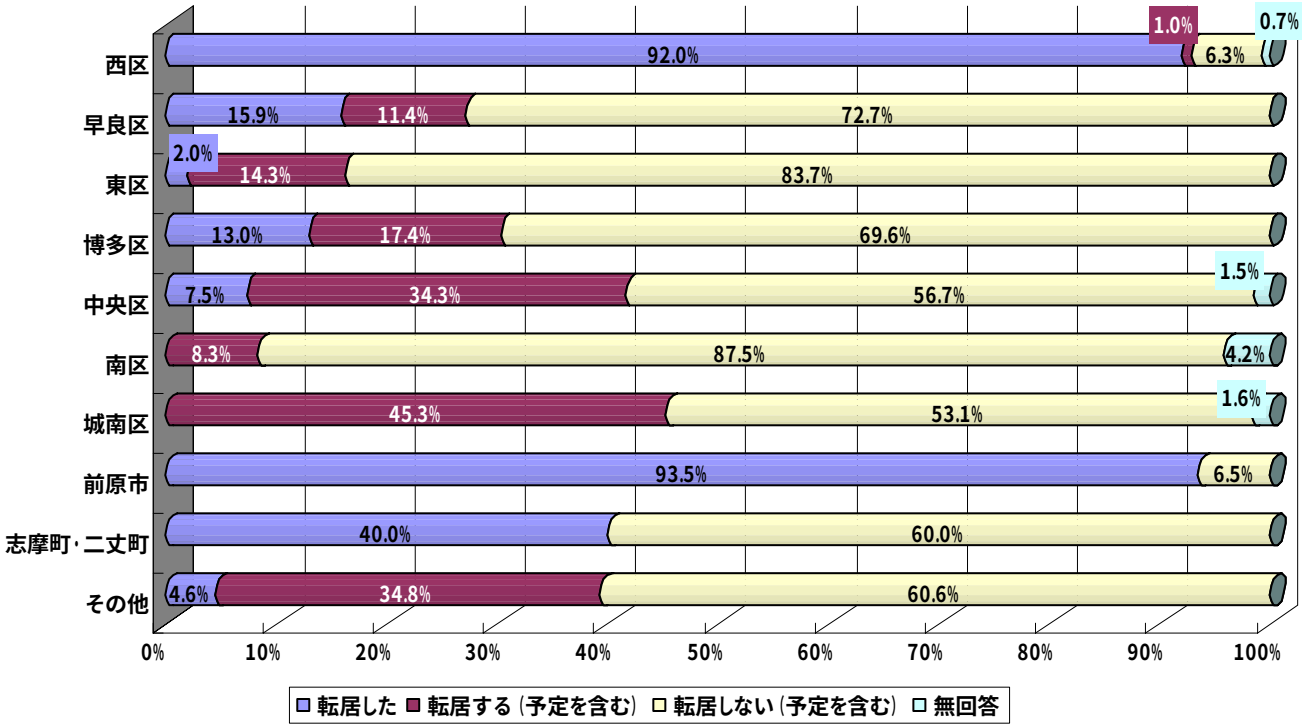



### 12-1．現在の住所とのクロス集計

前原市に居住している者の 94%が，現在の住所に転居してきたと答えており，西区においてもほぼ同様の結果となっている。東区に関しては，転居しないと答えた者の割合が 84%となっている。城南区の場合は，45%が転居を予定していると回答している。

早良区に関しては，転居したと答えた者が 16%，転居予定であると答えた者が 11%，転居しないと答えた者が 73%となっている。

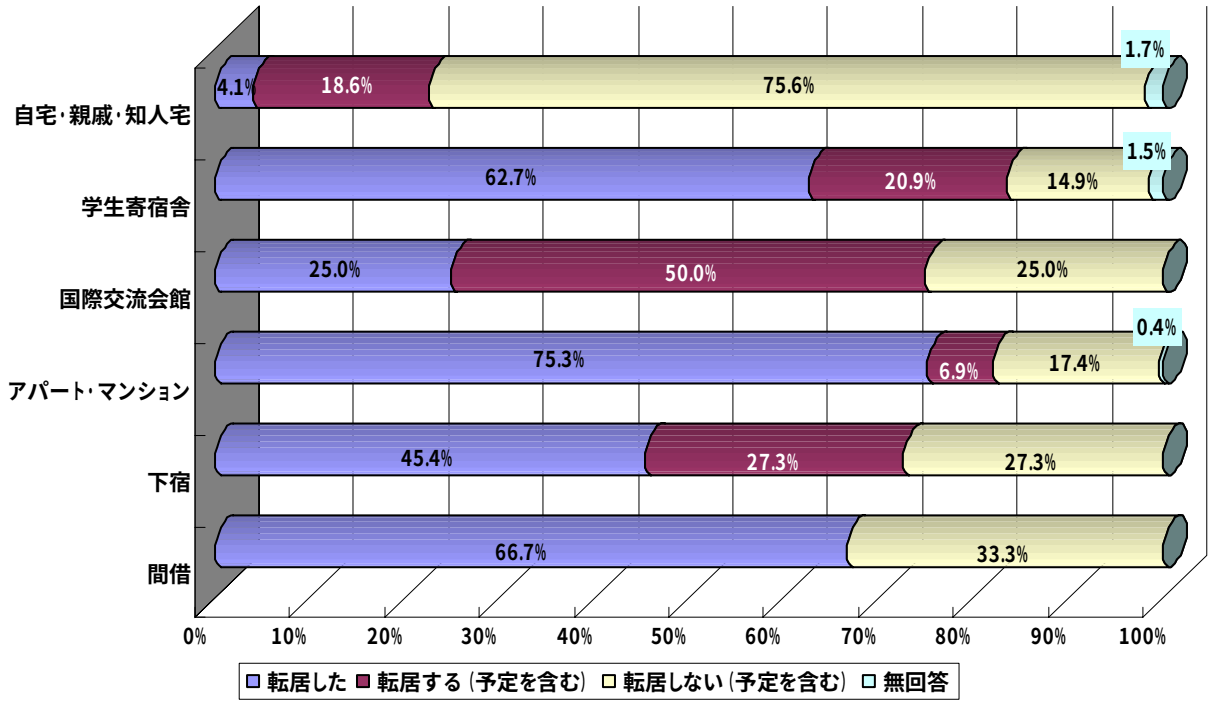
| 選択項目 | 転居した | 転居する（予定を含む） | 転居しない（予定を含む） | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 西区 | 481 | 5 | 33 | 4 | 523 |
| 早良区 | 7 | 5 | 32 | 0 | 44 |
| 東区 | 1 | 7 | 41 | 0 | 49 |
| 博多区 | 3 | 4 | 16 | 0 | 23 |
| 中央区 | 5 | 23 | 38 | 1 | 67 |
| 南区 | 0 | 2 | 21 | 1 | 24 |
| 城南区 | 0 | 29 | 34 | 1 | 64 |
| 前原市 | 72 | 0 | 5 | 0 | 77 |
| 志摩町・二丈町 | 2 | 0 | 3 | 0 | 5 |
| その他 | 3 | 23 | 40 | 0 | 66 |
| 無回答 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 合計 | 574 | 98 | 264 | 7 | 943 |




## 12-2．現在の住居とのクロス集計

自宅・親戚・知人宅に居住している者の 76%が，「転居しない」と回答している。また，学生寄宿舎に居住している者の 63%が，転居してきたと回答している。

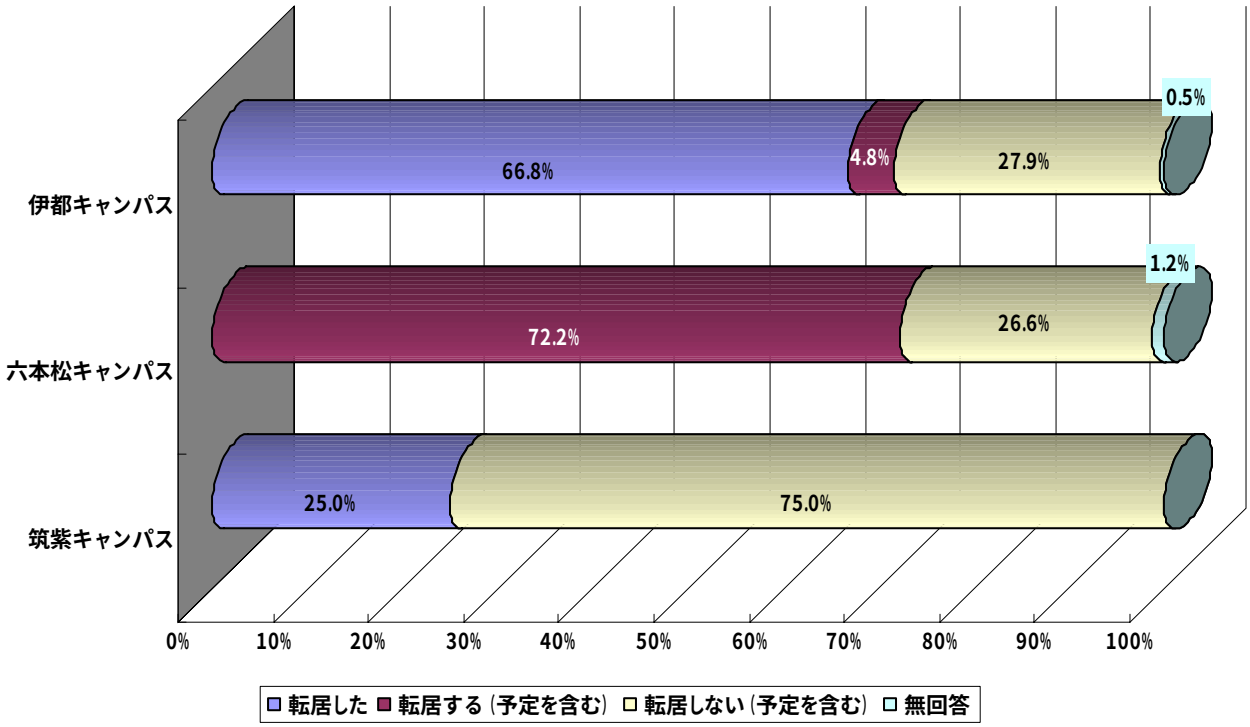
| 選択項目 | 転居した | 転居する（予定を含む） | 転居しない（予定を含む） | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 自宅・親戚・知人宅 | 7 | 32 | 130 | 3 | 172 |
| 学生寄宿舎 | 42 | 14 | 10 | 1 | 67 |
| 国際交流会館 | 1 | 2 | 1 | 0 | 4 |
| アパート・マンション | 514 | 47 | 119 | 3 | 683 |
| 下宿 | 5 | 3 | 3 | 0 | 11 |
| 間借 | 2 | 0 | 1 | 0 | 3 |
| その他 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 無回答 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 合計 | 574 | 98 | 264 | 7 | 943 |




## 12-3．主に学んでいるキャンパスとのクロス集計

主に学んでいるキャンパスとして伊都キャンパスを選んだ者の 67%が，すでに転居を完了している。転居しないと答えた者の割合は，28%にも上っている。六本松キャンパスで主に学んでいる者は，72%が転居の予定があるとしている。

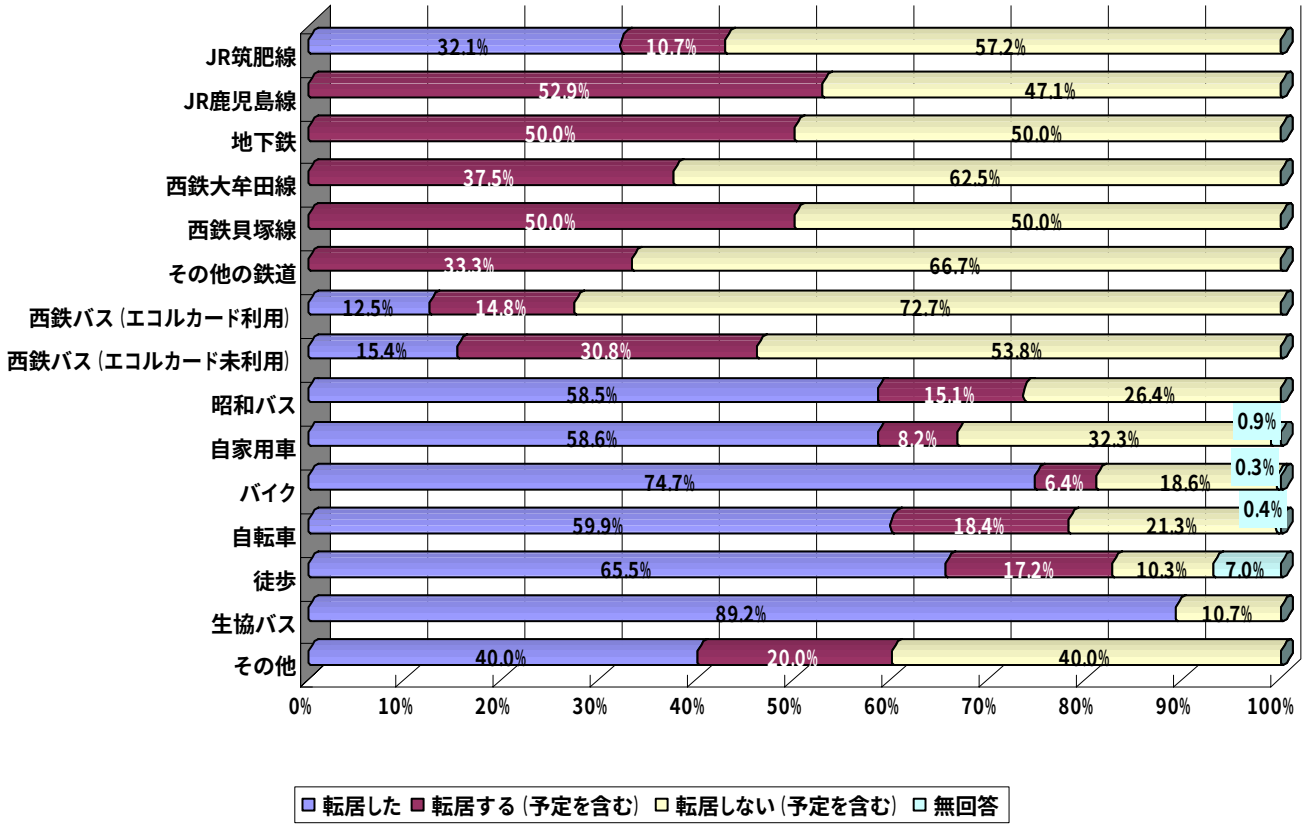
| 選択項目 | 転居した | 転居する（予定を含む） | 転居しない（予定を含む） | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 伊都キャンパス | 573 | 41 | 239 | 5 | 858 |
| 箱崎キャンパス | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 六本松キャンパス | 1 | 57 | 21 | 1 | 79 |
| 筑紫キャンパス | 0 | 0 | 3 | 0 | 4 |
| 大橋キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 病院キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 無回答 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 合計 | 574 | 98 | 264 | 7 | 943 |




## 12-4．主に学んでいるキャンパスまでの通学方法とのクロス集計

通学方法と転居の有無の関係では，生協バス利用者が 89%，バイク通学者が 75%，徒歩通学者が 66%，自転車が 60%，昭和バス，自家用車の通学者の 59%が「転居した」と回答している。

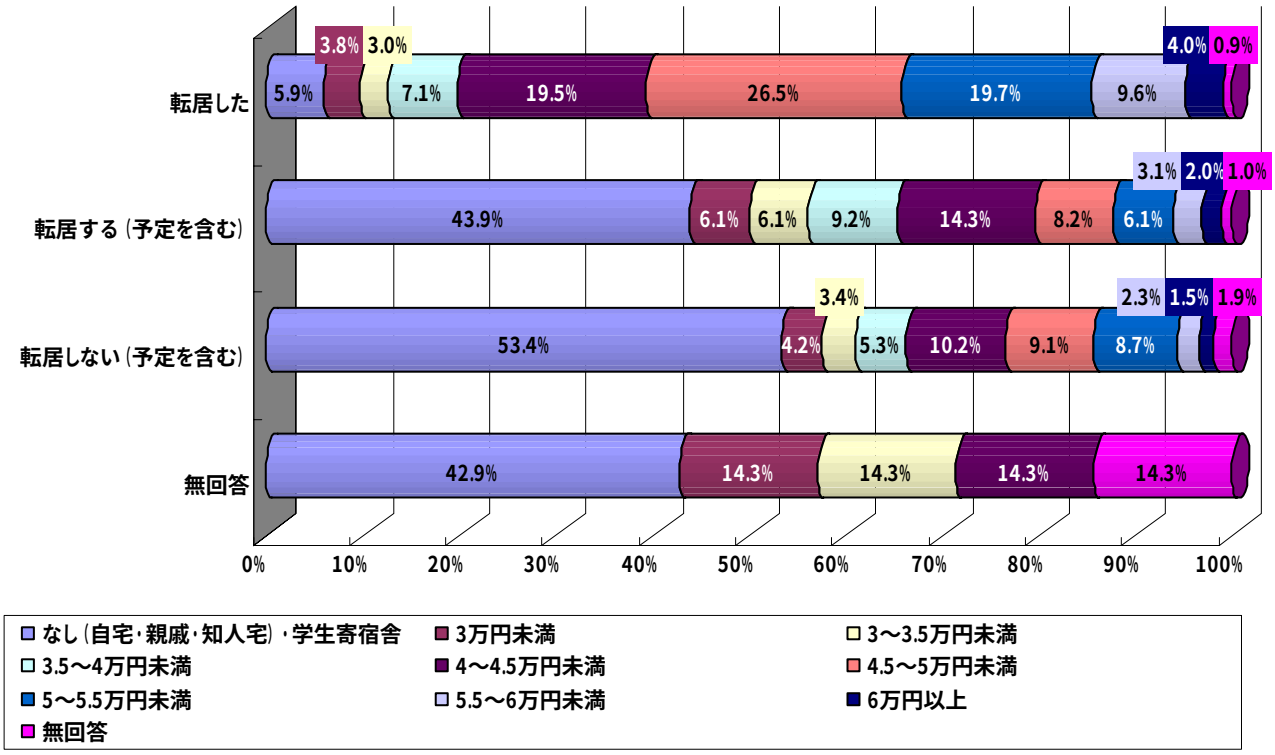
| 選択項目 | 転居した | 転居する（予定を含む） | 転居しない（予定を含む） | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| JR 筑肥線 | 9 | 3 | 16 | 0 | 28 |
| JR 鹿児島本線 | 0 | 9 | 8 | 0 | 17 |
| 地下鉄 | 0 | 15 | 15 | 0 | 30 |
| 西鉄大牟田線 | 0 | 9 | 15 | 0 | 24 |
| 西鉄貝塚線 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 |
| その他の鉄道 | 0 | 1 | 2 | 0 | 3 |
| 西鉄バス（エコルカード利用） | 16 | 19 | 93 | 0 | 128 |
| 西鉄バス（エコルカード未利用） | 2 | 4 | 7 | 0 | 13 |
| 昭和バス | 31 | 8 | 14 | 0 | 53 |
| 自家用車 | 129 | 18 | 71 | 2 | 220 |
| バイク | 233 | 20 | 58 | 1 | 312 |
| 自転車 | 124 | 38 | 44 | 1 | 207 |
| 徒歩 | 19 | 5 | 3 | 2 | 29 |
| 生協バス | 33 | 0 | 4 | 0 | 37 |
| その他 | 2 | 1 | 2 | 0 | 5 |
| 無回答 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 合計 | 598 | 151 | 353 | 7 | 1,109 |




## 12-5．1ヶ月の部屋代とのクロス集計

**転居した者の部屋代の4万～5.5万円未満の割合は66%である。また，転居しないと回答した者の53%が「なし（自宅・親戚・知人宅）・学生寄宿舎」と答えている。**

| 選択項目 | 転居した | 転居する（予定を含む） | 転居しない（予定を含む） | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| なし（自宅・親戚・知人宅）・学生寄宿舎 | 34 | 43 | 141 | 3 | 221 |
| 3万円未満 | 22 | 6 | 11 | 1 | 40 |
| 3～3.5万円未満 | 17 | 6 | 9 | 1 | 33 |
| 3.5～4万円未満 | 41 | 9 | 14 | 0 | 64 |
| 4～4.5万円未満 | 112 | 14 | 27 | 1 | 154 |
| 4.5～5万円未満 | 152 | 8 | 24 | 0 | 184 |
| 5～5.5万円未満 | 113 | 6 | 23 | 0 | 142 |
| 5.5～6万円未満 | 55 | 3 | 6 | 0 | 64 |
| 6万円以上 | 23 | 2 | 4 | 0 | 29 |
| 無回答 | 5 | 1 | 5 | 1 | 12 |
| 合計 | 574 | 98 | 264 | 7 | 943 |

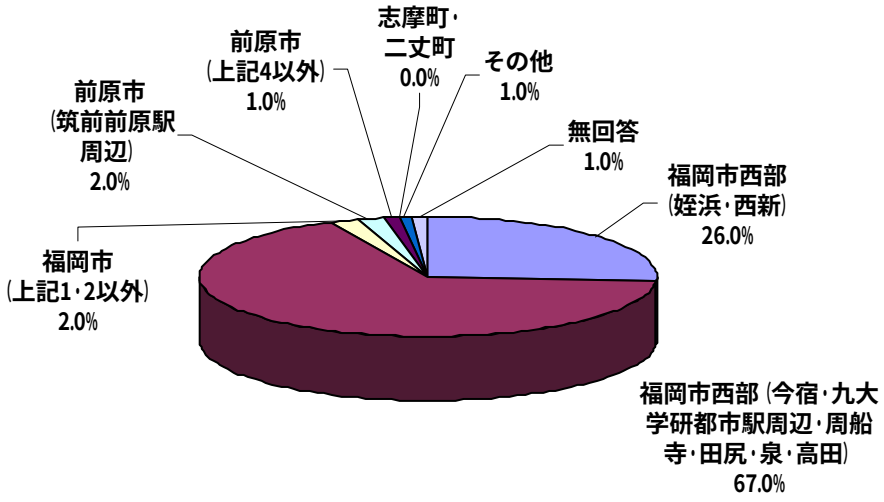



## 13．転居希望エリア

**転居希望エリアは福岡市西部（今宿・九大学研都市駅周辺・周船寺・田尻・泉・高田）が 67%で最も多く，次いで福岡市西部（姪浜・西新）が 26%で多い。**

| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 1.福岡市西部（姪浜・西新） | 26 | 26.0% |
| 2.福岡市西部（今宿・九大学研都市駅周辺・周船寺・田尻・泉・高田） | 67 | 67.0% |
| 3.福岡市（1・2 以外） | 2 | 2.0% |
| 4.前原市（国道 202 号・JR 筑肥線沿いの市街地） | 2 | 2.0% |
| 前原市（4 以外） | 1 | 1.0% |
| 志摩町 | 0 | 0.0% |
| その他 | 1 | 1.0% |
| 無回答 | 1 | 1.0% |
| 計 | 100 | 100.0% |

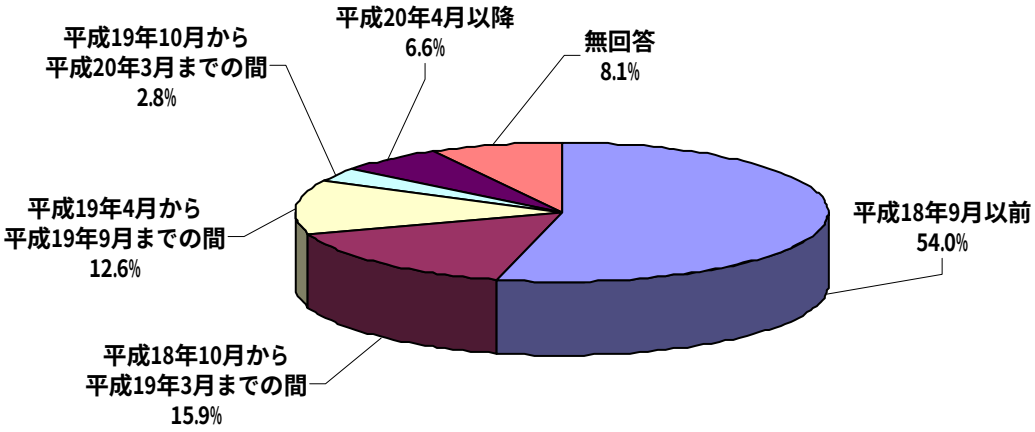
| 転居希望エリアその他 |
|---|
| まだ分からない |




## 14．転居した又は転居を予定している時期

転居した時期，転居予定の時期については平成 18 年 9 月以前が 54%で最も多い。次いで平成 18 年 10 月から平成 19 年 3 月までの間が 16%で多い。

| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 平成 18 年 9 月以前 | 363 | 54.0% |
| 平成 18 年 10 月から平成 19 年 3 月までの間 | 107 | 15.9% |
| 平成 19 年 4 月から平成 19 年 9 月までの間 | 85 | 12.6% |
| 平成 19 年 10 月から平成 20 年 3 月までの間 | 19 | 2.8% |
| 平成 20 年 4 月以降 | 44 | 6.6% |
| 無回答 | 54 | 8.1% |
| 計 | 672 | 100.0% |

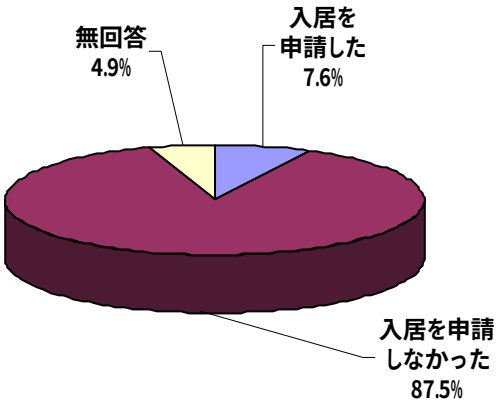


## ＜学生寄宿舎ドミトリーⅠへの入居について＞

### 15．ドミトリーⅠへの入居申請の有無

ドミトリーⅠに入居を申請したかについては，入居を申請しなかったが 88%，入居を申請したが 8%であった。

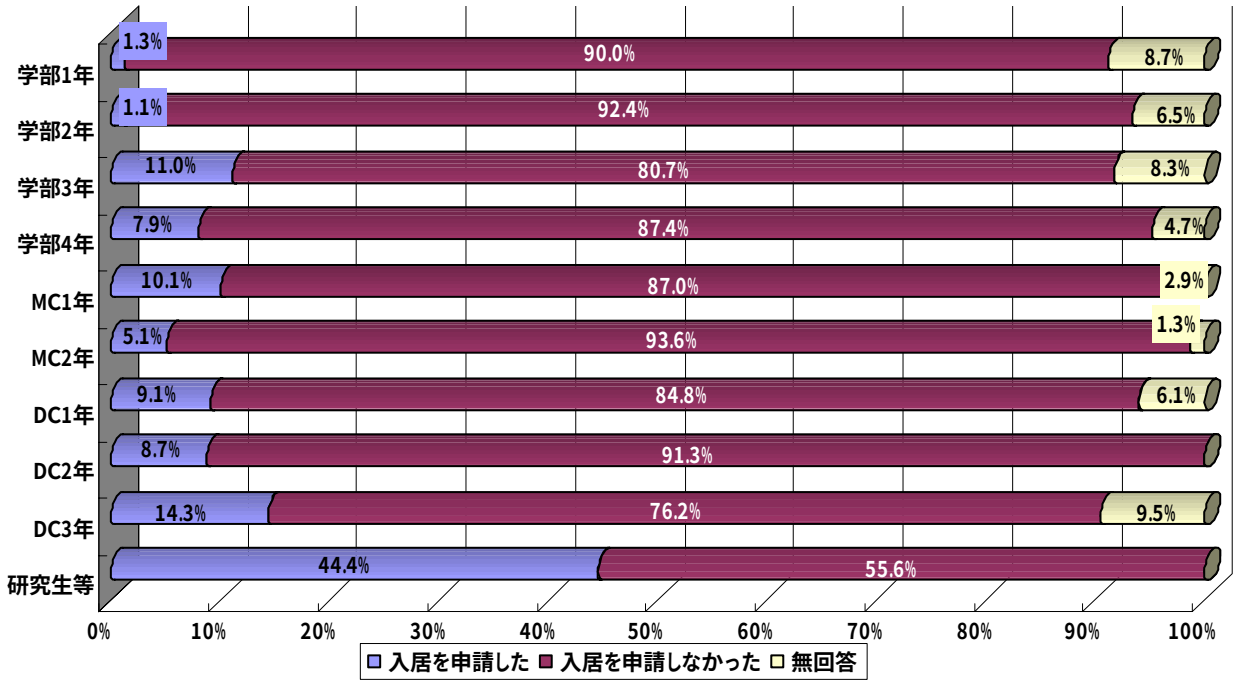
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 入居を申請した | 72 | 7.6% |
| 入居を申請しなかった | 825 | 87.5% |
| 無回答 | 46 | 4.9% |
| 計 | 943 | 100.0% |




### 15-1．学年とのクロス集計

学部 3 年では 11%，MC1 年では 10%が入居を申請している。また，博士後期課程では入居申請者の割合が高く，DC1 年が 9%，DC2 年が 9%，DC3 年が 14%となっている。

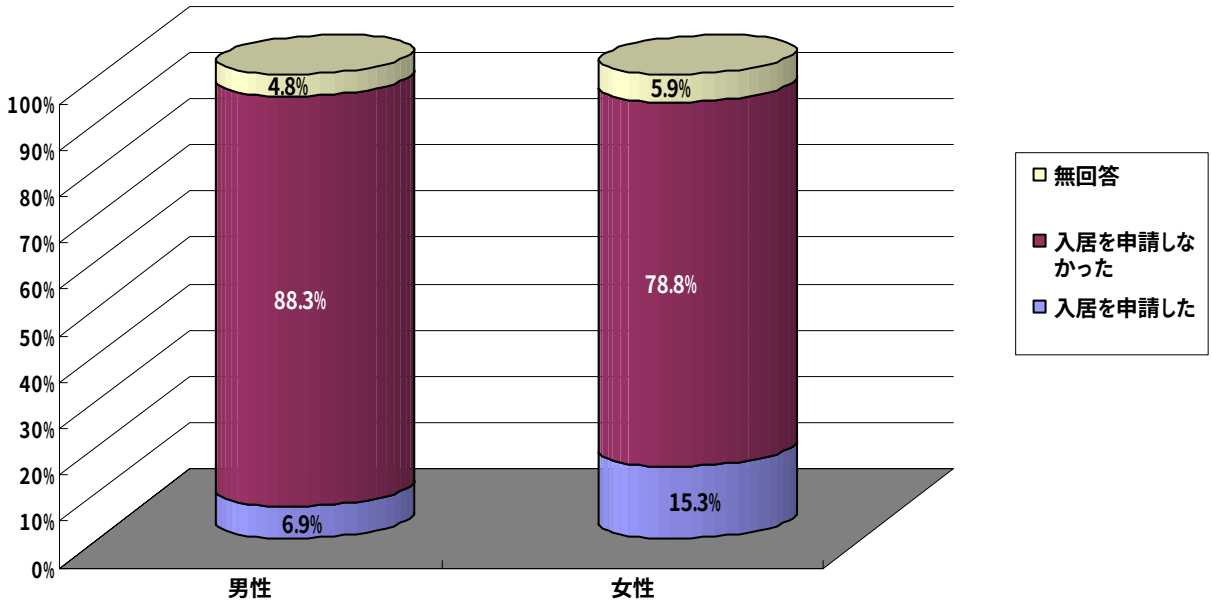
| 選択項目 | 入居を申請した | 入居を申請しなかった | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 学部 1 年 | 1 | 72 | 7 | 80 |
| 学部 2 年 | 1 | 85 | 6 | 92 |
| 学部 3 年 | 16 | 117 | 12 | 145 |
| 学部 4 年 | 17 | 187 | 10 | 214 |
| MC1 年 | 17 | 147 | 5 | 169 |
| MC2 年 | 8 | 147 | 2 | 157 |
| DC1 年 | 3 | 28 | 2 | 33 |
| DC2 年 | 2 | 21 | 0 | 23 |
| DC3 年 | 3 | 16 | 2 | 21 |
| 研究生等 | 4 | 5 | 0 | 9 |
| 合計 | 72 | 825 | 46 | 943 |




## 15-2．性別とのクロス集計

**入居を申請したのは男性 7%，女性は 15%であった。**

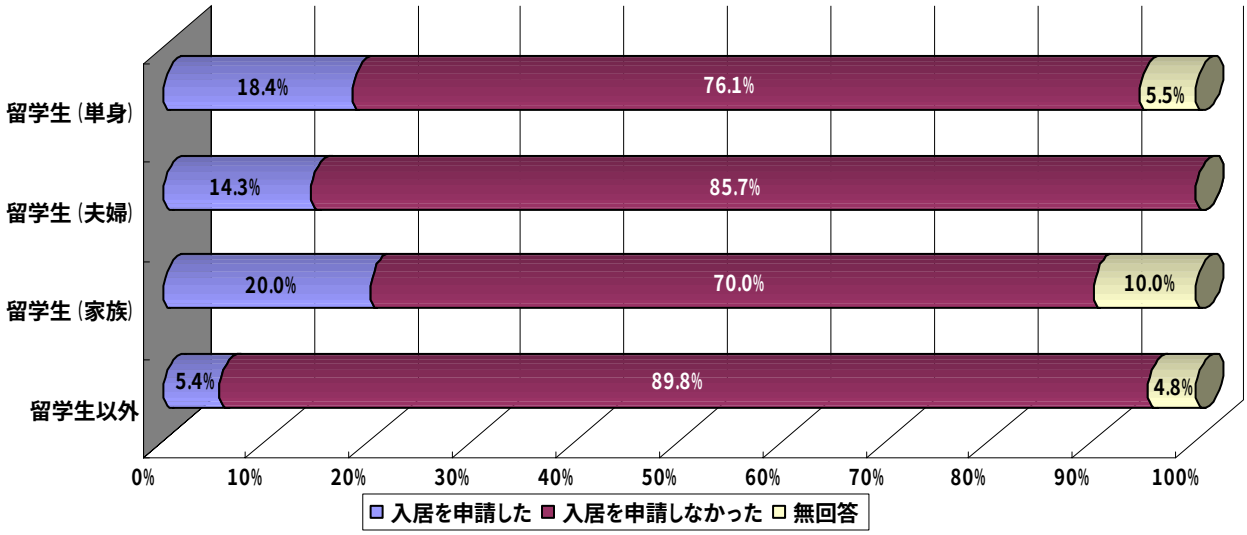
| 選択項目 | 入居を申請した | 入居を申請しなかった | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 男性 | 59 | 756 | 41 | 856 |
| 女性 | 13 | 67 | 5 | 85 |
| 無回答 | 0 | 2 | 0 | 2 |
| 合計 | 72 | 825 | 46 | 943 |



## 15-3．留学生とのクロス集計

留学生（単身者）で入居の申請を行った者は 18%となっており，留学生以外の 5%より高い割合となっている。

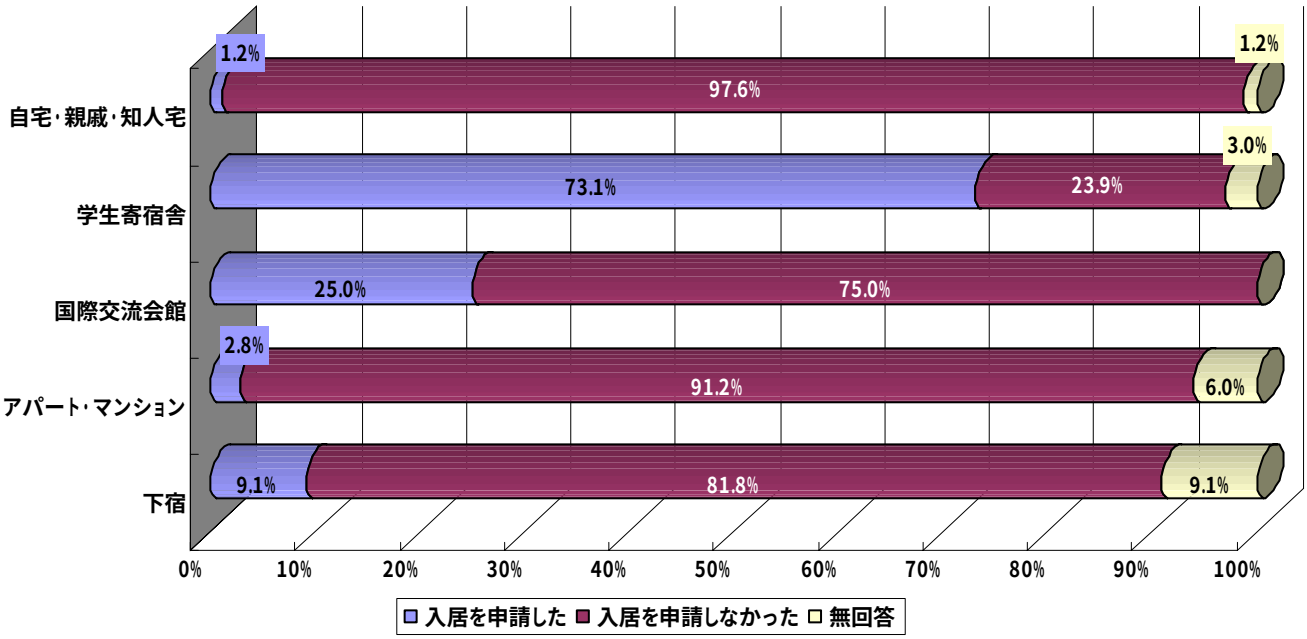
| 選択項目 | 入居を申請した | 入居を申請しなかった | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 留学生（単身） | 20 | 83 | 6 | 109 |
| 留学生（夫婦） | 1 | 6 | 0 | 7 |
| 留学生（家族） | 2 | 7 | 1 | 10 |
| 留学生以外 | 42 | 696 | 37 | 775 |
| 無回答 | 7 | 33 | 2 | 42 |
| 合計 | 72 | 825 | 46 | 943 |




## 15-4．現在の住居とのクロス集計

現在，ドミトリーⅠを含む学生寄宿舎に居住している者のうち，入居の申請を行った者は 73%であった。また，国際交流会館に居住していると回答した 4 人のうち 3 人が入居申請をしなかった答えている。なお，自宅・親戚・知人宅に居住する者は 98%が申請を行っていない。

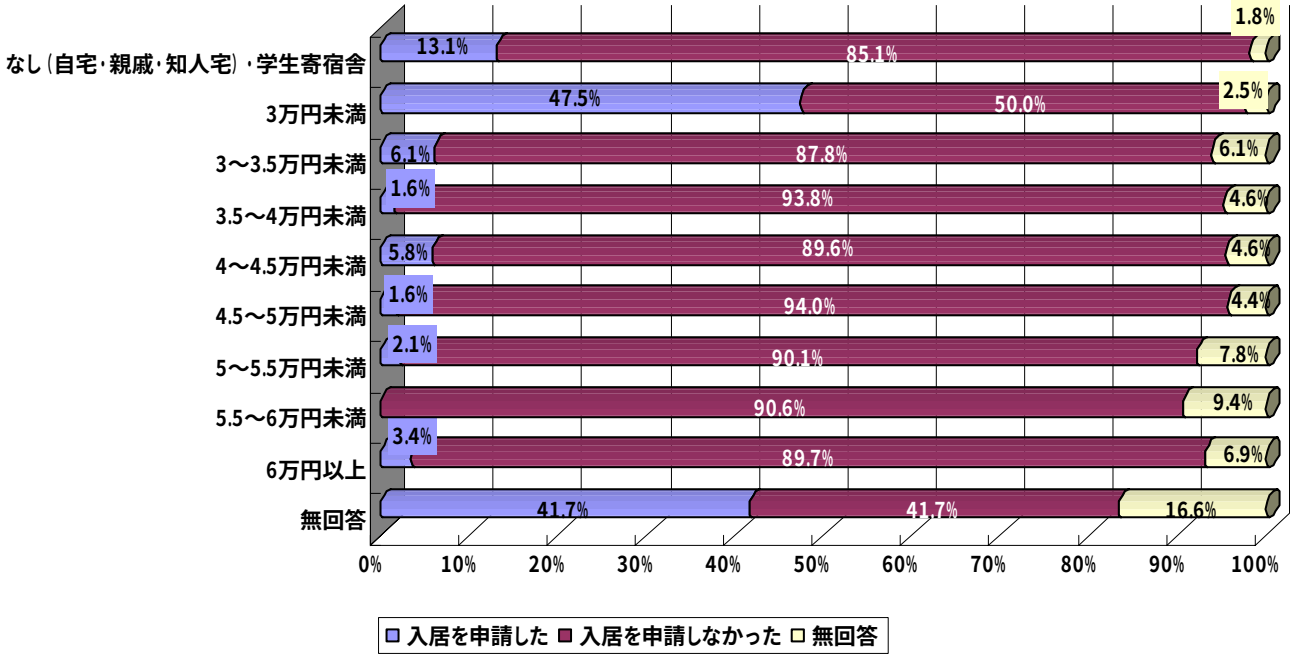
| 選択項目 | 入居を申請した | 入居を申請しなかった | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 自宅・親戚・知人宅 | 2 | 168 | 2 | 172 |
| 学生寄宿舎 | 49 | 16 | 2 | 67 |
| 国際交流会館 | 1 | 3 | 0 | 4 |
| アパート・マンション | 19 | 623 | 41 | 683 |
| 下宿 | 1 | 9 | 1 | 11 |
| 間借 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| その他 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 無回答 | 0 | 2 | 0 | 2 |
| 合計 | 72 | 825 | 56 | 943 |




## 15-5．1ヶ月の部屋代とのクロス集計

**住居の部屋代が3万円未満の者のうち，申請を行った者の割合は48%と高くなっている。**

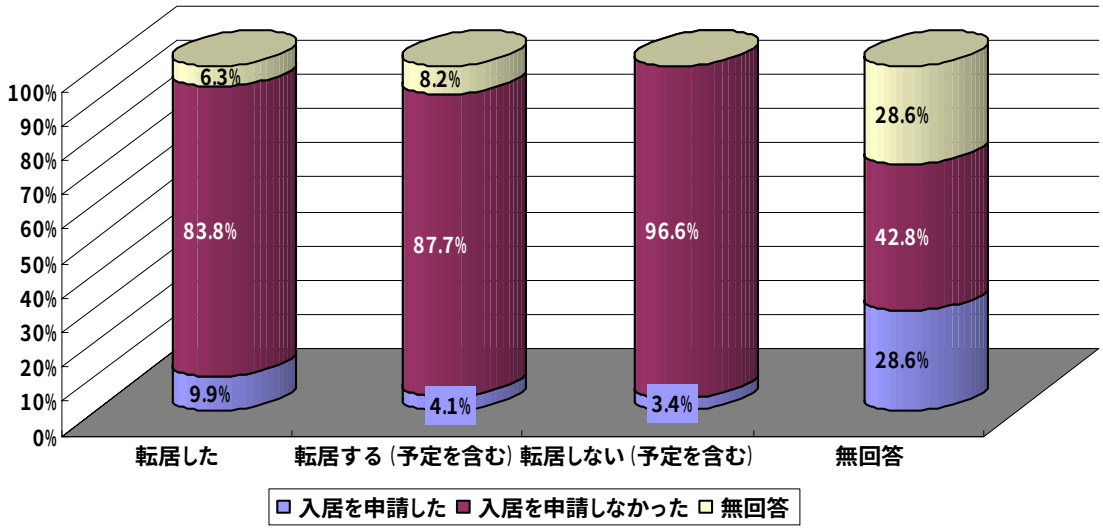
| 選択項目 | 入居を申請した | 入居を申請しなかった | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| なし（自宅・親戚・知人宅）・学生寄宿舎 | 29 | 188 | 4 | 221 |
| 3万円未満 | 19 | 20 | 1 | 40 |
| 3～3.5万円未満 | 2 | 29 | 2 | 33 |
| 3.5～4万円未満 | 1 | 60 | 3 | 64 |
| 4～4.5万円未満 | 9 | 138 | 7 | 154 |
| 4.5～5万円未満 | 3 | 173 | 8 | 184 |
| 5～5.5万円未満 | 3 | 128 | 11 | 142 |
| 5.5～6万円未満 | 0 | 58 | 6 | 64 |
| 6万円以上 | 1 | 26 | 2 | 29 |
| 無回答 | 5 | 5 | 2 | 12 |
| 合計 | 72 | 825 | 46 | 943 |




## 15-6．伊都キャンパス移転に伴う転居とのクロス集計

転居した者が 10%，転居予定である者の 4%が申請を行ったと答えている。転居しないと回答した者のうち，入居の申請を行った者は 3%であった。

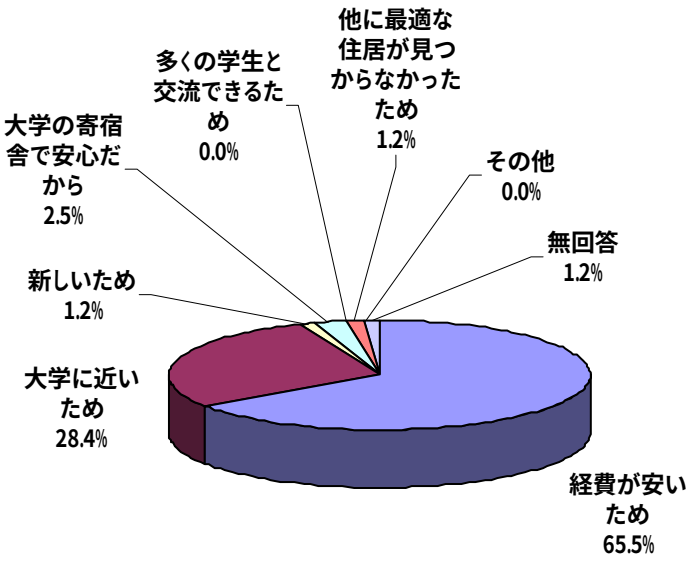
| 選択項目 | 入居を申請した | 入居を申請しなかった | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 転居した | 57 | 481 | 36 | 574 |
| 転居する（予定を含む） | 4 | 86 | 8 | 98 |
| 転居しない（予定を含む） | 9 | 255 | 0 | 264 |
| 無回答 | 2 | 3 | 2 | 7 |
| 合計 | 72 | 825 | 46 | 943 |



## 16．入居を申請した理由

入居を申請した理由については，経費が安いためが 66%で最も多く，次いで大学に近いためが 28%で多い。

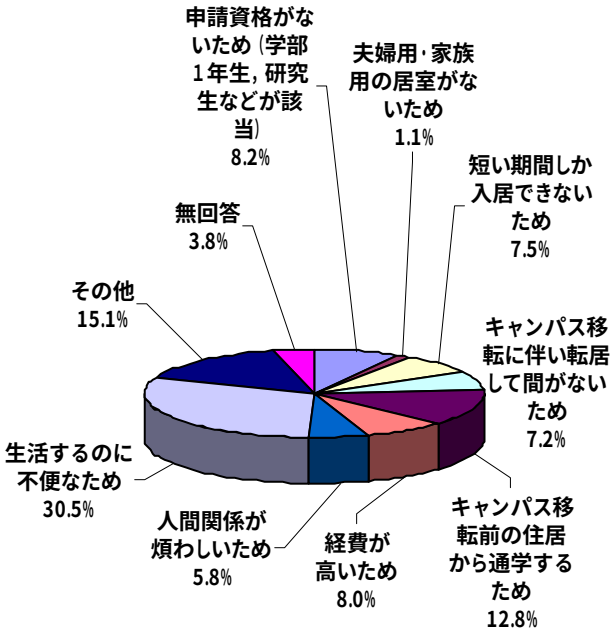
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 経費が安いため | 53 | 65.5% |
| 大学に近いため | 23 | 28.4% |
| 新しいため | 1 | 1.2% |
| 大学の寄宿舎で安心だから | 2 | 2.5% |
| 多くの学生と交流できるため | 0 | 0.0% |
| 他に最適な住居が見つからなかったため | 1 | 1.2% |
| その他 | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 1 | 1.2% |
| 計 | 81 | 100.0% |




## 17．入居を申請しなかった理由

入居を申請しなかった理由については，生活するのに不便なためが 31%で最も多く，次いでその他が 15%で多い。

| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 申請資格がないため（学部 1 年生，研究生） | 72 | 8.2% |
| 夫婦用・家族用の居室がないため | 10 | 1.1% |
| 短期間しか入居できないため | 66 | 7.5% |
| キャンパス移転に伴い転居して間がないため | 63 | 7.2% |
| キャンパス移転前の住居から通学するため | 113 | 12.8% |
| 経費が高いため | 70 | 8.0% |
| 人間関係が煩わしいため | 51 | 5.8% |
| 生活するのに不便なため | 268 | 30.5% |
| その他 | 133 | 15.1% |
| 無回答 | 33 | 3.8 |
| 計 | 879 | 100.0% |



| 生活するのに不便なため（具体的に） | |
|---|---|
| 最低限の店・施設がない（記述数：53） | まわりに大学しかない |
| 店（生活用品を購入できる）が遠い（記述数：33） | 大学から近すぎる |
| 周辺に何もない（記述数：27） | 完成が遅かった |
| 買い物に不便（記述数：18） | 牛くさい |
| 駅から遠い（記述数：15） | 実家から離れる。休日過ごしにくい |
| 街から遠い（記述数：14） | 住みにくい |
| 狭い（記述数：13） | 生活環境が整っていない |
| 遠い（記述数：11） | 洗濯機が共同 |
| 場所が悪い（記述数：6） | 騒音 |
| 大学から遠い（記述数：2） | 長崎県職員でもあるため |
| 飲みとかに行けない（記述数：2） | 部活が不便 |
| 田舎だから（記述数：3） | つまらない |
| 融通が利かない | バイトの場所の都合 |
| 利便性が悪すぎる | 当初,バイク・車の所有が不可能だったから |

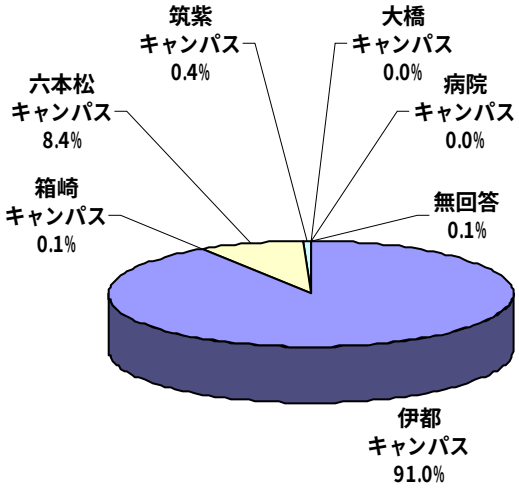
| その他（具体的に） | |
|---|---|
| まだ建っていなかった（記述数：21） | 情報が遅い（記述数：2） |
| 必要ない（記述数：19） | これからする（記述数：2） |
| 知らなかった（記述数：14） | めんどくさい（記述数：2） |
| 興味がない（記述数：10） | 落とされた |
| すでに転居していた（記述数：9） | マンションが良かった |
| 狭い（記述数：7） | 学校に近すぎて不便，部活は貝塚でしている。全く魅力を感じない |
| ドミトリーⅠに住みたくない（記述数：7） | |
| 募集人数が少ない（記述数：5） | 在寮継続願を却下されて困っている友人を何人も見たから。入る気にならない。 |
| 高い（記述数：7） | |
| 家具・家電を持ち込めない（記述数：3） | |
| 申請方法がわからない（記述数：3） | |
| 追い出された（記述数：3） | |
| 家族と住むから（記述数：2） | |

## ＜キャンパスでの生活について＞

### 18．主に学んでいるキャンパス

主に学んでいるキャンパスについては，伊都キャンパスが 91%で最も多く，次いで六本松キャンパスが 8%で多い。

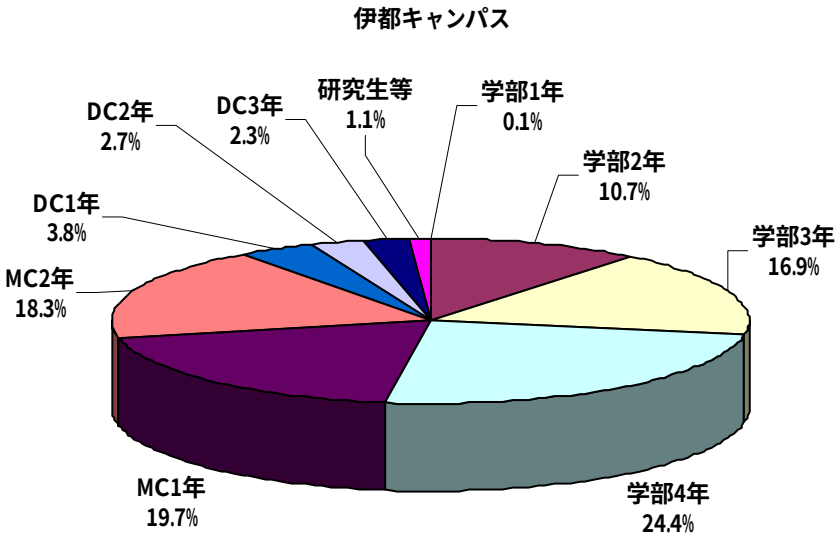
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 伊都キャンパス | 858 | 91.0% |
| 箱崎キャンパス | 1 | 0.1% |
| 六本松キャンパス | 79 | 8.4% |
| 筑紫キャンパス | 4 | 0.4% |
| 大橋キャンパス | 0 | 0.0% |
| 病院キャンパス | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 1 | 0.1% |
| 計 | 943 | 100.0% |




### 18-1．学年とのクロス集計

主に学んでいるキャンパスを伊都キャンパスと答えた者は，「学部 2 年」「学部 3 年」「学部 4 年」「MC1 年」「MC2 年」の割合が，90%と高い。六本松キャンパスと答えた者は，すべて「学部 1 年」であった。

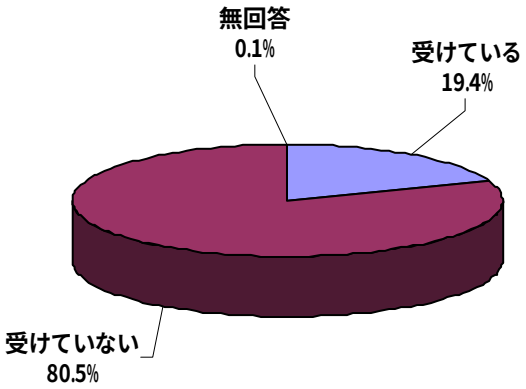
| 選択項目 | 学部 1 年 | 学部 2 年 | 学部 3 年 | 学部 4 年 | MC1 年 | MC2 年 | DC1 年 | DC2 年 | DC3 年 | 研究生等 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 伊都キャンパス | 1 | 92 | 145 | 209 | 169 | 157 | 33 | 23 | 20 | 9 | 858 |
| 箱崎キャンパス | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 六本松キャンパス | 79 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 79 |
| 筑紫キャンパス | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 大橋キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 病院キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 無回答 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 合計 | 80 | 92 | 145 | 214 | 169 | 157 | 33 | 23 | 21 | 9 | 943 |




## 19．主に学んでいるキャンパス以外のキャンパスでの授業（研究）等の受講

主に学んでいるキャンパス以外のキャンパスで，授業（研究）等を受けているかについては，受けていない（行っていない）が 81%で最も多く，ついで受けている（行っている）が 19%で多い。

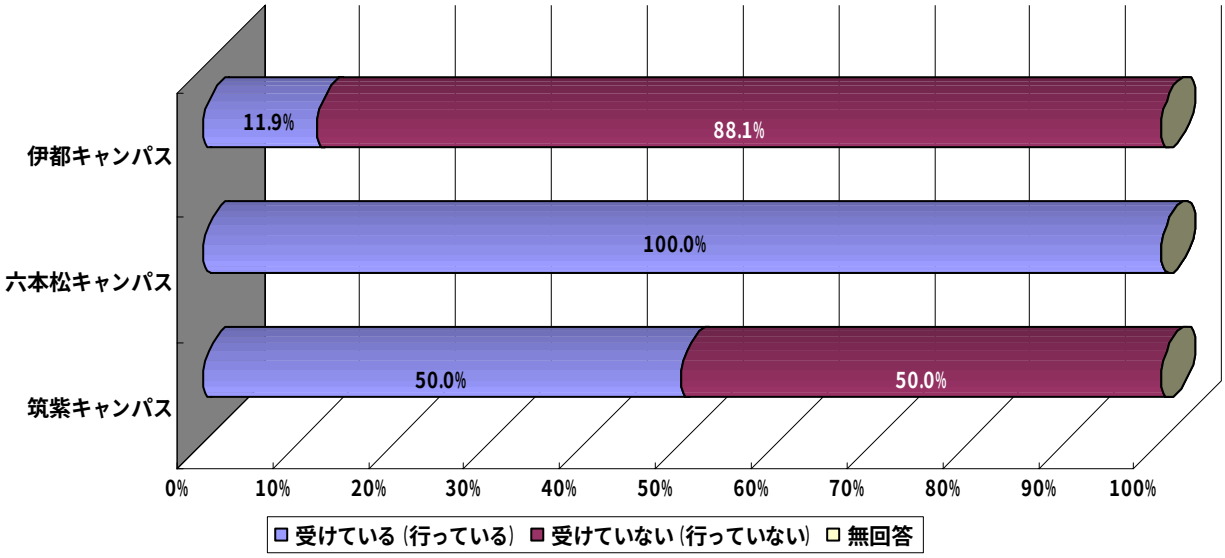
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 受けている（行っている） | 183 | 19.4% |
| 受けていない（行っていない） | 759 | 80.5% |
| 無回答 | 1 | 0.1% |
| 計 | 943 | 100.0% |




## 19-1．主に学んでいるキャンパスとのクロス集計

伊都に比べ，六本松は，主に学んでいるキャンパス以外で授業等を受けていると答えた者は全員である。六本松キャンパスを，主に学んでいるキャンパスと答えた学生は，ほぼ「学部 1 年」で占められていることから，こういった回答が得られたと考えることができる。

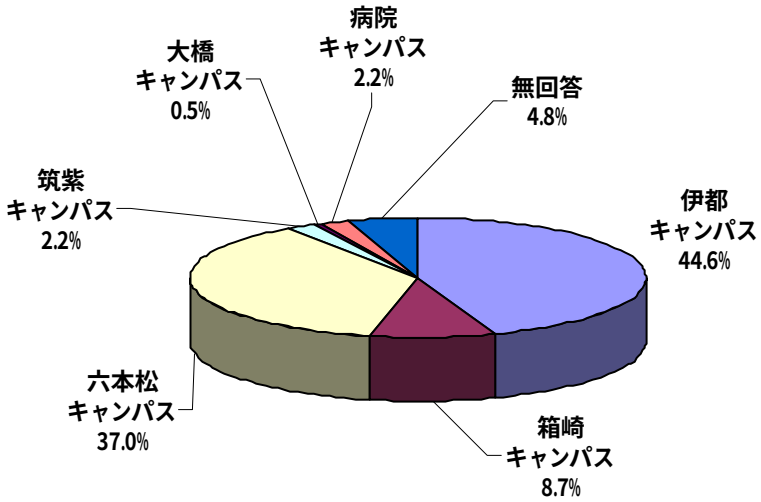
| 選択項目 | 受けている（行っている） | 受けていない（行っていない） | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 伊都キャンパス | 102 | 756 | 0 | 858 |
| 箱崎キャンパス | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 六本松キャンパス | 79 | 0 | 0 | 79 |
| 筑紫キャンパス | 2 | 2 | 0 | 4 |
| 大橋キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 病院キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 無回答 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 合計 | 183 | 759 | 1 | 943 |




## 20．主に学んでいるキャンパス以外で授業等を受けているキャンパス（複数回答可）

主に学んでいるキャンパス以外で授業等を受けているのは，どのキャンパスかについては，伊都キャンパスが 45%で最も多く，次いで六本松キャンパスが 37%で多い。

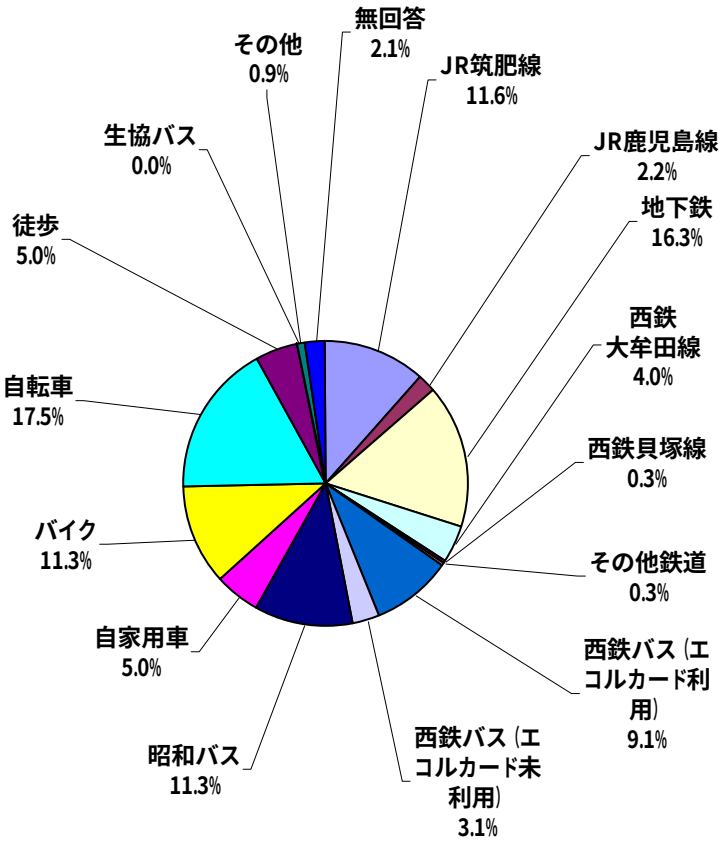
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 伊都キャンパス | 82 | 44.6% |
| 箱崎キャンパス | 16 | 8.7% |
| 六本松キャンパス | 68 | 37.0% |
| 筑紫キャンパス | 4 | 2.2% |
| 大橋キャンパス | 1 | 0.5% |
| 病院キャンパス | 4 | 2.2% |
| 無回答 | 9 | 4.8% |
| 計 | 184 | 100.0% |



## 21．主に学んでいるキャンパス以外のキャンパスへの主な通学方法（複数回答可）

主に学んでいるキャンパス以外のキャンパスへの主な通学方法については，自転車が 18%で最も多く，次いで地下鉄が 16%で多い。

| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| JR 筑肥線 | 37 | 11.6% |
| JR 鹿児島本線 | 7 | 2.2% |
| 地下鉄 | 52 | 16.3% |
| 西鉄大牟田線 | 13 | 4.0% |
| 西鉄貝塚線 | 1 | 0.3% |
| その他の鉄道 | 1 | 0.3% |
| 西鉄バス（エコルカード利用） | 29 | 9.1% |
| 西鉄バス（エコルカード未利用） | 10 | 3.1% |
| 昭和バス | 36 | 11.3% |
| 自家用車 | 16 | 5.0% |
| バイク | 36 | 11.3% |
| 自転車 | 56 | 17.5% |
| 徒歩 | 16 | 5.0% |
| 生協バス | 0 | 0.0% |
| その他 | 3 | 0.9% |
| 無回答 | 7 | 2.1% |
| 計 | 320 | 100.0% |

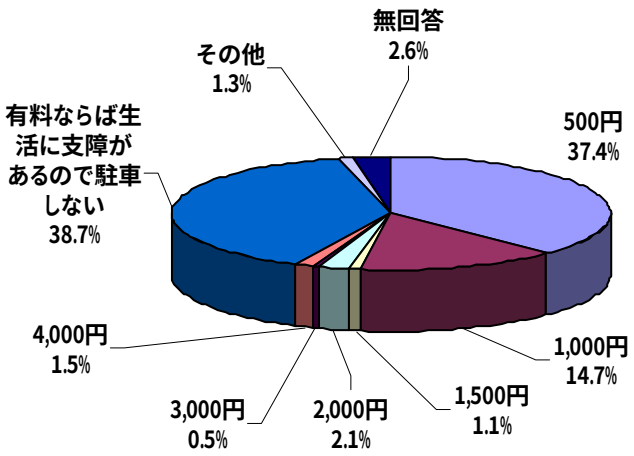



| 主に学んでいるキャンパス以外のキャンパスへの主な通学方法その他 |
|---|
| 北九州市営バス |
| JR 福北ゆたか線 |
| 学内バス |

## 22．学内の駐車場が有料化された場合の月額

学内の駐車場が有料化された場合，月額いくら位が妥当かについては，有料ならば生活に支障があるので駐車しないが 39%で最も多く，ついで 500 円が 37%で多い。

| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 500 円 | 353 | 37.4% |
| 1000 円 | 139 | 14.7% |
| 1500 円 | 10 | 1.1% |
| 2000 円 | 20 | 2.1% |
| 3000 円 | 5 | 0.5% |
| 4000 円 | 14 | 1.5% |
| 有料ならば生活に支障があるので駐車しない | 365 | 38.7% |
| その他 | 13 | 1.3% |
| 無回答 | 25 | 2.7% |
| 計 | 943 | 100.0% |

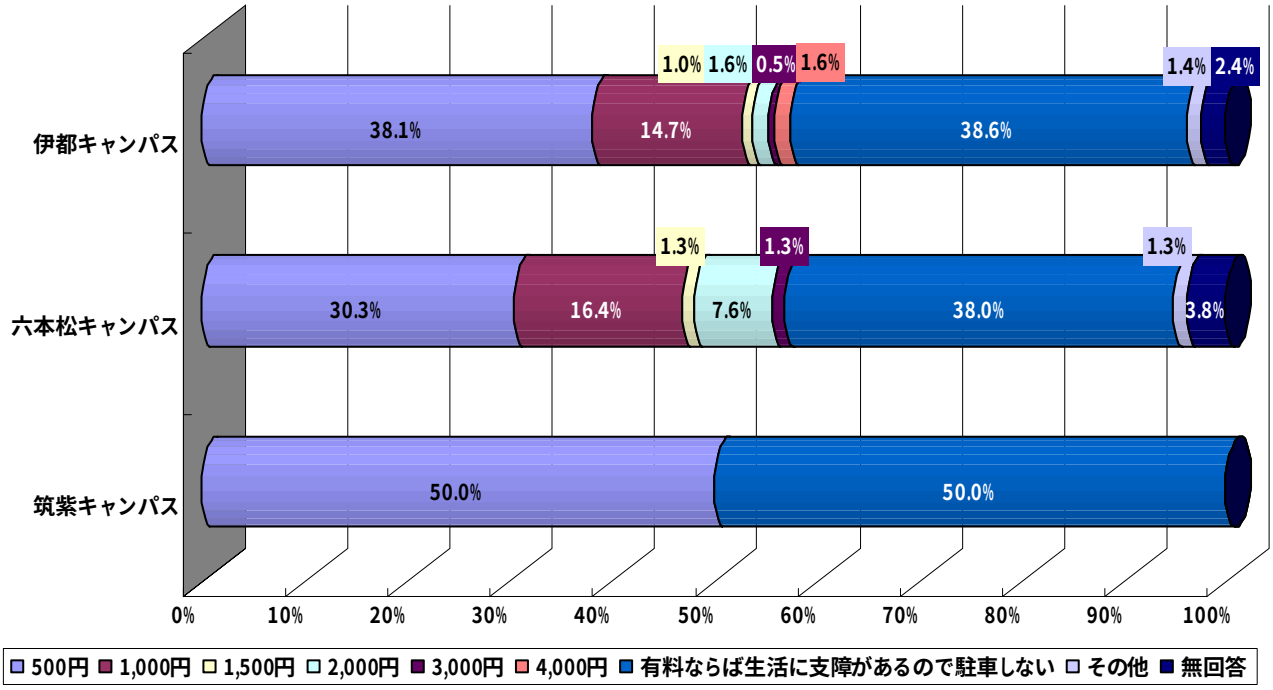



| その他 |
|---|
| 0 円（記述数：2） |
| 10 円（記述数：2） |
| 100 円 |
| 高い学費とガソリン代を払っているのだから有料駐車場などありえない |

## 22-1．主に学んでいるキャンパスとのクロス集計

「有料ならば駐車しない」は伊都で 39%，六本松で 38%に上り，「500 円」と回答した者の割合は伊都で 38%，六本松で 30%に上り，ほぼ同じ程度存在する。

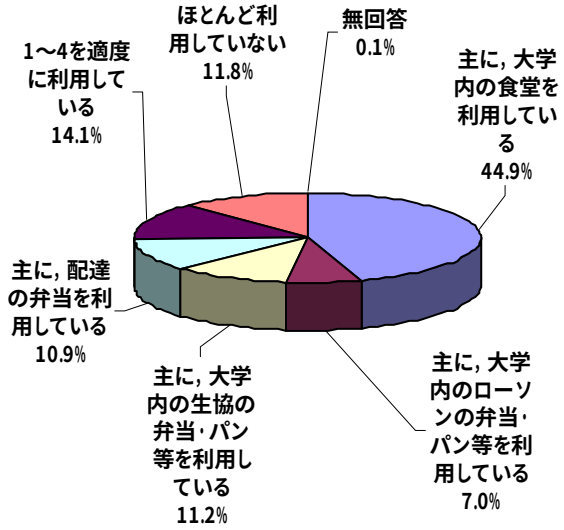
| 選択項目 | 500 円 | 1000 円 | 1500 円 | 2000 円 | 3000 円 | 4000 円 | 有料ならば生活に支障があるので駐車しない | その他 | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 伊都キャンパス | 327 | 126 | 9 | 14 | 4 | 14 | 332 | 12 | 21 | 859 |
| 箱崎キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 六本松キャンパス | 24 | 13 | 1 | 6 | 1 | 0 | 30 | 1 | 3 | 79 |
| 筑紫キャンパス | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 4 |
| 大橋キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 病院キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 無回答 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 合計 | 353 | 139 | 10 | 20 | 5 | 14 | 365 | 13 | 25 | 944 |



## 23．キャンパスでの食事

キャンパスでの食事はどうしているかについては，主に大学内の食堂を利用しているが，45%で最も多く，ついで 1～4 を適度に利用しているが，14%で多い。

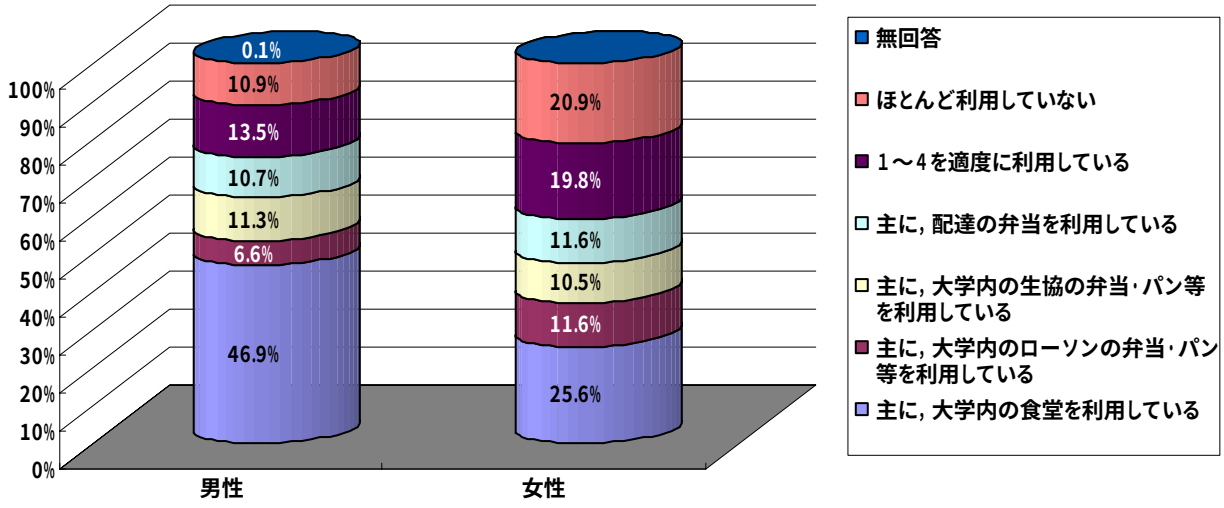
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 1.主に，大学内の食堂を利用している | 436 | 44.9% |
| 2.主に，大学内の<br>ローソンの弁当・パン等を利用している | 68 | 7.0% |
| 3.主に，大学内の<br>生協の弁当・パン等を利用している | 109 | 11.2% |
| 4.主に，配達の弁当を利用している | 106 | 10.9% |
| １～４を適度に利用している | 137 | 14.1% |
| ほとんど利用していない | 114 | 11.8% |
| 無回答 | 1 | 0.1% |
| 計 | 971 | 100.0% |




## 23-1．性別とのクロス集計

主に大学内の食堂を利用すると答えたのは，男性が 47%，女性が 26%であり，大きな差が表れている。また，女性においては大学内の生協の弁当・パンを利用するという回答が 20%と比較的高く，「ほとんど利用していない」という回答も 21%に上っている。

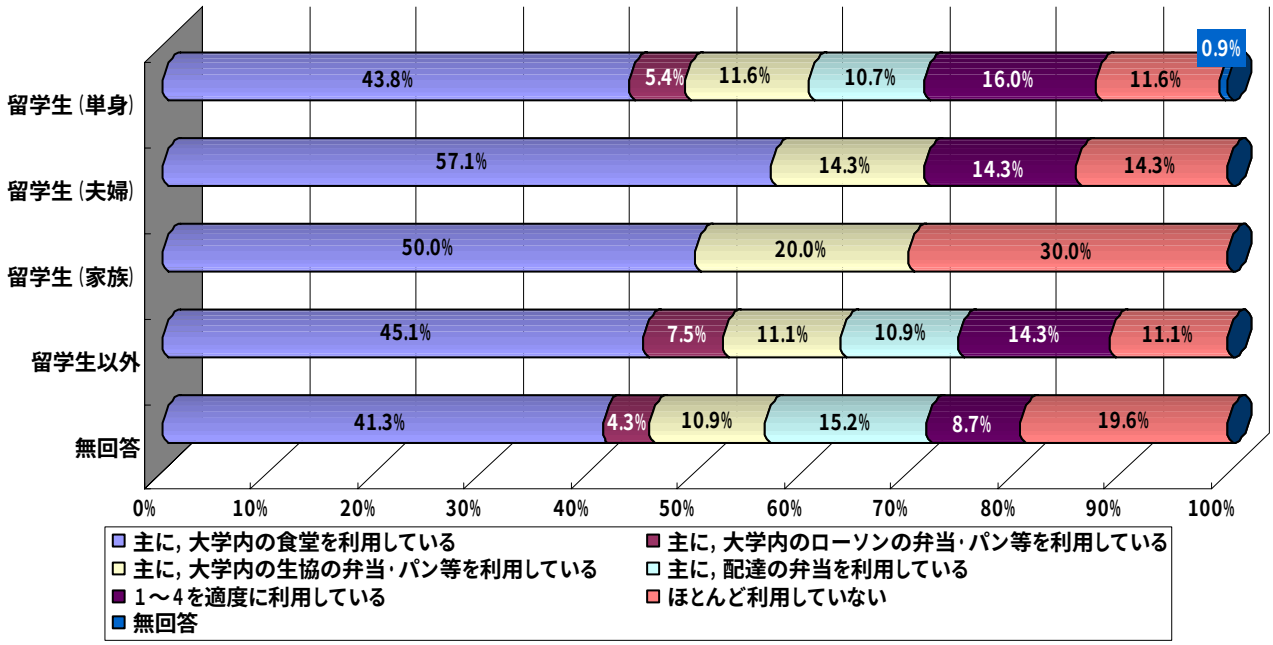
| 選択項目 | 1.大学内の食堂 | 2.大学内のローソン | 3.大学内の生協 | 4.配達の弁当 | １～４を<br>適度に利用している | ほとんど<br>利用していない | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 男性 | 414 | 58 | 100 | 95 | 119 | 96 | 1 | 883 |
| 女性 | 22 | 10 | 9 | 10 | 17 | 18 | 0 | 86 |
| 無回答 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 |
| 合計 | 436 | 68 | 109 | 106 | 137 | 114 | 3 | 971 |



## 23-2．留学生とのクロス集計

キャンパスでの食事に関しては，主に大学内の食堂を利用している割合が，留学生（単身者），留学生以外ともに 44%で一番高く，その他も際だって差違はない。

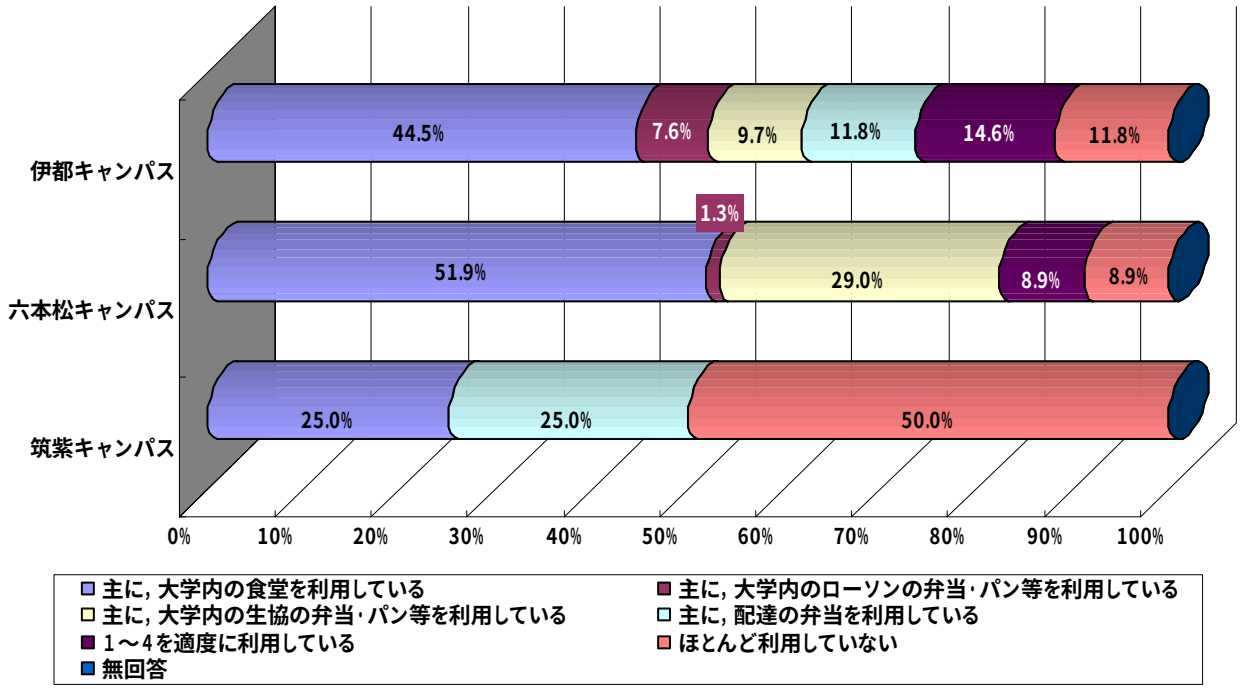
| 選択項目 | 1.大学内の食堂 | 2.大学内のローソン | 3.大学内の生協 | 4.配達の弁当 | 1～4を適度に利用している | ほとんど利用していない | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 留学生（単身） | 49 | 6 | 13 | 12 | 18 | 13 | 1 | 112 |
| 留学生（夫婦） | 4 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 7 |
| 留学生（家族） | 5 | 0 | 2 | 0 | 0 | 3 | 0 | 10 |
| 留学生以外 | 359 | 60 | 88 | 87 | 114 | 88 | 0 | 796 |
| 無回答 | 19 | 2 | 5 | 7 | 4 | 9 | 0 | 46 |
| 合計 | 436 | 68 | 109 | 106 | 137 | 114 | 1 | 971 |




## 23-3．主に学んでいるキャンパスとのクロス集計

主に伊都キャンパスで学んでいる人たちは，大学内の食堂と配達の弁当を利用していると回答した割合が 56%で高い。選択肢にある 4 つの方法のどれも利用していないと答えている割合は 12%である。六本松では，大学内の食堂を利用すると答えた割合が 52%で圧倒的に高く，4 つの方法のどれもほとんど利用しないと答えているのは 9%となっている。

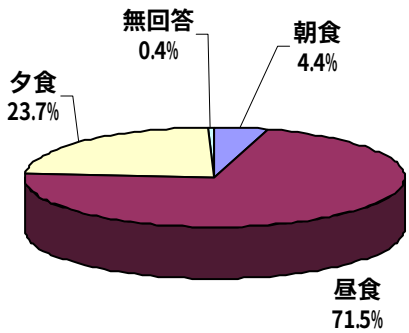
| 選択項目 | 1.大学内の食堂 | 2.大学内のローソン | 3.大学内の生協 | 4.配達の弁当 | 1～4を適度に利用している | ほとんど利用していない | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 伊都キャンパス | 394 | 67 | 86 | 105 | 129 | 105 | 0 | 886 |
| 箱崎キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 六本松キャンパス | 41 | 1 | 23 | 0 | 7 | 7 | 0 | 79 |
| 筑紫キャンパス | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 4 |
| 大橋キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 病院キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 無回答 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 合計 | 436 | 68 | 109 | 106 | 137 | 114 | 1 | 971 |




## 24．大学内の施設等で利用している食事の区分（複数回答可）

利用しているのは，朝食・昼食・夕食のいずれかについては昼食が 72%で最も多く，次いで，夕食が 24%で多い。

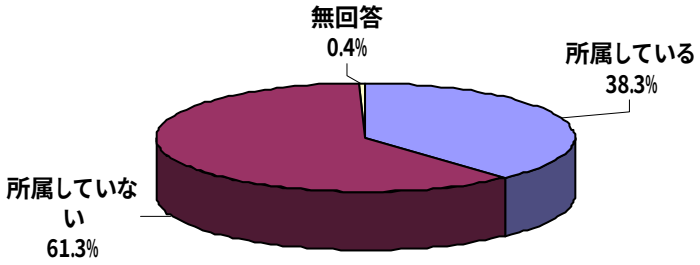
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 朝食 | 48 | 4.4% |
| 昼食 | 788 | 71.5% |
| 夕食 | 261 | 23.7% |
| 無回答 | 5 | 0.4% |
| 計 | 1,102 | 100.0% |



## 25．課外活動サークルへの所属

課外活動サークルに所属しているかについては，所属していないが 61%で最も多く，次いで所属しているが 38%である。

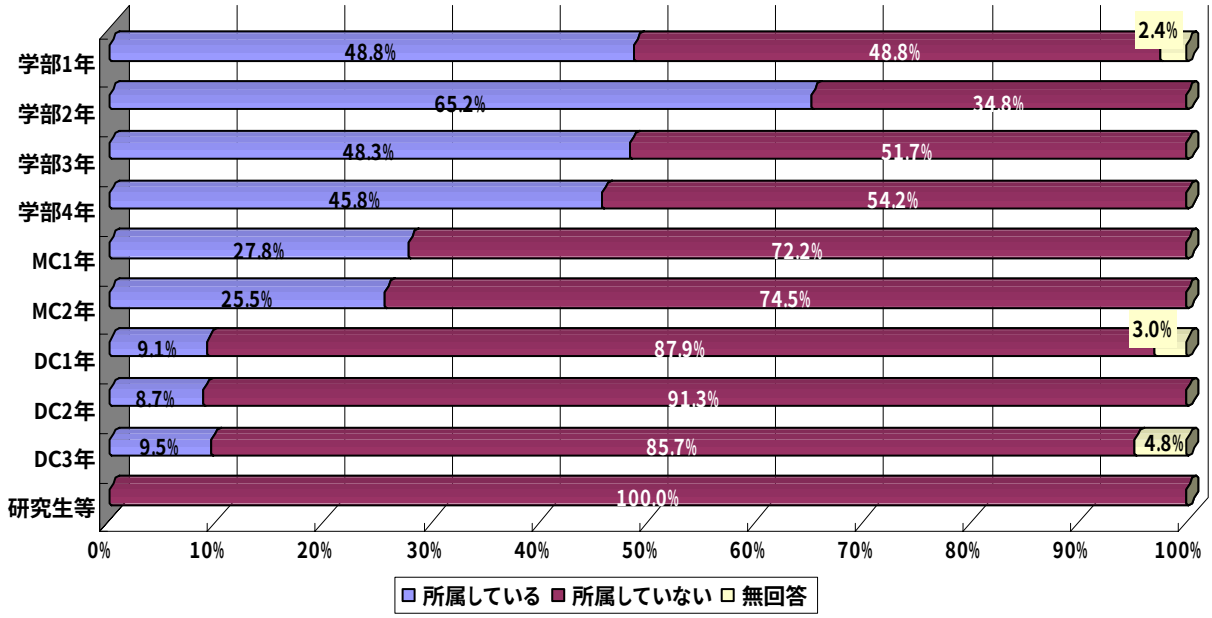
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 所属している | 361 | 38.3% |
| 所属していない | 578 | 61.3% |
| 無回答 | 4 | 0.4% |
| 計 | 943 | 100.0% |




## 25-1．学年とのクロス集計

課外活動サークルに参加する者は，学部 1 年は 49%であるが，学部 2 年が 65%，学部 3 年が 48%，学部 4 年が 46%と，学年が進むにつれて少なくなっている。

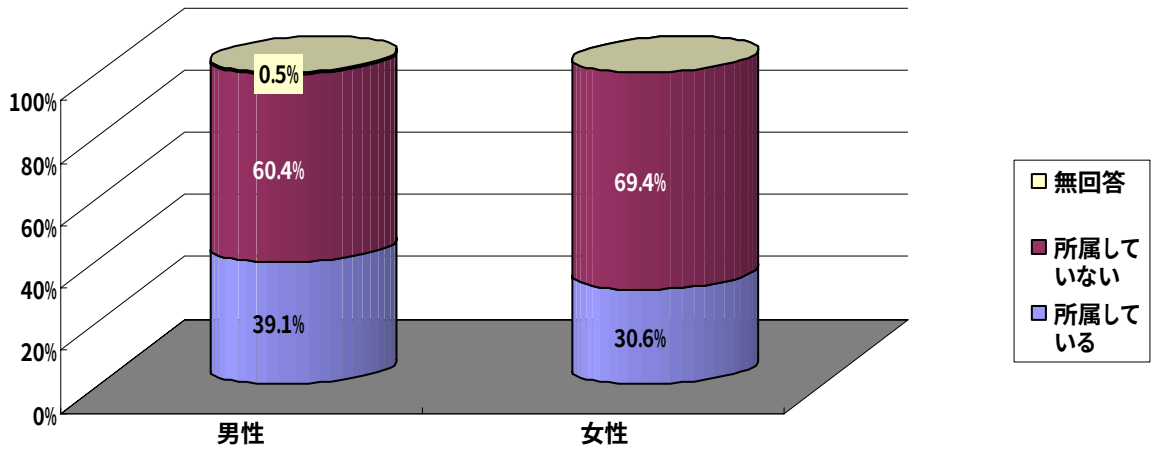
| 選択項目 | 所属している | 所属していない | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 学部 1 年 | 39 | 39 | 2 | 80 |
| 学部 2 年 | 60 | 32 | 0 | 92 |
| 学部 3 年 | 70 | 75 | 0 | 145 |
| 学部 4 年 | 98 | 116 | 0 | 214 |
| MC1 年 | 47 | 122 | 0 | 169 |
| MC2 年 | 40 | 117 | 0 | 157 |
| DC1 年 | 3 | 29 | 0 | 33 |
| DC2 年 | 2 | 21 | 0 | 23 |
| DC3 年 | 2 | 18 | 1 | 21 |
| 研究生等 | 0 | 9 | 0 | 9 |
| 合計 | 361 | 578 | 4 | 943 |



## 25-2．性別とのクロス集計

**課外活動サークルへの所属は，男性が 39%，女性が 31%であった。**

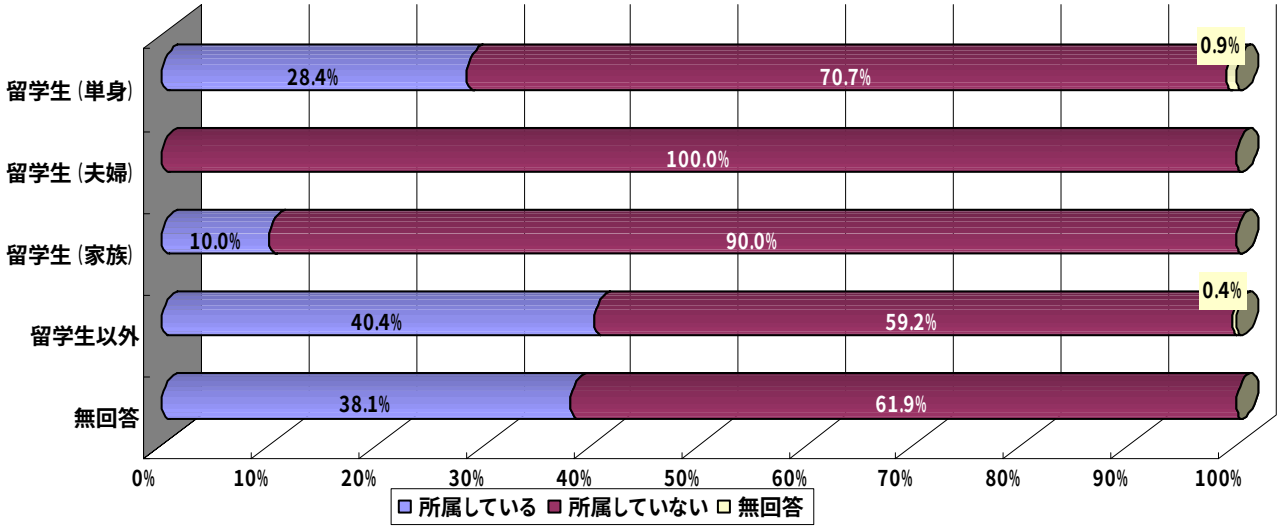
| 選択項目 | 所属している | 所属していない | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 男性 | 335 | 517 | 4 | 856 |
| 女性 | 26 | 59 | 0 | 85 |
| 無回答 | 0 | 2 | 0 | 2 |
| 合計 | 361 | 578 | 4 | 943 |




## 25-3．留学生とのクロス集計

**課外活動サークルに所属している留学生（単身者）は 28%，留学生以外は 40%であった。**

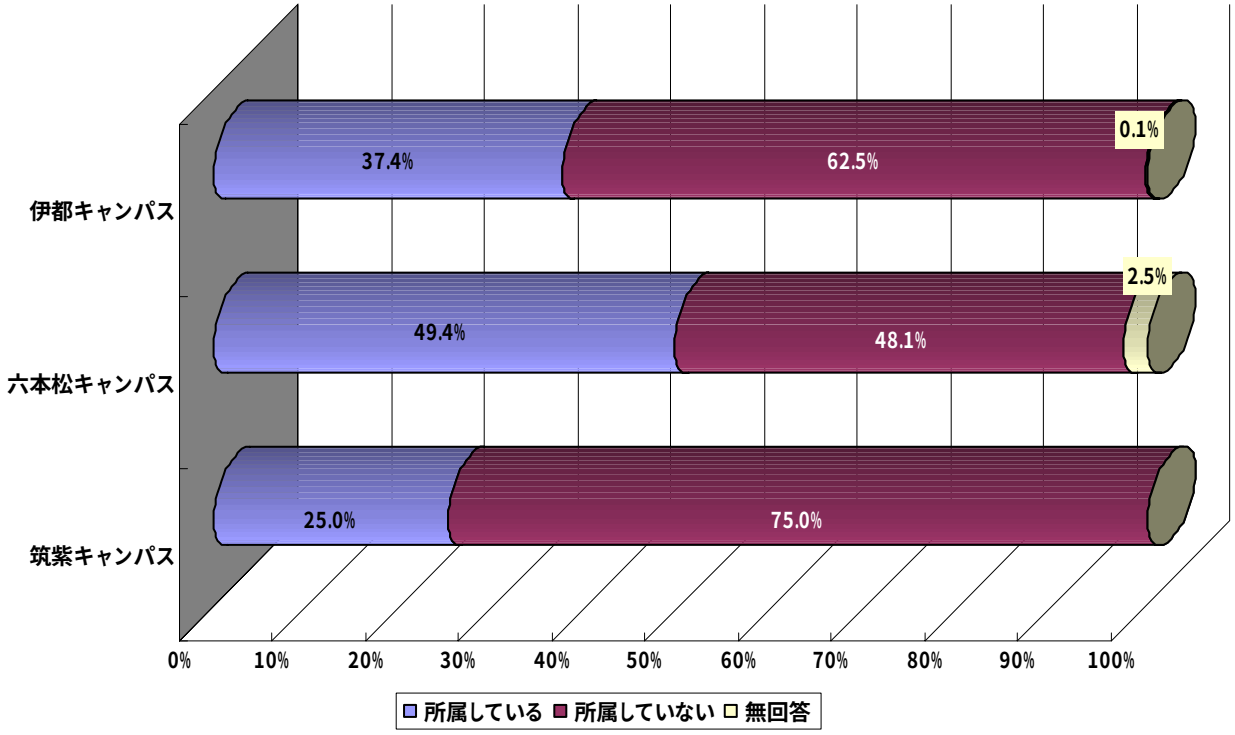
| 選択項目 | 所属している | 所属していない | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 留学生（単身） | 31 | 77 | 1 | 109 |
| 留学生（夫婦） | 0 | 7 | 0 | 7 |
| 留学生（家族） | 1 | 9 | 0 | 10 |
| 留学生以外 | 313 | 459 | 3 | 775 |
| 無回答 | 16 | 26 | 0 | 42 |
| 合計 | 361 | 578 | 4 | 943 |



## 25-4．主に学んでいるキャンパスとのクロス集計

主に伊都で学んでいると回答した学生は，課外活動サークルに所属していないと回答した割合が 63%とかなり高い。六本松キャンパスで学んでいると回答した学生は，課外活動サークルに所属していると回答した割合が 49%である。

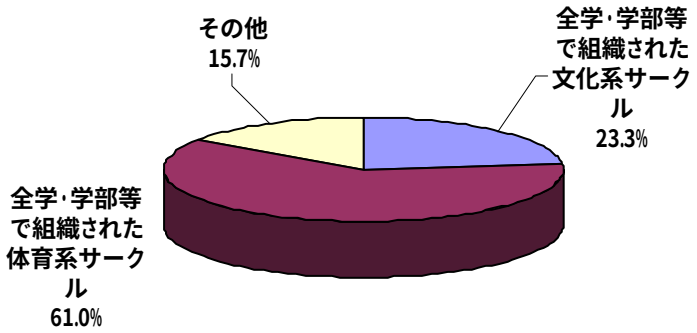
| 選択項目 | 所属している | 所属していない | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 伊都キャンパス | 321 | 536 | 1 | 858 |
| 箱崎キャンパス | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 六本松キャンパス | 39 | 38 | 2 | 79 |
| 筑紫キャンパス | 1 | 3 | 0 | 4 |
| 大橋キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 病院キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 無回答 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 合計 | 361 | 578 | 4 | 943 |



## 26．所属する課外活動サークルの区分

どのような課外活動サークルかについては，全学・学部等で組織された体育系サークルが 61%で多く，全学・学部等で組織された文科系サークルは 23%である。

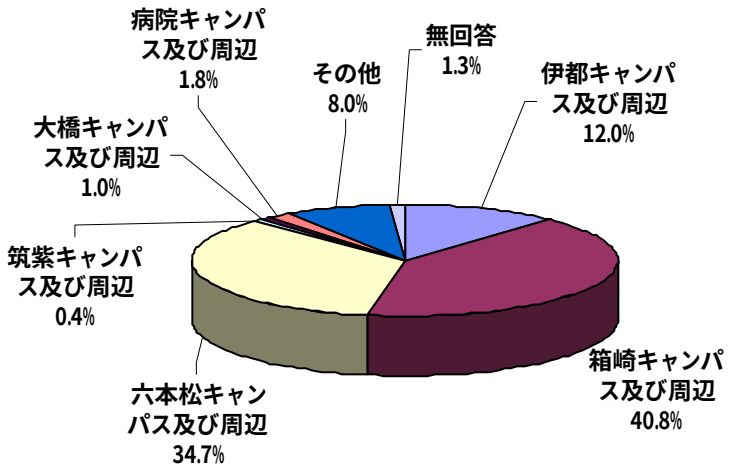
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 全学・学部等で組織された文化系サークル | 85 | 23.3% |
| 全学・学部等で組織された体育系サークル | 222 | 61.0% |
| その他 | 57 | 15.7% |
| 計 | 364 | 100.0% |




## 27．課外活動サークルの活動場所（複数回答可）

活動場所がどこかについては，箱崎キャンパス及び周辺が 41%で最も多く，次いで六本松キャンパス及び周辺が 35%で多い。

| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 伊都キャンパス及び周辺 | 59 | 12.0% |
| 箱崎キャンパス及び周辺 | 200 | 40.8% |
| 六本松キャンパス及び周辺 | 170 | 34.7% |
| 筑紫キャンパス及び周辺 | 2 | 0.4% |
| 大橋キャンパス及び周辺 | 5 | 1.0% |
| 病院キャンパス及び周辺 | 9 | 1.8% |
| その他 | 39 | 8.0% |
| 無回答 | 6 | 1.3% |
| 計 | 490 | 100.0% |

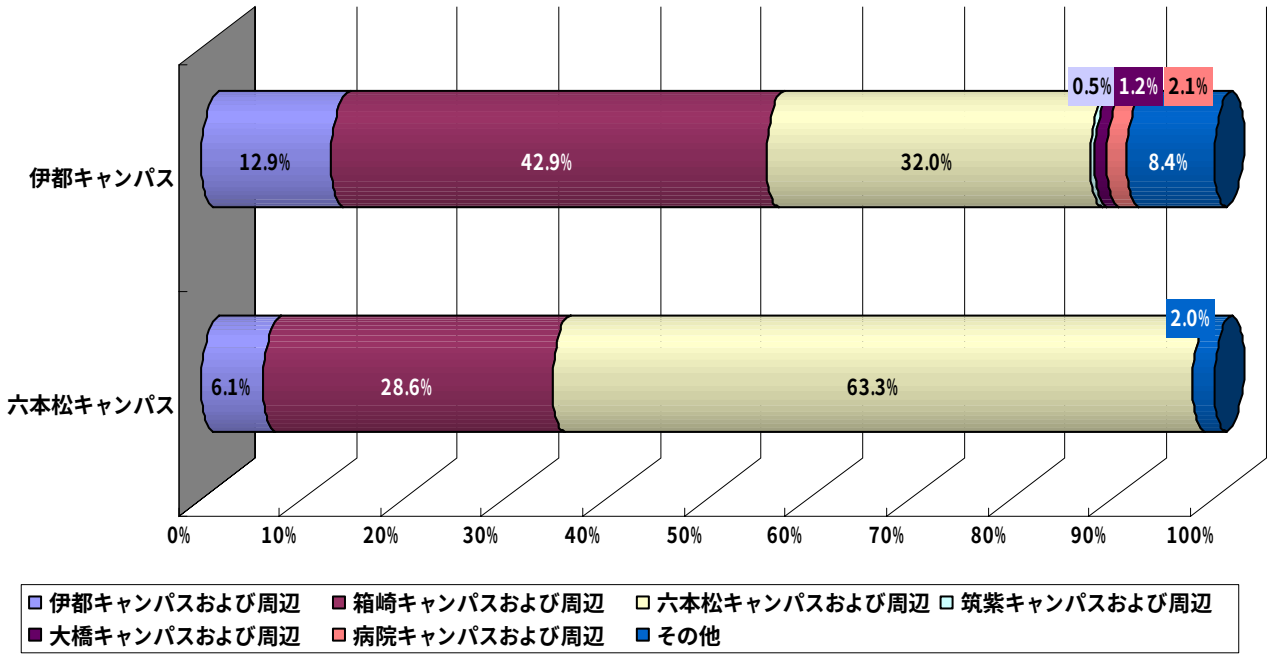


| 活動場所：その他 | | |
|---|---|---|
| 百道（記述数：2） | 西体育館 | 福岡女子大 |
| 近隣の山（記述数：2） | 中央体育館 | 太宰府市 |
| 今津運動公園 | 春日（記述数：2） | 博多 |
| 小田部 | 東区体育館 | 福重 |
| 百道浜 | 海ノ中道 | 平和台 |
| 姪浜 | 小戸 | 複数（記述数：4） |
| 市営体育館 | 天神（記述数：2） | 阿蘇 |
| 吉塚 | 市内 | |

## 27-1．主に学んでいるキャンパスとのクロス集計

**伊都キャンパスの学生であっても，課外活動サークルの活動場所はほとんどが箱崎周辺との回答が 45%，六本松周辺との回答が 31%である。**

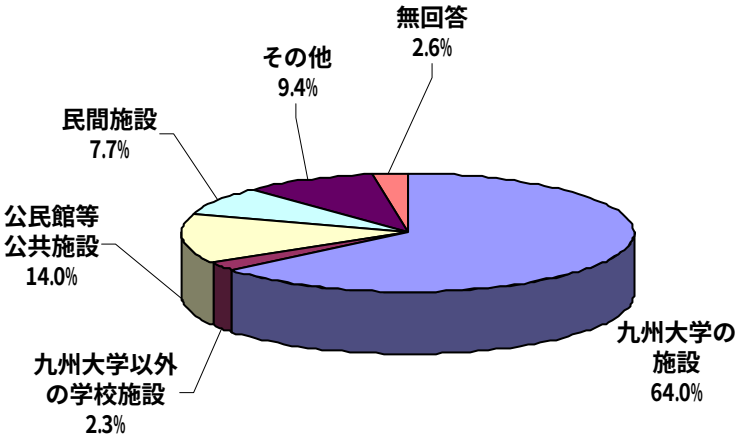
| 選択項目 | 伊都キャンパス | 箱崎キャンパス | 六本松キャンパス | 筑紫キャンパス | 大橋キャンパス | 病院キャンパス | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 伊都キャンパス及び周辺 | 56 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 59 |
| 箱崎キャンパス及び周辺 | 186 | 0 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 200 |
| 六本松キャンパス及び周辺 | 139 | 0 | 31 | 0 | 0 | 0 | 0 | 170 |
| 筑紫キャンパス及び周辺 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 大橋キャンパス及び周辺 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| 病院キャンパス及び周辺 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| その他 | 37 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 39 |
| 合計 | 434 | 0 | 49 | 1 | 0 | 0 | 0 | 484 |



## 28．課外活動サークルの活動施設

活動施設はどこかについては，九州大学の施設が 64%で最も多く，次いで公民館等公共施設が 14%で多い。

| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 九州大学の施設 | 251 | 64.0% |
| 九州大学以外の学校施設 | 9 | 2.3% |
| 公民館等公共施設 | 55 | 14.0% |
| 民間施設 | 30 | 7.7% |
| その他 | 37 | 9.4% |
| 無回答 | 10 | 2.6% |
| 計 | 392 | 100.0% |



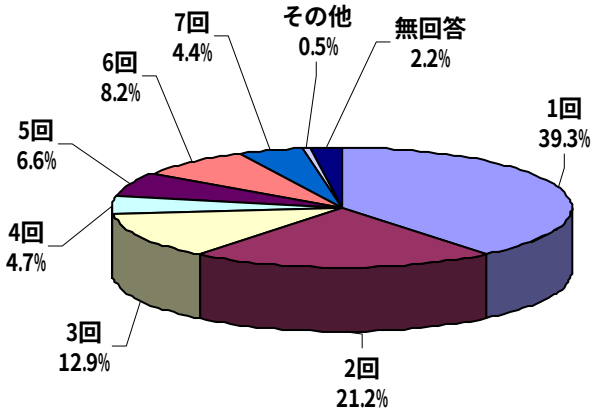

| 活動施設：公民館等公共施設 | |
|---|---|
| 市民体育館（記述数：5） | 県立運動公園 |
| 中央体育館（記述数：5） | 市営運動公園 |
| 今津運動公園（記述数：4） | 汐井公園 |
| いろいろ（記述数：4） | 千代市民プール |
| 西体育館（記述数：4） | 宗像方面の体育館 |
| 城南体育館（記述数：2） | かすやドーム |
| 博多体育館（記述数：2） | 千代市民体育館 |
| 元岡小学校体育館（記述数：2） | パピオ |
| 平和台（記述数：2） | 春日公園 |
| 名島運動公園（記述数：2） | 小戸ヨットハーバー |
| 東体育館 | 鳥飼 |
| グラウンド | 前原体育館 |
| 大濠公園 | 名島球場 |
| 名島球場 | 雁ノ巣 |
| 福岡市立体育館 | |

| 活動施設：民間施設 |
|---|
| 伊都元気くらぶ |
| 複数（記述数：2 |
| 大濠公園等 |
| 雁の巣レクリエーションセンター |
| 市内の体育館 |
| 小学校や体育館　宗像周辺 |
| 天神スポーツクラブ（記述数：2） |
| 名島運動公園 |
| 名島テニスコート |
| 西体育館 |
| 博多体育館 |
| 東体育館 |
| 箱崎の球場 |
| 百道浜マリゾン |
| ブリジストンスイミングスクール吉塚校 |
| 福岡西部スイミングクラブ |
| 博多ベイサイドプレイス BIGAIR 福岡 |

## 29．課外活動サークルの活動回数

活動は週に何回かについては，1 回が 39%で最も多く，次いで 2 回が 21%で多い。

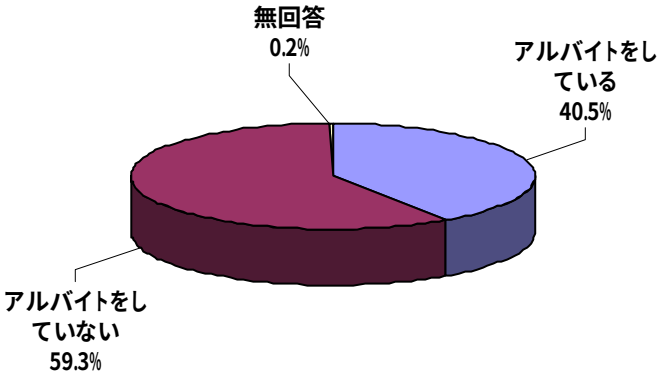
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 1 回 | 143 | 39.3% |
| 2 回 | 77 | 21.2% |
| 3 回 | 47 | 12.9% |
| 4 回 | 17 | 4.7% |
| 5 回 | 24 | 6.6% |
| 6 回 | 30 | 8.2% |
| 7 回 | 16 | 4.4% |
| その他 | 2 | 0.5% |
| 無回答 | 8 | 2.2% |
| 計 | 364 | 100.0% |




## 30．アルバイトの有無

アルバイトをしているかについては，アルバイトをしていないが 59% で，アルバイトをしているは 41%である。

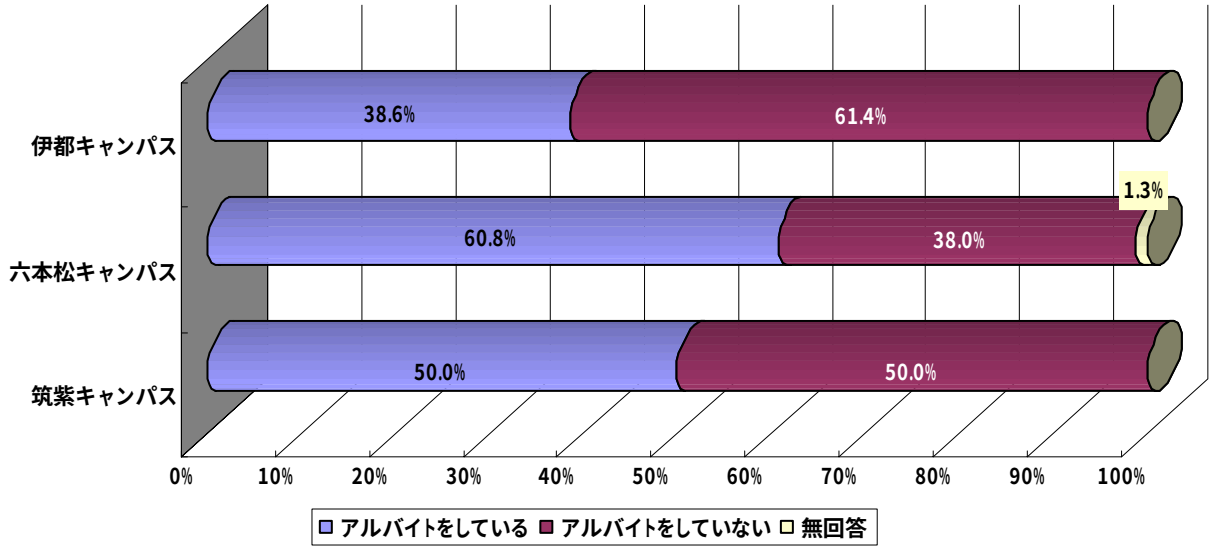
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| アルバイトをしている | 382 | 40.5% |
| アルバイトをしていない | 559 | 59.3% |
| 無回答 | 2 | 0.2% |
| 計 | 943 | 100.0% |



## 31-1．主に学んでいるキャンパスとのクロス集計

アルバイトをしていると回答した割合は，伊都が 39%であるのに対し，六本松は 61%とかなり高い。

| 選択項目 | アルバイトをしている | アルバイトをしていない | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 伊都キャンパス | 331 | 527 | 0 | 858 |
| 箱崎キャンパス | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 六本松キャンパス | 48 | 30 | 1 | 79 |
| 筑紫キャンパス | 2 | 2 | 0 | 4 |
| 大橋キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 病院キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 無回答 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 合計 | 382 | 559 | 2 | 943 |

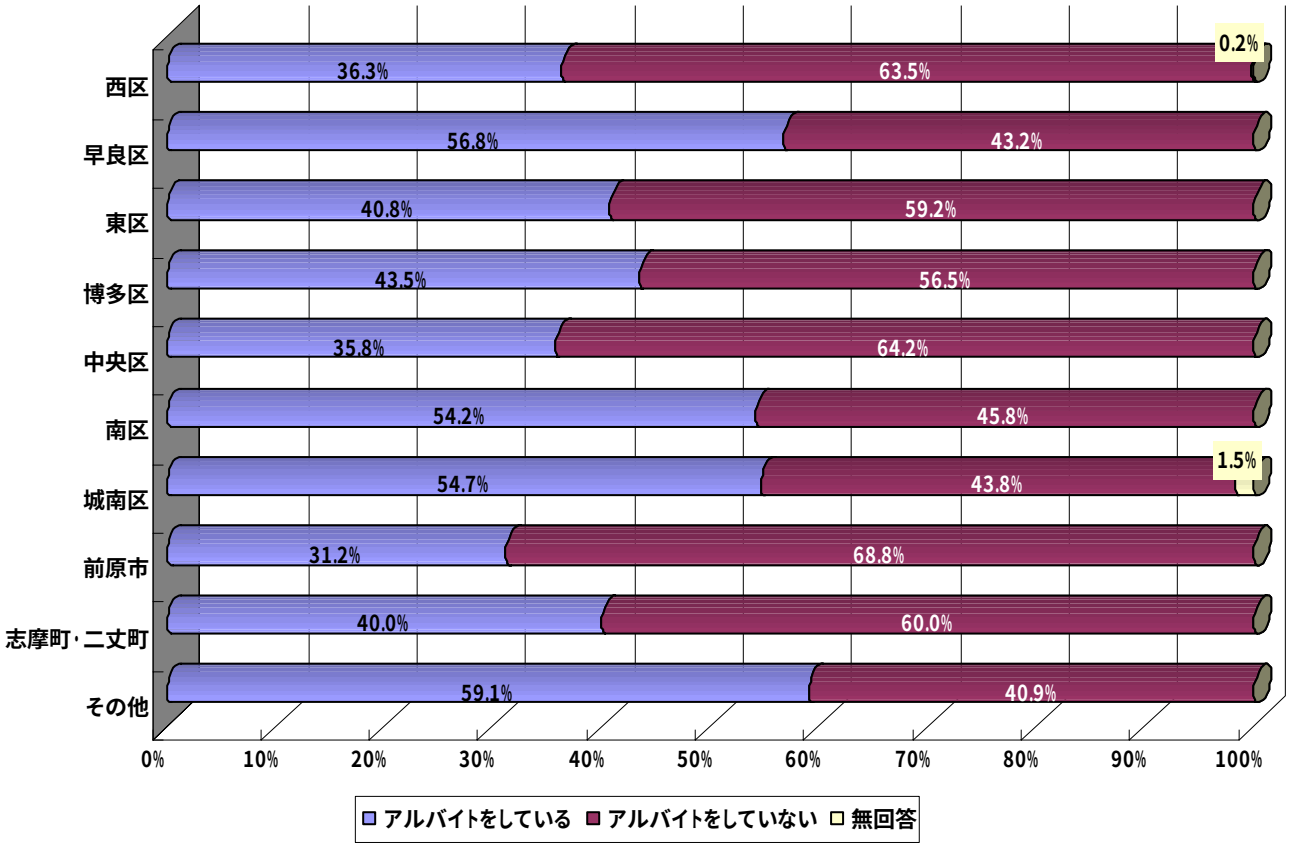



## 30-2．現在の住所とのクロス集計

現住所が中央区であると答えた人のうち，アルバイトを行っていると答えた人の割合は，ともに 36%であった。現住所が東区であると答えた人の場合，41%がアルバイトをしていると答えている。

しかし，これら主要キャンパスの所在する中央区，東区，西区以外に居住する学生の場合を見てみると，早良区では 57%，博多区では 44%，城南区では 55%，前原市では 31%，志摩町・二丈町では 40%，「その他」では 59%がアルバイトをしていると答えている。サンプル数の少なさや，学年など他の理由が影響している可能性も十分に考えられるものの，これらの地域に住む学生が転居を行わない理由のひとつとして，アルバイトの影響も考えられる結果となっている。

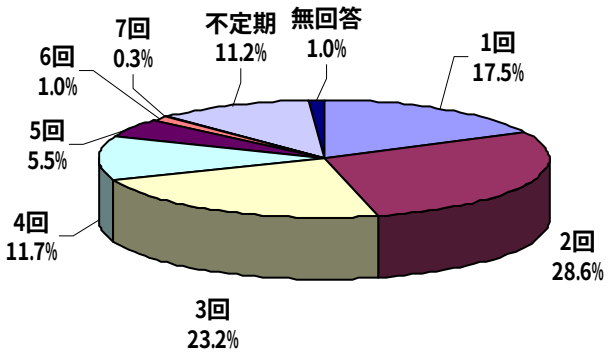
| 選択項目 | アルバイトをしている | アルバイトをしていない | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 西区 | 190 | 332 | 1 | 523 |
| 早良区 | 25 | 19 | 0 | 44 |
| 東区 | 20 | 29 | 0 | 49 |
| 博多区 | 10 | 13 | 0 | 23 |
| 中央区 | 24 | 43 | 0 | 67 |
| 南区 | 13 | 11 | 0 | 24 |
| 城南区 | 35 | 28 | 1 | 64 |
| 前原市 | 24 | 53 | 0 | 77 |
| 志摩町 | 2 | 3 | 0 | 5 |
| その他 | 39 | 27 | 0 | 66 |
| 無回答 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 合計 | 382 | 559 | 2 | 943 |



## 31．アルバイトの週あたりの回数

アルバイトは週に何回しているかについては，2 回が 29%で最も多く，次いで 3 回が 23%で多い。

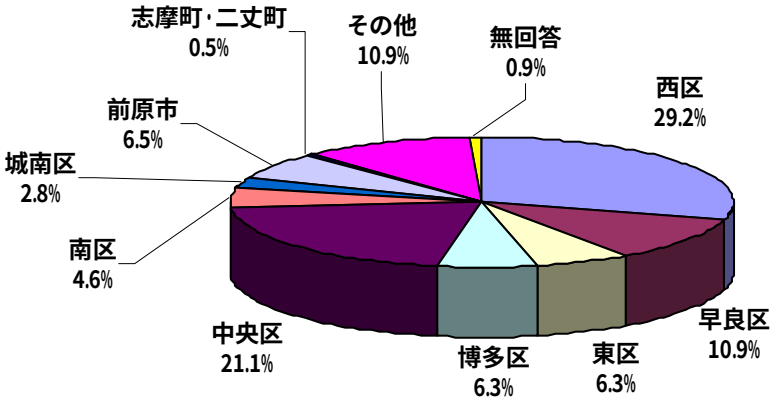
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 1 回 | 67 | 17.5% |
| 2 回 | 110 | 28.6% |
| 3 回 | 89 | 23.2% |
| 4 回 | 45 | 11.7% |
| 5 回 | 21 | 5.5% |
| 6 回 | 4 | 1.0% |
| 7 回 | 1 | 0.3% |
| 不定期 | 43 | 11.2% |
| 無回答 | 4 | 1.0% |
| 計 | 384 | 100.0% |




## 32．アルバイトをしている場所（複数回答可）

アルバイトをしている住所については，西区が 21%で最も多く，次いで西区が 21%で多い。

| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 西区 | 126 | 29.2% |
| 早良区 | 47 | 10.9% |
| 東区 | 27 | 6.3% |
| 博多区 | 27 | 6.3% |
| 中央区 | 91 | 21.1% |
| 南区 | 20 | 4.6% |
| 城南区 | 12 | 2.8% |
| 前原市 | 28 | 6.5% |
| 志摩町 | 2 | 0.5% |
| その他 | 47 | 10.9% |
| 無回答 | 4 | 0.9% |
| 計 | 431 | 100.0% |

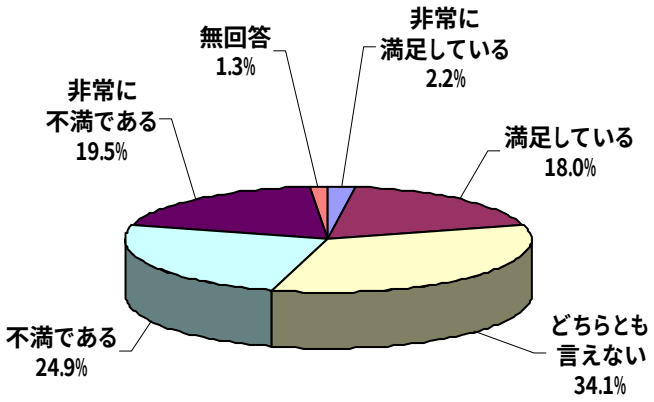


| アルバイト住所その他 | |
|---|---|
| 複数（記述数：6） | 神埼町 |
| 北九州市（記述数：5） | 大手町 |
| 大野城市（記述数：5） | 甘木市 |
| 筑紫野市（記述数：5） | 鳥栖市 |
| 春日市（記述数：4） | 原田 |
| 佐賀（記述数：3） | 古賀市 |
| 久留米市（記述数：3） | 朝倉市 |
| 新宮町（記述数 2） | 那珂川 |
| 太宰府市（記述数：2） | 福津市 |
| 小郡市（記述数：2） | 糟屋郡 |
| 衣笠 | 地元 |

## 33．キャンパスでの生活に満足

キャンパスでの生活に満足しているかについては，どちらとも言えないが 34%で最も多く，次いで不満であるが 25%で多い。

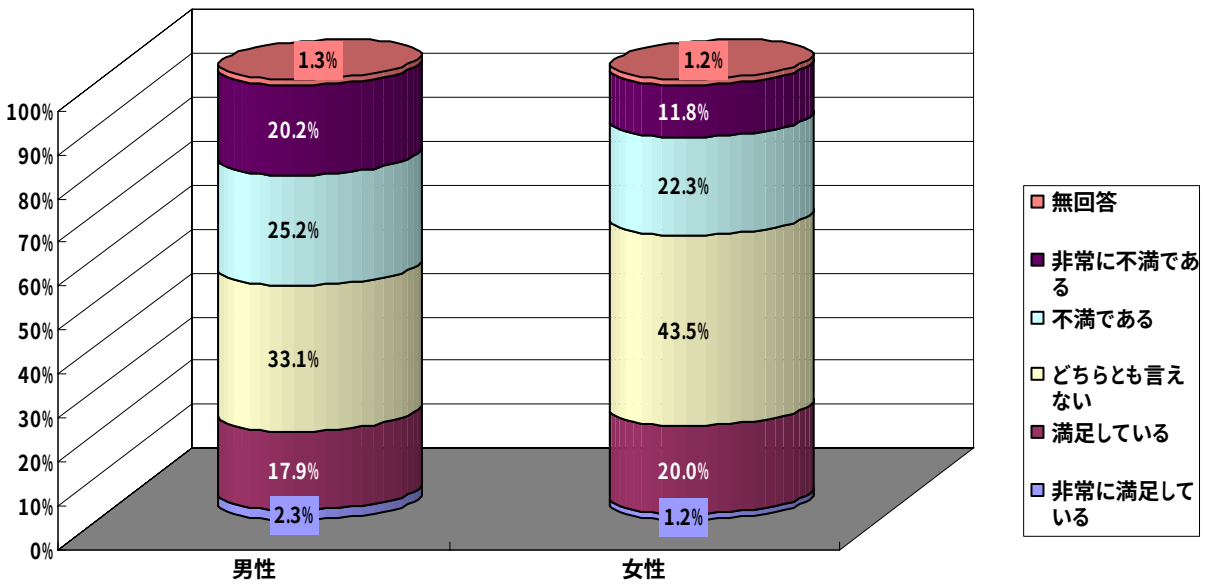
| 選択項目 | 回答数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 非常に満足している | 21 | 2.2% |
| 満足している | 170 | 18.0% |
| どちらとも言えない | 322 | 34.1% |
| 不満である | 235 | 24.9% |
| 非常に不満である | 184 | 19.5% |
| 無回答 | 12 | 1.3% |
| 計 | 944 | 100.0% |




## 33-1．性別とのクロス集計

「満足している」は男性で 18%，女性で 20%であった。男女ともに同じような割合となっているが，「非常に不満である」と答えた男性の割合は 20%と高くなっている。

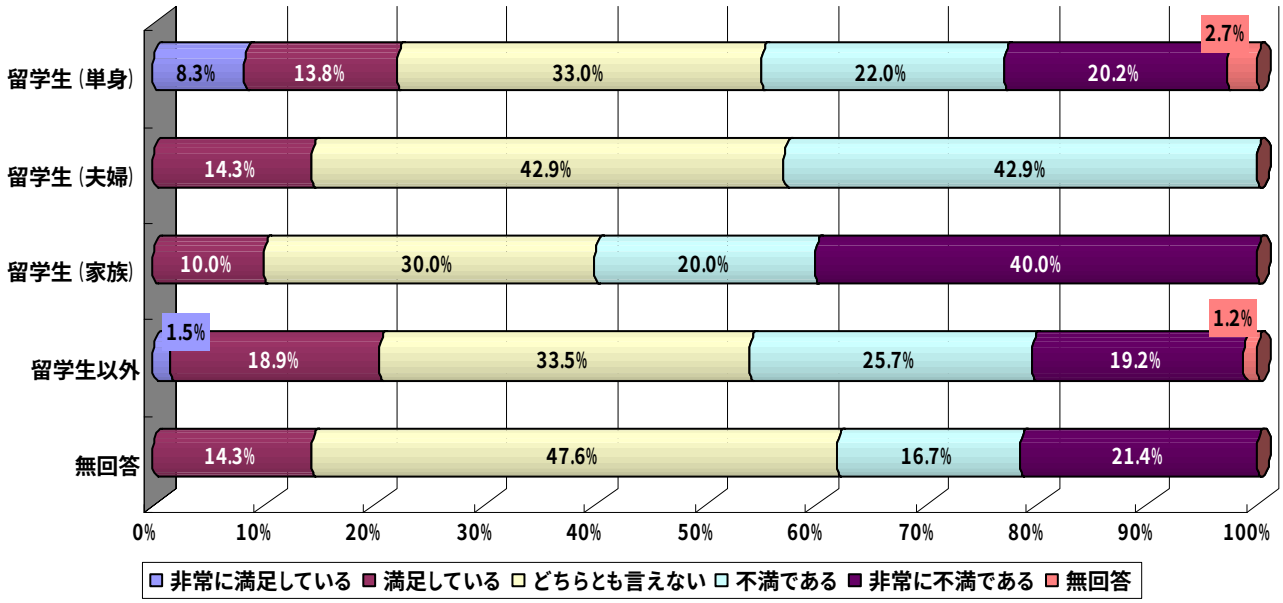
| 選択項目 | 非常に満足している | 満足している | どちらとも言えない | 不満である | 非常に不満である | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 男性 | 20 | 153 | 284 | 216 | 173 | 11 | 857 |
| 女性 | 1 | 17 | 37 | 19 | 10 | 1 | 85 |
| 無回答 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 |
| 合計 | 21 | 170 | 322 | 235 | 184 | 12 | 944 |




## 33-2．留学生とのクロス集計

留学生（単身者）で，「非常に満足している」と答えたものの割合は，留学生以外の 2%より高く，8%となっている。また，「不満である」「非常に不満である」の割合も，それぞれ 22%，20%となっている。。

| 選択項目 | 非常に満足している | 満足している | どちらとも言えない | 不満である | 非常に不満である | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 留学生（単身） | 9 | 15 | 36 | 24 | 22 | 3 | 109 |
| 留学生（夫婦） | 0 | 1 | 3 | 3 | 0 | 0 | 7 |
| 留学生（家族） | 0 | 1 | 3 | 2 | 4 | 0 | 10 |
| 留学生以外 | 12 | 147 | 260 | 199 | 149 | 9 | 776 |
| 無回答 | 0 | 6 | 20 | 7 | 9 | 0 | 42 |
| 合計 | 21 | 170 | 322 | 235 | 184 | 12 | 944 |

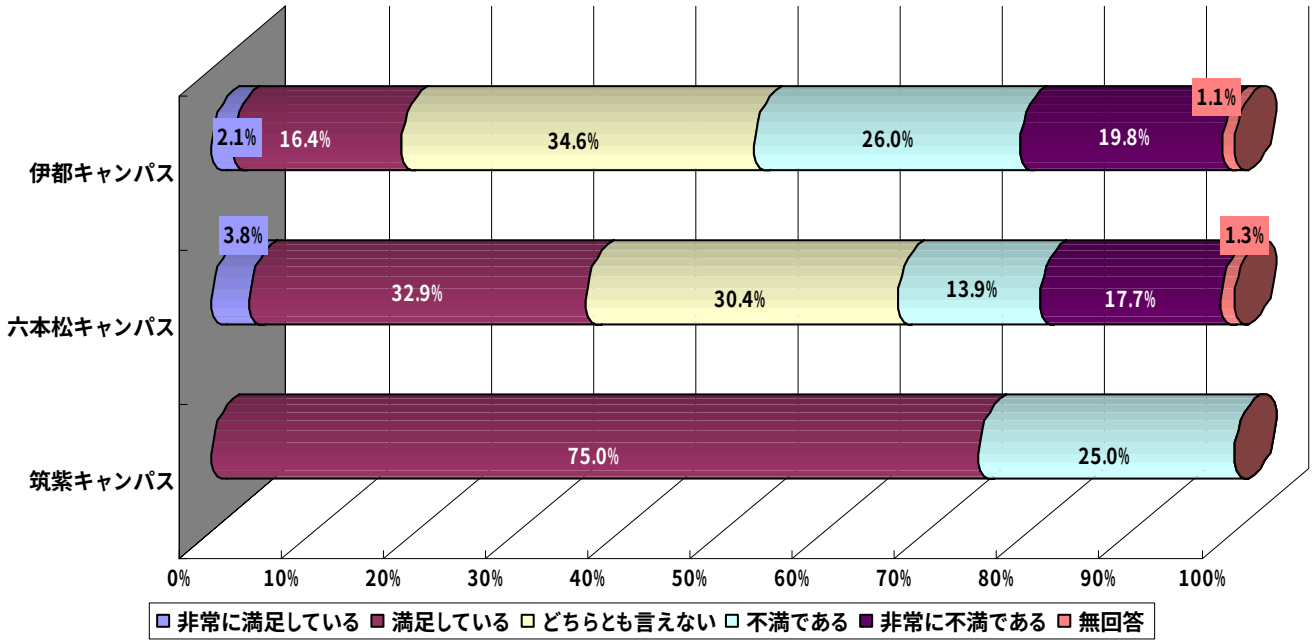


## 33-3．主に学んでいるキャンパスとのクロス集計

主に学んでいるキャンパスとして「伊都キャンパス」を選んだ人の中で，キャンパスでの生活に満足している人は 19%で，不満を感じている人の割合が，46%にのぼっている。

主に学んでいるキャンパスとして「六本松キャンパス」を選んだ人の中で，キャンパスでの生活に満足している人の割合は 37%で，伊都キャンパスとは非常に対照的な結果が出ている。

| 選択項目 | 非常に満足している | 満足している | どちらとも言えない | 不満である | 非常に不満である | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 伊都キャンパス | 18 | 141 | 297 | 223 | 170 | 10 | 859 |
| 箱崎キャンパス | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 六本松キャンパス | 3 | 26 | 24 | 11 | 14 | 1 | 79 |
| 筑紫キャンパス | 0 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 4 |
| 大橋キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 病院キャンパス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 無回答 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 合計 | 21 | 170 | 322 | 235 | 184 | 12 | 944 |



## 自由記述

### 1．　移転（施設・建物）に関して

| 意　　見 | | 意見件数 |
|---|---|---|
| ●移転計画に関して | | |
| 1 | 他のキャンパスが遠すぎるため，授業を思うように受けられないのは不平等だ。 | １７ |
| 2 | 全ての施設を十分に完成させてから移転すべきだ。 | １３ |
| 3 | 移転場所が伊都に決定した経緯と理由を学生に示してほしい。 | 8 |
| 4 | 移転の場所が悪く不便である。 | 8 |
| 5 | 行き当たばったりでいかげんすぎる。計画性が感じられない。 | 5 |
| 6 | 移転は失敗だる。移転自体必要ない。 | 4 |
| 7 | 学生への負担が大きすぎる。 | 2 |
| 8 | 学生の意見を無視しないでほしい。 | 2 |
| 9 | 学生に対する移転の際の援助がほぼ皆無なのはおかしい。 | 2 |
| 10 | 移転先に工学部しかいないのは不満である。 | 2 |
| 11 | 移転事業に無駄な投資をするより，研究に金をかけ研究力を競争力として培っていくべき。 | 1 |
| 12 | 研究するにはいい場所だが，大学生活には支障がある。 | 1 |
| 13 | 新キャンパスについての情報が少ない。 | 1 |
| ●共有施設に関して | | |
| 1 | 体育館を造ってほしい。 | ２３ |
| 2 | サークル棟を造ってほしい。 | 9 |
| 3 | グラウンドを整備してほしい。 | 2 |
| 4 | 弓道場を造ってほしい。 | 1 |
| 5 | プールを造ってほしい。 | 1 |
| 6 | 武道場（畳）を設置してほしい。 | 1 |
| 7 | テニスコートが荒れすぎている。 | 1 |
| 8 | 運動施設やシャワー室が少なすぎる。 | 1 |
| ●工事に関して | | |
| 1 | 何度も同じところを工事しているのが疑問。 | 3 |
| 2 | 常に工事をしているのでうるさい。 | 2 |
| 3 | 工事の順番は考えてやってほしい。 | 1 |
| 4 | 工事及び規制の場所を明示すべき。 | 1 |
| ●設備に関して | | |
| 1 | エレベーターが少なくて遅く混雑するため，増設してほしい。 | １０ |
| 2 | 常時，使用できるパソコン室を作ってほしい。 | 4 |
| 3 | 仮眠できるようなところをもっと増やしてほしい。 | 4 |
| 4 | 建物内の案内不足。新入生や部外者に不親切。 | 2 |
| 5 | 喫煙スペースを作ってほしい。 | 2 |
| 6 | トイレにジェットタオルをつけてほしい。 | 1 |

| | | |
|---|---|---|
| 7 | ウエスト３号館にはトイレが少ない。 | 1 |
| 8 | 構内にタクシー乗場を設置すべきである。 | 1 |
| 9 | 子どものための授乳室を設置してほしい。 | 1 |
| 10 | 駐輪場等の照明が少ない。安全確保のために設備を充実してほしい。 | 1 |
| ●建物・施設の破損等に関して | | |
| 1 | ドアの故障が多い。 | 8 |
| 2 | 外のブロックの床に亀裂や段差ができている。 | 6 |
| 3 | 新しく造ったわりに，ガタがきている所が多い。管理の問題というよりは手抜きのような気がしてならない。 | 1 |
| 4 | 設備の故障が多いと思う。 | 1 |
| 5 | 天井に隙間が見える。雨の後，地面が窪む等して，構造的に不安。 | 1 |
| ●建物・施設の構造に関して | | |
| 1 | キャンパスが縦長なので駐車場・食堂・教室等の移動に時間がかかり不便である。 | １４ |
| 2 | 徒歩・自転車通学の場合，坂が大変である。 | 9 |
| 3 | 多くの教室で段差がないので黒板が見えにくい。また，教室が横に長すぎて反対側の黒板が見えにくい。 | 4 |
| 4 | 研究室や実験室が狭い。 | 4 |
| 5 | キャンパス南側にも出入口を設けてほしい。 | 3 |
| 6 | バス停から２・３・４号館までの道に屋根がほしい。 | 1 |
| 7 | 一方通行は廃止して，ミラーをつけたりしてほしい。 | 1 |
| 8 | 休日に，建物に出入りできないので，なんとかしてほしい。 | 1 |
| 9 | 西棟の教室は風通しが悪いので，夏は蒸し暑く，冬は換気ができていない。 | 1 |
| 10 | 学生支援施設の２階のトイレの壁が近い。 | 1 |
| 11 | Ｗ２号館とＷ３号館でフロアの階段が異なるため，案内しづらい。 | 1 |
| 12 | 階段の位置がおかしい。エレベーターも片側の廊下からしか行けなかったり構造が分かりにくい。 | 1 |
| 13 | 食堂とＷ４号館の間に屋根ができているが，そのせいでタイルがガタガタして歩きにくい。 | 1 |
| 14 | 入口ゲートのバイクが通る道が狭く縁石があって曲がっているため危ない。 | 1 |
| ●駐車場・駐輪場に関して | | |
| 1 | 駐車場が遠すぎて不便，施設（講義室・研究室等）の近くに設置してほしい。 | ５５ |
| 2 | 駐車場が少ない。 | ２５ |
| 3 | バイク用の駐車場が遠い。 | 8 |
| 4 | バイク用の駐車場が少ない。 | 5 |
| 5 | 駐車場の有料化には反対です。 | 3 |
| 6 | 駐輪場が少ない。 | 4 |
| 7 | 駐輪場に屋根がほしい。 | 2 |
| 8 | 駐輪場には自転車が殆どとまっていない。だからバイクが利用するのが自然の流れで自転車とバイクを区分するべきではない。 | 2 |

| | | |
|---|---|---|
| 9 | 実験棟（EN-20）の前の駐輪スペースはバイクを駐輪しても十分空きがあるので自転車のみにする必要がない。 | 1 |
| 10 | 自転車スタンド常備の駐輪場を作ってほしい。 | 1 |
| 11 | 坂の下に自転車駐輪場を作ってほしい。 | 1 |
| 12 | キャンパス内の移動は，どこでも自転車，バイクでの移動を許可してほしい。 | 1 |
| 13 | 駐車場の交通ルールを守れていない車が多い。 | 1 |
| 14 | ２・３号館の前の空き地を仮駐車場として開放すべき。 | 1 |
| 15 | バイク置場の屋根が無駄に高く，雨をかぶりやすい。 | 1 |
| ●道路整備に関して | | |
| 1 | 夜，暗い場所がまだあるので外灯を増設してほしい。（図書館側，バス停付近，生協前～学生支援施設） | 4 |
| 2 | 坂が急なのでキャンパス内での自転車移動を，しやすくしてほしい。（専用道路や動く歩道等の設置） | 2 |
| 3 | ビッグオレンジの反対側の歩道を整備してほしい。 | 1 |
| ●図書館に関して | | |
| 1 | 図書館を日・祝日も開館してほしい。 | 4 |
| 2 | 図書館の蔵書が少ない。 | 3 |
| 3 | 図書館の開館時間を延長してほしい。 | 2 |
| 4 | 図書館が遠い。 | 1 |

## 2．生活支援（売店・食堂・学生寄宿舎等）に関して

| 意見 | | 意見件数 |
|---|---|---|
| ●売店に関して | | |
| 1 | 売店の 24 時間営業，日曜祝日の営業など，営業時間・曜日を延長してほしい。 | ２９ |
| 2 | 売店の数が足りていないので，店を増やしてほしい。 | ２０ |
| 3 | 定期的に品揃えを検討して充実してほしい。 | １９ |
| 4 | 現在の営業内容等に満足している。 | １２ |
| 5 | 売店・書店が混雑しており，規模を大きくしてほしい。 | １１ |
| 6 | 弁当等の価格を下げてほしい。 | １０ |
| 7 | 店員の接客態度が良くない。 | 7 |
| 8 | 売店の場所が遠い。 | 3 |
| 9 | カフェがもう一つほしい。 | 3 |
| 10 | COOP と本屋の連携をさせてほしい。 | 1 |
| 11 | 弁当がおいしくない。 | 1 |
| ●食堂に関して | | |
| 1 | 学生数に比べ食堂の数自体が足りていないので，食堂を増やしてほしい。 | ９０ |
| 2 | 価格が高い。値下げしてほしい。 | ６３ |
| 3 | 食事がおいしくない。 | ４７ |

| | | |
|---|---|---|
| 4 | 学生数に対して，食堂が狭く居住性が悪い。 | ４６ |
| 5 | メニューを充実してほしい。 | ４３ |
| 6 | 営業時間の延長，日曜祝日の営業など，営業時間・曜日を延長してほしい。 | ３２ |
| 7 | 生協食堂や箱崎の工食を誘致してほしい。 | ２１ |
| 8 | 食堂までが遠い。 | １８ |
| 9 | 効率が悪く対応が遅い。 | １７ |
| 10 | ファーストフードの店を誘致してほしい。 | １６ |
| 11 | 量が少ない。 | １２ |
| 12 | 学生のニーズに答えるようにしてほしい。 | 9 |
| 13 | 食堂で生協カードが使えるようにしてほしい。 | 8 |
| 14 | 接客態度が悪い。 | 8 |
| 15 | 充実しており，満足している。 | 1 |
| ●学生寄宿舎に関して | | |
| 1 | 学生数に対して寄宿舎の部屋数が足りていないので，寄宿舎を増やしてほしい。 | １６ |
| 2 | 寄宿料が高い。 | １２ |
| 3 | 入居期間を設けるのはおかしい。 | 6 |
| 4 | 大学から少し距離があってもよいので JR の駅の近くに建ててほしい。 | 3 |
| 5 | 部屋が狭い。 | 1 |
| 6 | 無駄にセキュリティを強化しすぎだ。 | 1 |
| 7 | 他の寮のように無料で使える洗濯機を設置してほしい。 | 1 |
| 8 | 洗濯機の使用料金が高い。 | 1 |
| 9 | 寄宿舎に関する情報が少ない。 | 1 |
| 10 | 環境が悪い。 | 1 |
| 11 | 入居条件が厳しい。 | 1 |
| 12 | サマーセミナーに協力しなければいけないのは納得できない。 | 1 |
| 13 | 供用開始時期（平成１８年１０月）が年度途中なので悪い。 | 1 |
| 14 | 周辺に何もないため，生活に支障をきたす。 | 1 |
| ●その他 | | |
| 1 | 西日本銀行を設置するなど，ＡＴＭを充実させてほしい。 | ２０ |
| 2 | 自動販売機を増やしてほしい。 | 6 |
| 3 | 薬局を誘致してほしい。 | 2 |

## 3．　課外活動・アルバイトに関して

| 意　　見 | | 意見件数 |
|---|---|---|
| ●課外活動に関して | | |
| 1 | 課外活動施設を早急に建設してほしい。また，既存の施設を拡充してほしい。<br>(体育館，プール，陸上競技場，サークル棟，トレーニングルーム，音楽練習室，用具倉庫　等) | １０６ |
| 2 | キャンパスが分散しているため，移動が時間，費用面とも負担が大きい。キャンパス周辺の練 | ２３ |

| | | |
|---|---|---|
| | 習場所の確保が難しい。　　＞　まとまった練習ができない等の活動に支障がある。 | |
| 3 | 部への助成を強化してほしい。（学外の施設使用料の補助など） | 3 |
| ●アルバイトに関して | | |
| 1 | アルバイトの勤務先がキャンパス周辺に少ない。（遠い所にしかない） | 5 |
| 2 | 付近のアルバイトの時給が安く，生活が苦しい。 | 1 |
| 3 | 通学に時間がかかるため，アルバイトする時間がない。 | 1 |
| 4 | アルバイトの紹介，斡旋を充実してほしい。 | 1 |
| 5 | 学年が変わるにつれ，キャンパス並びに居住地が変わるため，同じバイトを長期続けることが困難 | 1 |
| ●課外活動，アルバイト共通 | | |
| 1 | 勉学が忙しい。 | 6 |
| 2 | 通学に時間がかかるため，課外活動・アルバイトする時間がない。 | 3 |
| 3 | 課外活動施設の建設にＯＢ会を頼るな。<br>課外活動とアルバイトを同列に扱うのは如何なものか。 | 1 |
| 4 | 奨学金が増えると，課外活動やアルバイトに余裕ができるのだが。 | 1 |

## 4．　伊都キャンパス周辺の地元まちづくりへの要望又は地元との連携等に関して

| 意　　見 | | 意見件数 |
|---|---|---|
| ●飲食店・娯楽施設など | | |
| 1 | キャンパス周辺に飲食店やスーパー・コンビニ等を誘致してほしい。 | ５５ |
| 2 | 娯楽施設（カラオケ・ゲームセンター・映画館等）を誘致してほしい。 | １９ |
| 3 | 学生のニーズにあった住み良い町作りをしてほしい。 | 4 |
| 4 | 飲食店等で学割をして欲しい。 | 3 |
| 5 | 深夜営業している食堂等，学生の生活にプラスになる事業を起こしやすいように，援助あるいは，協力するようにしてほしい。 | 1 |
| 6 | 近くにスポーツセンターを作ってほしい。 | 1 |
| 7 | 体育館等の設備がないため，周辺の民間施設と提携し料金面で考慮してほしい。 | 1 |
| 8 | ディスカウントストアを誘致してほしい。 | 1 |
| 9 | まちづくりに関して学生は飲食店や娯楽施設，鉄道等しか希望しない。講義（全学）として取り入れる等ＰＲや場所づくりが必要ではないか。 | 1 |
| ●住民との関係 | | |
| 1 | 伊都祭は好評でよかったと思う。 | １０ |
| 2 | 地元のイベント等に九大生も積極的に参加したらいいと思う。 | 4 |
| 3 | あまり興味がない。 | 3 |
| 4 | 近隣の公民館や小中学校の体育館を使用する場合や，サークルの関係で個人的に指導依頼があるが，本来なら大学で窓口を大々的に設けて行うべきであり，そういうものが地域一体化した活動である。 | 2 |
| 5 | 地元との連携を感じたことがない。むしろ反対派住民意見をよく聞く。 | 2 |

| | | |
|---|---|---|
| 6 | 学生が増えることで治安の悪化を招く等ということがないように。 | 1 |
| 7 | 地元高・中・小学校との交流をしたい。 | 1 |
| 8 | 交通事故をたまに見るので，学生・住民共に意識を高めたい。 | 1 |
| 9 | 地元との連携は自然とでるものなので，故意に結び付けようとすると逆効果では。より住みよく学びやすい環境づくりの推進が，結局のところ地元との連携に結びつくのでは。 | 1 |
| 10 | 町おこしの手伝いはやらされたくありません。連携には反対しませんが強要しないでください。 | 1 |
| 11 | 伊都祭の目的が良くわからない。伊都祭が地元との連携であるであれば，今後は期待できない。 | 1 |
| 12 | 学生向けのＰＲが足りない気がする。 | 1 |
| ●その他 | | |
| 1 | 大学周辺をもっと開発し発展させてほしい。 | １８ |
| 2 | 大学周辺に学生のニーズにあったアパート・マンションをもっと建設してほしい。 | 7 |
| 3 | 牛舎からの臭いがひどくて生活しにくい。 | 3 |
| 4 | 学内食堂の食材に伊都周辺の野菜等を使ったらいいと思う。 | 2 |
| 5 | 伊都の自然保護への活動等にももっと九大として参加していくべきでは。 | 2 |
| 6 | キャンパスから駅が遠い。 | 1 |
| 7 | 周船寺や前原等の情報をもっと公開してほしい。 | 1 |
| 8 | 農協等と提携して，学内で野菜や肉等を週何回か売ってほしい。 | 1 |
| 9 | 六本松や箱崎では「地元との連携」なんて全く言ってなかったのになぜ伊都に来て急に言い出すのか不思議だ。 | 1 |

## 伊都キャンパスの生活状況等に関する学生アンケートの自由記述への回答

アンケートにご回答いただき，ありがとうございました。

今回のアンケートは，伊都キャンパスに関係する学生に対して生活状況等の把握を目的に行ったもので，この結果は，福利厚生施設のサービスの向上などについての学内での検討や関係機関への働きかけなどに活用させていただきます。

自由記述欄には，生活支援施設，課外活動施設，駐車・駐輪場等の施設・建物への改善要望，課外活動・アルバイト，地元との連携などの幅広い分野にわたる多くの意見が書かれてありました。特に多く出された意見等に関してご説明します。

**（施設・建物等に関して）**

課外活動施設の不足や充実についての意見が多くありましたが，平成２１年４月の六本松地区の移転に合わせて，体育館，課外活動共用施設，テニスコート７面，多目的グラウンド，陸上競技場，弓道場の整備が行われます。

また，全学教育講義棟の建設と連動して食堂・喫茶，売店の整備も行われ，平成２１年４月から営業を開始します。

なお，六本松地区の移転に伴う全学教育講義棟などの整備のため，伊都キャンパス内の広いエリアで現在工事が開始されており，交通規制や駐車・駐輪場の一時移転などの措置が行われていますので，ご協力をお願いします。

**（図書館に関して）**

図書館の開館時間については，平成１９年度後期より，定期試験期間中の日曜日，祝日のみ終日開館しています。なお，平成２１年４月からは，日曜日，祝日のみ終日開館が実施される予定です。

また，六本松地区の移転により，六本松分館の蔵書も理系図書館に集約され，さらに充実します。

図書館の情報については，ホームページ「http://www.lib.kyushu-u.ac.jp/」で確認してください。

**（売店・食堂に関して）**

売店の弁当の価格や営業時間等については，九州大学生活協同組合やローソンにアンケートによる学生の意見を伝え，検討を要望しております。

食堂メニューの充実等については，定期的な検討を運営事業者に要望しております。

なお，平成２１年４月より，生活支援施設に食堂・売店，全学教育施設南棟１階ピロティに軽食，ビッグオレンジにレストラン，理系図書館１階ロビーに喫茶が新に営業開始します。

**（学生寄宿舎に関して）**

学生寄宿舎については，現在のドミトリーⅠの設備，備品等の状況を踏まえ，２棟目（ドミトリーⅡ）が平成２１年３月に完成します。なお，入居者の募集方法等については現在検討中です。

（課外活動に関して）

平成２１年４月の六本松地区の移転にあわせ，体育館，課外活動共用施設などの課外活動施設が整備されることに伴って，課外活動における練習場所等の条件は向上するものと思われます。また，今回の整備対象以外の他施設についても，今後のキャンパス整備の中で検討が行われる予定です。

（地元との交流に関して）

地元との交流については，福岡市等の関係公共団体や地元の移転対策協議会などと連絡をとりながら，住み良い町作りに向けた取り組みを随時検討しています。

なお，地域と協力して実施する「伊都祭（第２回）」の開催についても検討されています。

（交通の便に関して）

現在，伊都キャンパスにおける公共交通体系は，九大学研都市駅まで鉄道を利用し，そこから昭和バスの路線バスに乗り換えるルートと，博多駅・天神から西鉄の直通バスを利用するルートがあります。これに加えて，平成２０年４月からは，伊都キャンパスと筑前前原駅間のルートでバスが運行されます。

料金に関しては,「伊都キャンパス・回数券（地下鉄全駅から伊都キャンパスまで５００円／回）」，昭和バスの「特別割引回数券（１９２円／回，通常３３０円，有効期限なし）」，西鉄バスは「エコルカード（６０００円／月）」といった特別料金を交通事業者に設定していただくなどのご協力いただいているところですが，六本松地区の移転にあわせ，利用者が増加するなどの利用状況の変化が予想されることから，運行時間の設定とも併せて，より一層の利便性の向上に向け，今後とも交通事業者と協議していきます。

なお，公共交通機関のサービスは，利用者が多いほど充実してまいりますので，学生の皆様にもできるだけ公共交通機関をご利用いただきますようお願いします。

# アンケート調査票

１．回答方法：無記名の回答とし，この用紙に質問の指示により，該当する番号を
　　○で囲むか，記述欄に記入することにより，回答してください。
２．回答期限：平成１９年１２月２７日（木）
３．回収場所等：この用紙を，次の場所に備え付けの回収ボックスに入れてください。
　・工学部教務課学生支援係（伊都地区）　・工学部各学科事務室（伊都地区）
　・教育支援課学生サービス係（六本松地区）　・学務部学生生活課寮務係（箱崎地区）

## ●あなたの所属等についてお尋ねします。

**１．所属は**

| | | |
|---|---|---|
| 学　部 | １．物質科学工学科 | ２．機械航空工学科 |
| | ３．電気情報工学科 | ４．地球環境工学科 |
| | ５．エネルギー科学科 | ６．その他（　　） |
| 大学院 | ７．物質創造工学専攻 | ８．物質プロセス工学専攻 |
| | ９．材料物性工学専攻 | １０．化学システム工学専攻 |
| | １１．機械科学専攻 | １２．知能機械システム専攻 |
| | １３．航空宇宙工学専攻 | １４．建設システム工学専攻 |
| | １５．都市環境システム工学専攻 | １６．海洋システム工学専攻 |
| | １７．地球資源システム工学専攻 | １８．エネルギー量子工学専攻 |
| | １９．情報理学専攻 | ２０．知能システム学専攻 |
| | ２１．情報工学専攻 | ２２．電気電子システム工学専攻 |
| | ２３．電子デバイス工学専攻 | ２４．その他（　　） |

**２．学年は**

（学　部）→　１．１年　２．２年　３．３年　４．４年
（大学院）→　５．MC１年　６．MC２年　７．DC１年　８．DC２年　９．DC３年
（その他）→　10．研究生等

**３．性別は**

１．男性　２．女性

**４．留学生（単身・夫婦・家族）ですか**

１．はい（単身）　２．はい（夫婦）
３．はい（家族）　４．いいえ

**５．現在の住所は**

西区，前原市は，町名まで記入
例：姪浜，西新，前原，波多江

１．西区（町名：　　）　２．早良区　３．東区　４．博多区
５．中央区　６．南区　７．城南区　８．前原市（町名：　　）
９．志摩町・二丈町　１０．その他（　　）

**６．現在の住居は**

１．自宅・親戚・知人宅　２．学生寄宿舎　３．国際交流会館
４．アパート・マンション　５．下宿　６．間借
７．その他

**７．現住所から主に学んでいるキャンパスまでの通学方法・順は**
（下表の中の番号を，かっこ内に順番に記入。）

現住所 →（　）→（　）→（　）→（　）
→（　）→（　）→（　）→ 大学

※例　現住所 →（13）→（８）→（２）→（７）→（13）→ 大学

１．ＪＲ筑肥線　２．ＪＲ鹿児島線　３．地下鉄　４．西鉄大牟田線　５．西鉄貝塚線
６．その他の鉄道　７．西鉄バス（エコルカード利用）　８．西鉄バス（エコルカード未利用）
９．昭和バス　１０．自家用車　１１．バイク　１２．自転車　１３．徒歩
１４．生協バス　１５．その他（　　）

**８．西鉄バス（博多駅～天神～九大工学部前）を利用する場合の主なバス停・時間帯等について**
**（注：バスの利用状況を把握するため重要ですので，最も利用している時間帯を記入ください。）**

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①伊都ｷｬﾝﾊﾟｽへの乗車バス停 | １．博多駅 | ２．天神地区（渡辺通１丁目・天神・天神北） | ３．その他 | |
| ②伊都ｷｬﾝﾊﾟｽへの乗車時間帯 | １．7:00～7:29 | ２．7:30～7:59 | ３．8:00～8:29 | ４．8:30～8:59 |
| | ５．9:00～9:29 | ６．9:30～ 9:59 | ７．10:00～10:29 | ８．10:30～10:59 |
| | ９．11:00～11:59 | 10．12:00～13:59 | 11．14:00～15:59 | 12．16:00以降 |
| ③伊都ｷｬﾝﾊﾟｽからの乗車時間帯 | １．8:00～11:59 | ２．12:00～14:59 | ３．15:00～15:59 | ４．16:00～16:29 |
| | ５．16:30～16:59 | ６．17:00～17:29 | ７．17:30～17:59 | ８．18:00～18:29 |
| | ９．18:30～18:59 | 10．19:00～19:29 | 11．19:30～21:29 | 12．21:30以降 |

**９．通学時間は**

１．１５分未満　２．１５分～３０分未満　３．３０分～４５分未満
４．４５分～１時間未満　５．１時間～１時間３０分未満
６．１時間３０分～２時間未満　７．２時間以上

**１０．１ヶ月の部屋代は**
（ 駐車場料金，共益費は除く ）

１．なし（自宅・親戚・知人宅）・学生寄宿舎　→　質問１２へ
２．３万円未満　３．３～３.５万円未満
４．３．５～４万円未満　５．４～４.５万円未満
６．４.５～５万円未満　７．５～５.５万円未満
８．５.５～６万円未満　９．６万円以上

**１１．現在の住居は，どのようにして探しましたか**
（ 問１０で，２～９を○で囲んだ方のみ ）

１．生協の紹介　２．不動産会社の紹介
３．友達・知人の紹介　４．広告・貼紙
５．インターネット　６．その他（　　）

**１２．伊都キャンパスへ通学するために**
**・転居しましたか**
**・今後，転居しますか**

１．転居した　→　質問１４へ
２．転居する（予定を含む）　→　質問１３へ
３．転居しない（予定を含む）　→　質問１５へ

**１３．転居を希望するエリアは**
一つだけ選んでください
（問１２で，２を○で囲んだ方のみ）

１．福岡市西部（姪浜・西新）
２．福岡市西部（今宿・九大学研都市駅周辺・周船寺・田尻・泉・高田）
３．福岡市（上記１・２以外）　４．前原市（筑前前原駅周辺）
５．前原市（上記４以外）　６．志摩町・二丈町
７．その他（地名：　　）

**１４．転居した又は転居を予定している時期は**
（問１２で，１又は２を○で囲んだ方のみ）

１．平成１８年９月以前
２．平成１８年１０月から平成１９年３月までの間
３．平成１９年４月から平成１９年９月までの間
４．平成１９年１０月から平成２０年３月までの間
５．平成２０年４月以降

**●伊都キャンパス学生寄宿舎ドミトリーⅠについてお尋ねします。**

**１５．ドミトリーⅠに入居を申請しましたか**

１．入居を申請した
２．入居を申請しなかった　→　質問１７へ

**１６．入居を申請した理由は**
（一つだけ選んでください
問１５で，１を○で囲んだ方のみ）

１．経費が安いため　２．大学に近いため　３．新しいため
４．大学の寄宿舎で安心だから　５．多くの学生と交流できるため
６．他に最適な住居が見つからなかったため
７．その他（具体的に：　　）

**１７．入居を申請しなかった（できなかった）理由は**
一つだけ選んでください
（問１５で，２を○で囲んだ方のみ）

１．申請資格がないため（学部１年生，研究生などが該当）
２．夫婦用・家族用の居室がないため
３．短い期間しか入居できないため
４．キャンパス移転に伴い転居して間がないため
５．キャンパス移転前の住居から通学するため
６．経費が高いため
７．人間関係が煩わしいため
８．生活するのに不便なため（具体的に：　　）
９．その他（具体的に：　　）

## ●キャンパスでの生活についてお尋ねします。

**１８．主に学んでいるキャンパスはどこですか**
（ 一つだけ回答してください ）

| | |
|---|---|
| １．伊都キャンパス | ２．箱崎キャンパス |
| ３．六本松キャンパス | ４．筑紫キャンパス |
| ５．大橋キャンパス | ６．病院キャンパス |

**１９．主に学んでいるキャンパス以外のキャンパスで，授業（研究）等を受けていますか**

１．受けている（行っている）
２．受けていない（行っていない） → 質問２２へ

**２０．主に学んでいるキャンパス以外で授業等を受けているのは，どのキャンパスですか**
（複数回答可
問１９で，１を○で囲んだ方のみ）

| | |
|---|---|
| １．伊都キャンパス | ２．箱崎キャンパス |
| ３．六本松キャンパス | ４．筑紫キャンパス |
| ５．大橋キャンパス | ６．病院キャンパス |

**２１．主に学んでいるキャンパス以外のキャンパスへの主な通学方法は**
（複数回答可
問１９で，１を○で囲んだ方のみ）

| | | |
|---|---|---|
| １．ＪＲ筑肥線 | ２．ＪＲ鹿児島線 | ３．地下鉄 |
| ４．西鉄大牟田線 | ５．西鉄貝塚線 | ６．その他の鉄道 |
| ７．西鉄バス（エコルカード利用） | ８．西鉄バス（エコルカード未利用） | |
| ９．昭和バス | １０．自家用車 | １１．バイク　１２．自転車 |
| １３．徒歩 | １４．生協バス | １５．その他（　　） |

**２２．学内の駐車場が将来有料になった場合月額いくら位ならば生活に支障がないですか**

| | | |
|---|---|---|
| １．５００円 | ２．１，０００円 | ３．１，５００円 |
| ４．２，０００円 | ５．３，０００円 | ６．４，０００円 |
| ７．有料ならば生活に支障があるので駐車しない | | |

**２３．キャンパスでの食事は，どのようにしていますか**

１．主に，大学内の食堂を利用している
２．主に，大学内のローソンの弁当・パン等を利用している
３．主に，大学内の生協の弁当・パン等を利用している
４．主に，配達の弁当を利用している
５．１～４を適度に利用している
６．ほとんど利用していない → 質問２５へ
（理由をアンケート最後の自由記述欄にお書きください）

**２４．利用しているのは，朝食・昼食・夕食のいずれですか**
（複数回答可　問２３で，１～５を○で囲んだ方のみ）

１．朝食　２．昼食　３．夕食

**２５．課外活動サークルに所属していますか**

１．所属している
２．所属していない → 質問３０へ

**２６．どのような課外活動サークルですか**
（ 問２５で，１を○で囲んだ方のみ ）

１．全学・学部等で組織された文化系サークル
２．全学・学部等で組織された体育系サークル
３．その他

**２７．活動場所はどこですか**
複数回答可
（問２５で，１を○で囲んだ方のみ）

| | |
|---|---|
| １．伊都キャンパス及び周辺 | ２．箱崎キャンパス及び周辺 |
| ３．六本松キャンパス及び周辺 | ４．筑紫キャンパス及び周辺 |
| ５．大橋キャンパス及び周辺 | ６．病院キャンパス及び周辺 |
| ７．その他（地名：　　） | |

**２８．活動施設はどこですか？**
（ 問２５で，１を○で囲んだ方のみ ）

| | |
|---|---|
| １．九州大学の施設 | ２．九州大学以外の学校施設 |
| ３．公民館等公共施設（地名と施設名：　　） | |
| ４．民間施設（地名と施設名：　　） | |
| ５．その他 | |

**２９．活動は週に何回ですか？**
（ 問２５で，１を○で囲んだ方のみ ）

| | | | |
|---|---|---|---|
| １．１回 | ２．２回 | ３．３回 | ４．４回 |
| ５．５回 | ６．６回 | ７．毎日 | |

**３０．アルバイトをしていますか**

１．アルバイトをしている。
２．アルバイトをしていない。 → 質問３３へ

**３１．アルバイトは週に何回ですか？**
（ 問３０で，１を○で囲んだ方のみ ）

| | | | |
|---|---|---|---|
| １．１回 | ２．２回 | ３．３回 | ４．４回 |
| ５．５回 | ６．６回 | ７．毎日 | ８．不定期 |

**３２．アルバイトをしている場所は**
（複数回答可
問３０で，１を○で囲んだ方のみ）

| | | | |
|---|---|---|---|
| １．西区 | ２．早良区 | ３．東区 | ４．博多区 |
| ５．中央区 | ６．南区 | ７．城南区 | ８．前原市 |
| ９．志摩町・二丈町 | １０．その他（地名：　　） | | |

**３３．キャンパスでの生活に満足していますか**
（特記すべき理由がありましたら，
自由記述欄にお書きください）

１．非常に満足している
２．満足している
３．どちらとも言えない
４．不満である
５．非常に不満である

## ●自由記述欄

キャンパス移転に関し，次の事項についてのご意見等がありましたら，以下の欄に自由に記述してください。

| |
|---|
| １．移転（施設・建物）に関して |
| ２．生活支援（学生寄宿舎・食堂・売店等）に関して |
| ３．課外活動・アルバイトに関して |
| ４．伊都キャンパス周辺の地元まちづくりへの要望又は地元との連携等に関して |
| ５．その他 |

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。